

登録レジメンNo.	適応疾患名	レジメン名
登録レジメンNo.: 1-1	非小細胞肺癌	CBDCA+weeklyPTX併用療法
登録レジメンNo.: 1-2	非小細胞肺癌	CBDCA+PTX併用療法
登録レジメンNo.: 2-2	乳癌	DTX75単独療法(乳癌)
登録レジメンNo.: 3-1	小細胞・非小細胞肺癌	CBDCA+VP-16併用療法
登録レジメンNo.: 4-1	小細胞肺癌	CBDCA+CPT-11 weekly併用療法
登録レジメンNo.: 5-1	小細胞肺癌	CDDP+VP-16併用療法+[アブレピタント(イメンドcap)]
登録レジメンNo.: 5-2	小細胞肺癌(限局型)	RT+CDDP+VP-16併用療法+[アブレピタント(イメンドcap)]
登録レジメンNo.: 5-3	小細胞肺癌	CDDP+VP-16併用療法[short hydration]
登録レジメンNo.: 6-1	非小細胞肺癌	CDDP+CPT-11併用療法(NSCLC)+[アブレピタント(イメンドcap)]
登録レジメンNo.: 6-2	小細胞肺癌	CDDP+CPT-11併用療法(SCLC)+[アブレピタント(イメンドcap)]
登録レジメンNo.: 7-1	非小細胞肺癌	CDDP+NVB(VNR)併用療法+[アブレピタント(イメンドcap)]
登録レジメンNo.: 8-1	非小細胞肺癌	CDDP+DTX併用療法+[アブレピタント(イメンドcap)]
登録レジメンNo.: 9-1	悪性胸膜中皮腫	CDDP+PEM併用療法+[アブレピタント(イメンドcap)]
登録レジメンNo.: 10-1	非小細胞肺癌	NVB(VNR)単独療法
登録レジメンNo.: 11-1	再発小細胞肺癌	(再発)AMR単独療法
登録レジメンNo.: 12-1	非小細胞肺癌	PTX weekly単独療法(肺癌)
登録レジメンNo.: 12-2	乳癌	PTX weekly単独療法(乳癌)
登録レジメンNo.: 13-1	非小細胞肺癌	GEM単独療法
登録レジメンNo.: 14-1	非小細胞肺癌	CPT-11単独療法
登録レジメンNo.: 14-2	非小細胞肺癌	CPT-11単独療法
登録レジメンNo.: 15-1	非小細胞肺癌	CBDCA+GEM併用療法
登録レジメンNo.: 16-1	乳癌	FEC75(EPIR+CPA+5-FU)併用療法+[アブレピタント(イメンドcap)]
登録レジメンNo.: 16-2	乳癌	FEC100(EPIR+CPA+5-FU)併用療法+[アブレピタント(イメンドcap)]
登録レジメンNo.: 18-1	転移性乳癌(HER2過剰発現)	トラスツズマブweekly 単独療法
登録レジメンNo.: 18-2	転移性乳癌(HER2過剰発現)	トラスツズマブ単独療法
登録レジメンNo.: 19-1	非小細胞肺癌	PEM単独療法
登録レジメンNo.: 20-1	非小細胞肺癌(扁平上皮癌を除く)	ペバシズマブ+CBDCA+PTX併用療法(ACP療法)
登録レジメンNo.: 21-1	非小細胞肺癌(扁平上皮癌を除く)	ペバシズマブ単独療法(他剤との併用療法後の継続治療)
登録レジメンNo.: 23-1	非小細胞肺癌(扁平上皮癌を除く)	DTX(TXT)+ペバシズマブ併用療法
登録レジメンNo.: 24-1	非小細胞肺癌(扁平上皮癌を除く)	PEM+ペバシズマブ併用療法
登録レジメンNo.: 25-1	非小細胞肺癌	CDDP+GEM併用療法+[アブレピタント(イメンドcap)]
登録レジメンNo.: 26-1	乳癌	weeklyパクリタキセル(PTX)+トラスツズマブ weekly併用療法(乳癌)

登録レジメンNo.	適応疾患名	レジメン名
登録レジメンNo.: 26-2	乳癌	パクリタキセル(PTX)weekly+トラスツズマブ triweekly併用療法(乳癌)
登録レジメンNo.: 28-1	非小細胞肺癌(扁平上皮癌を除く)	ペバシズマブ+CBDCA+GEM併用療法
登録レジメンNo.: 29-1	非小細胞肺癌(扁平上皮癌を除く)	ペバシズマブ+AMR併用療法
登録レジメンNo.: 31-1	乳癌(進行・再発、術前・術後)	TC療法(乳癌)
登録レジメンNo.: 32-1	小細胞肺癌	ノゲテカン(ハイカムチン)単独療法
登録レジメンNo.: 33-1	Stage III B/IV 非小細胞肺癌	CBDCA+エスワンタイホウ(TS-1) 併用療法
登録レジメンNo.: 33-2	Stage III B/IV 非小細胞肺癌	CBDCA+エスワンタイホウ(TS-1) 併用療法(TS-1隔日投与法)
登録レジメンNo.: 34-1	転移性乳癌(HER2過剰発現)	DTX75+トラスツズマブ併用療法(乳癌)
登録レジメンNo.: 37-1	非小細胞肺癌(扁平上皮癌を除く)	ペバシズマブ+CBDCA+PEM併用療法
登録レジメンNo.: 38-1	非小細胞肺癌	ペバシズマブ+CBDCA+weeklyPTX併用療法
登録レジメンNo.: 39-1	非小細胞肺癌(扁平上皮癌を除く)	CBDCA+PEM併用療法
登録レジメンNo.: 40-1	手術不能又は再発乳がん(HER2陽性)	ペルツズマブ(パージェタ)+DTX75+トラスツズマブ併用療法(乳癌)
登録レジメンNo.: 41-1	手術不能又は再発乳がん(HER2陽性)	ペルツズマブ(パージェタ)+トラスツズマブ併用療法(乳癌)
登録レジメンNo.: 41-2	手術不能又は再発乳がん(HER2陽性)	初回 ペルツズマブ(パージェタ)+トラスツズマブ併用療法(乳癌)
登録レジメンNo.: 42-1	非小細胞肺癌	CBDCA+weeklyアブラキサン(アルブミン含PTX)併用療法
登録レジメンNo.: 43-1	非小細胞肺癌	RT(放射線)+CDDP+VNR併用療法
登録レジメンNo.: 44-1	非小細胞肺癌	RT(放射線)+weekly CBDCA+PTX併用療法
登録レジメンNo.: 45-1	非小細胞肺癌	RT(放射線)+少量CBDCA併用療法
登録レジメンNo.: 46-1	非小細胞肺癌	ペバシズマブ+CDDP+PEM併用療法+[アプレピタント(イメンドcap)]
登録レジメンNo.: 47-1	手術不能、転移再発乳癌	ペバシズマブ+PTX併用療法(乳癌)
登録レジメンNo.: 48-1	非小細胞肺癌(扁平上皮癌を除く)	エルロチニブ+ペバシズマブ併用療法
登録レジメンNo.: 49-1	非小細胞肺癌・乳癌	DTX60(TXT) 単独療法(アルコール禁の患者に適応可能)
登録レジメンNo.: 50-1	非小細胞肺癌	RT(放射線)+CDDP+DTX併用療法+[アプレピタント(イメンドcap)]
登録レジメンNo.: 51-1	非小細胞肺癌	CDDP+エスワンタイホウ配合OD錠(TS-1)併用療法
登録レジメンNo.: 52-1	手術不能又は再発乳がん	エリブリン(ハラヴェン)単独療法
登録レジメンNo.: 53-1	手術不能又は再発乳癌	(乳癌)GEM単独療法
登録レジメンNo.: 54-1	手術不能又は再発乳癌	(乳癌)VNR単独療法
登録レジメンNo.: 55-1	手術不能又は再発乳がん(HER2陽性)	ペルツズマブ(パージェタ)+ビノレルビン(VNR)+トラスツズマブ併用療法(乳癌)
登録レジメンNo.: 56-1	切除法不能な進行・再発の非小細胞肺癌	ニボルマブ(オプジーボ) 単独療法
登録レジメンNo.: 56-2	切除法不能な進行・再発の非小細胞肺癌	ニボルマブ(オプジーボ) 単独療法(4週間毎)
登録レジメンNo.: 57-1	切除法不能な進行・再発の非小細胞肺癌	ラムシルマブ(RAM)+DTX療法
登録レジメンNo.: 57-2	切除法不能な進行・再発の非小細胞肺癌	ラムシルマブ(RAM)+DTX療法(外来)

登録レジメンNo.	適応疾患名	レジメン名
登録レジメンNo.: 58-1	PDL1陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌	ペムブロリズマブ(キイトルーダ)単独療法
登録レジメンNo.: 58-2	PDL1陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌	ペムブロリズマブ(キイトルーダ)単独療法(6週間毎)
登録レジメンNo.: 58-3	・PD-L1陽性のホルモン受容体陰性かつHER2陰性の手術不能又は再発乳癌 ・高リスクの早期トリプルネガティブ乳癌	ペムブロリズマブ(キイトルーダ)単独療法(乳癌)
登録レジメンNo.: 58-4	・PD-L1陽性のホルモン受容体陰性かつHER2陰性の手術不能又は再発乳癌 ・高リスクの早期トリプルネガティブ乳癌	ペムブロリズマブ(キイトルーダ)単独療法(6週間毎)(乳癌)
登録レジメンNo.: 59-1	乳癌(術後化学療法)	dose-dence EC → PTX(EC)療法
登録レジメンNo.: 59-2	乳癌(術後化学療法)	dose-dence EC → PTX(EC)療法
登録レジメンNo.: 60-1	非小細胞肺癌	weeklyアブラキサン(アルブミン含PTX)単剤療法
登録レジメンNo.: 61-1	小細胞肺癌	CBDC+ CPT-11療法(SCLC)
登録レジメンNo.: 62-1	HER2陽性の手術不能又は再発乳癌	トラスツマブ エムタンシン(カドサイラ)単独療法
登録レジメンNo.: 63-1	乳癌(術後化学療法)	TC+Tmab療法(乳癌)
登録レジメンNo.: 64-1	乳癌	アブラキサン(アルブミン含PTX)単独療法
登録レジメンNo.: 65-1	切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌進展型小細胞肺癌(維持療法)	アテゾリズマブ(テセントリク)単独療法(3週毎)
登録レジメンNo.: 67-1	手術不能又は再発乳がん	エリブリン+T-mab療法
登録レジメンNo.: 68-1	非小細胞肺癌(扁平上皮癌を除く)	ペムブロリズマブ+CBDC+PEM併用療法
登録レジメンNo.: 68-2	非小細胞肺癌(扁平上皮癌を除く)	ペムブロリズマブ+PEM併用療法(維持療法)
登録レジメンNo.: 69-1	小細胞肺癌(進展型)	アテゾリズマブ+CBDC+VP-16併用療法
登録レジメンNo.: 70-1	進展型小細胞肺癌	デュルバルマブ+CBDC+VP-16併用療法
登録レジメンNo.: 70-2	進展型小細胞肺癌	デュルバルマブ+CDDP+VP-16併用療法
登録レジメンNo.: 70-3	・ED-SCLCにおけるDUR+白金製剤+VP-16併用療法後の維持療法 ・切除不能な局所進行のNSCLCにおける根治的放射線療法後の維持療法	デュルバルマブ(イミフィンジ)単独療法(維持療法)
登録レジメンNo.: 71-1	非小細胞肺癌	アテゾリズマブ+CBDC+PTX+BEV併用療法
登録レジメンNo.: 71-2	非小細胞肺癌	アテゾリズマブ+BEV併用療法
登録レジメンNo.: 72-1	非小細胞肺癌(扁平上皮癌)	ペムブロリズマブ+CBDC+アブラキサン(アルブミン含PTX)併用療法
登録レジメンNo.: 72-2	非小細胞肺癌(扁平上皮癌)	ペムブロリズマブ+CBDC+PTX併用療法
登録レジメンNo.: 73-1	非小細胞肺癌	アテゾリズマブ+CBDC+PEM併用療法
登録レジメンNo.: 73-2	非小細胞肺癌	アテゾリズマブ+CDDP+PEM併用療法+[アプレピタント]
登録レジメンNo.: 73-3	非小細胞肺癌	アテゾリズマブ+PEM併用療法(維持療法)
登録レジメンNo.: 74-1	非小細胞肺癌	アテゾリズマブ+CBDC+tnab-PTX併用療法
登録レジメンNo.: 75-1	HER2陽性の手術不能又は再発乳癌	トラスツマブ デルクステカン(エンハーツ)単独療法
登録レジメンNo.: 76-1	乳癌	アテゾリズマブ+アブラキサン(アルブミン含PTX)併用療法
登録レジメンNo.: 77-1	切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌	タルセバ+ラムシルマブ併用療法
登録レジメンNo.: 78-1	・切除法不能な進行・再発の非小細胞肺癌 ・化学療法未治療の切除不能な悪性胸膜中皮腫	ニボルマブ(オプジーボ)+イピリムマブ(ヤーボイ)併用療法
登録レジメンNo.: 78-2	・切除法不能な進行・再発の非小細胞肺癌 ・化学療法未治療の切除不能な悪性胸膜中皮腫	ニボルマブ(オプジーボ/2週毎)+イピリムマブ(ヤーボイ)併用療法

登録レジメンNo.	適応疾患名	レジメン名
登録レジメンNo.: 79-1	切除法不能な進行・再発の非小細胞肺癌(非扁平上皮癌)	ニボルマブ(オプジーボ)+イピリムマブ(ヤーボイ)+CBDCA+PEM併用療法
登録レジメンNo.: 80-1	切除法不能な進行・再発の非小細胞肺癌(非扁平上皮癌)	ニボルマブ(オプジーボ)+イピリムマブ(ヤーボイ)+CDDP+PEM併用療法
登録レジメンNo.: 81-1	切除法不能な進行・再発の非小細胞肺癌(扁平上皮癌)	ニボルマブ(オプジーボ)+イピリムマブ(ヤーボイ)+CBDCA+PTX併用療法
登録レジメンNo.: 82-1	PD-L1陽性のホルモン受容体陰性かつHER2陰性の手術不能又は再発乳癌	ペムブロリズマブ+CBDCA+GEM併用療法
登録レジメンNo.: 83-1	PD-L1陽性のホルモン受容体陰性かつHER2陰性の手術不能又は再発乳癌	ペムブロリズマブ(6週間隔)+アブラキサン(アルブミン含PTX)併用療法
登録レジメンNo.: 84-1	PD-L1陽性のホルモン受容体陰性かつHER2陰性の手術不能又は再発乳癌	ペムブロリズマブ(6週間隔)+PTX 併用療法
登録レジメンNo.: 85-1	乳癌(進行・再発、術前・術後)	EC療法
登録レジメンNo.: 86-1	高リスクの早期トリプルネガティブ乳癌	ペムブロリズマブ+PTX+CBDCA併用療法(乳癌)
登録レジメンNo.: 87-1	高リスクの早期トリプルネガティブ乳癌	ペムブロリズマブ(キイトルーダ)+EC併用療法
登録レジメンNo.: 88-1	非小細胞肺癌がんにおける術前補助療法	ニボルマブ(オプジーボ)+CBDCA+PTX併用療法
登録レジメンNo.: 89-1	切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌	デュルバルマブ+トレメリムマブ+CBDCA+weeklyアブラキサン(アルブミン含PTX)併用療法(初回)
登録レジメンNo.: 89-1-2	切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌	デュルバルマブ+トレメリムマブ+CBDCA+weeklyアブラキサン(アルブミン含PTX)併用療法(忍容性良好の2回目以降)
登録レジメンNo.: 90-1	切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌	デュルバルマブ+トレメリムマブ+CBDCA+PEM併用療法(初回)
登録レジメンNo.: 90-1-2	切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌	デュルバルマブ+トレメリムマブ+CBDCA+PEM併用療法(忍容性良好の2回目以降)
登録レジメンNo.: 91-1	切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌	デュルバルマブ+トレメリムマブ併用療法(5.6コース目用)
登録レジメンNo.: 92-1	切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌	デュルバルマブ+トレメリムマブ+PEM併用療法(5.6コース目用)
登録レジメンNo.: 93-1	切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌	デュルバルマブ+PEM併用療法(7コース目以降用)
登録レジメンNo.: 95-1	IV期EGFR変異(+) 非小細胞肺癌(扁平上皮癌を除く)	オンメルチニブ+CBDCA+PEM併用療法(導入療法)
登録レジメンNo.: 96-1	IV期EGFR変異(+) 非小細胞肺癌(扁平上皮癌を除く)	オンメルチニブ+PEM併用療法(維持療法)
登録レジメンNo.: 97-1	・EGFR遺伝子エクソン20挿入変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌 ・EGFR遺伝子変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌	【体重80kg未満】アミバンタマブ+CBDCA+PEM併用療法(第1コース)
登録レジメンNo.: 97-1-2	・EGFR遺伝子エクソン20挿入変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌 ・EGFR遺伝子変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌	【体重80kg未満】アミバンタマブ+CBDCA+PEM併用療法(第2コース)
登録レジメンNo.: 97-1-3	・EGFR遺伝子エクソン20挿入変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌 ・EGFR遺伝子変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌	【体重80kg未満】アミバンタマブ+CBDCA+PEM併用療法(第3、4コース)
登録レジメンNo.: 97-1-4	・EGFR遺伝子エクソン20挿入変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌 ・EGFR遺伝子変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌	【体重80kg未満】アミバンタマブ+CBDCA+PEM併用療法(第5コース以降)
登録レジメンNo.: 98-1	・EGFR遺伝子エクソン20挿入変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌 ・EGFR遺伝子変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌	【体重80kg以上】アミバンタマブ+CBDCA+PEM併用療法(第1コース)
登録レジメンNo.: 98-1-2	・EGFR遺伝子エクソン20挿入変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌 ・EGFR遺伝子変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌	【体重80kg以上】アミバンタマブ+CBDCA+PEM併用療法(第2コース)
登録レジメンNo.: 98-1-3	・EGFR遺伝子エクソン20挿入変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌 ・EGFR遺伝子変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌	【体重80kg以上】アミバンタマブ+CBDCA+PEM併用療法(第3、4コース)
登録レジメンNo.: 98-1-4	・EGFR遺伝子エクソン20挿入変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌 ・EGFR遺伝子変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌	【体重80kg以上】アミバンタマブ+CBDCA+PEM併用療法(第5コース以降)
登録レジメンNo.: 99-1	化学療法歴のあるホルモン受容体陰性かつHER2陰性の手術不能又は再発乳癌	【体重85kgまで】サンツマブ ゴビテカン(トロデルビ)療法
登録レジメンNo.: 100-1	化学療法歴のあるホルモン受容体 陽性 かつHER2陰性の手術不能又は再発乳癌	ダトポタマブ デルクステカン(ダトロウエイ)療法
登録レジメンNo.: 101-1	がん化学療法後に増悪した小細胞肺癌	ダルラタマブ(イムデトラ)療法 第1コース
登録レジメンNo.: 101-2	がん化学療法後に増悪した小細胞肺癌	ダルラタマブ(イムデトラ)療法 第2コース以降
登録レジメンNo.: 102-1	EGFR遺伝子変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌	【体重80kg未満】アミバンタマブ+ラゼルチニブ併用療法(第1コース)

登録レジメンNo.	適応疾患名	レジメン名
登録レジメンNo.: 102-2	EGFR遺伝子変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌	【体重80kg未満】アミバンタマブ+ラゼルチニブ併用療法(第2コース以降)
登録レジメンNo.: 103-1	EGFR遺伝子変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌	【体重80kg以上】アミバンタマブ+ラゼルチニブ併用療法(第1コース)
登録レジメンNo.: 103-2	EGFR遺伝子変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌	【体重80kg以上】アミバンタマブ+ラゼルチニブ併用療法(第2コース以降)
登録レジメンNo.: 104-1	がん化学療法後に増悪したHER2(ERBB2)遺伝子変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌	トラスツスマブ+デルゲストカン(エンハーツ)療法(肺がん)
登録レジメンNo.: 105-1	切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌進展型小細胞肺癌(維持療法)	アテゾリズマブ(テセントリク)単独療法(4週毎)
登録レジメンNo.: 106-1	○PD-L1 \geq 50%の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌 ○切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌における維持療法(セミプリマブ+CBDCA+PTX併用療法4コース)	セミプリマブ単独(維持)療法
登録レジメンNo.: 107-1	切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌(扁平上皮癌を除く)	セミプリマブ+CBDCA+PEM併用療法
登録レジメンNo.: 108-1	切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌	セミプリマブ+CBDCA+PTX併用療法
登録レジメンNo.: 109-1	切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌における維持療法(セミプリマブ+CBDCA+PEM併用療法4コース後)	セミプリマブ+PEM維持療法

登録レジメンNo.: 1-1 CBDCA+weeklyPTX併用療法					
適応疾患名		非小細胞肺癌	予測使用症例数		名/月
【レジメンの内容】					
医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コースの間隔	予定コース数
パクリタキセル注	70 mg/m ²	1時間、点滴静注	day1、8、15	28日 (4週間毎)	4コース
パクリタキセル/PTX					
カルボプラチン注	AUC=5	1時間、点滴静注	day1		
カルボプラチン/CBDCA					
【登録処方内容】					
処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名 (投与量)		
day1	Rp) ① 点滴	15分	パロノセトロン点滴静注バッグ	50	mL
			デキサート注3.3mg	3	A
			ファモチジン注20mg	1	A
			ポララミン注5mg	1	A
	Rp) ② 点滴	1時間	生理食塩液	250	mL
			パクリタキセル注		mg
	Rp) ③ 点滴	1時間	5%ブドウ糖注	250	mL
			カルボプラチン注		mg
	Rp) ④	側注	生食注シリンジ	10	mL
	day2、3	内服	1日1回	デカドロン錠0.5mg	16
day8、15	Rp) ① 点滴	30分	生理食塩液	100	mL
			デキサート注3.3mg	2	A
			ファモチジン注20mg	1	A
			ポララミン注5mg	1	A
	Rp) ② 点滴	1時間	生理食塩液	250	mL
			パクリタキセル注		mg
	Rp) ③	側注	生食注シリンジ	10	mL

登録レジメンNo.: 1-2 CBDCA+PTX併用療法					
適応疾患名		非小細胞肺癌	予測使用症例数:		名/月
【レジメンの内容】					
医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
パクリタキセル注 パクリタキセル/PTX	200 mg/m ²	3時間、点滴静注	day1	21日 (3週間 毎)	4コース
カルボプラチン注 カルボプラチン/CBDCA	AUC=6	1時間、点滴静注	day1		
【登録処方内容】					
処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)	
day1	Rp) ①	30分	生理食塩液	100 mL	
	点滴		デキサート注3.3mg	3 A	
	Rp) ②	5~10分	生理食塩液	50 mL	
	点滴		ファモチジン注20mg	1 A	
	点滴		ポララミン注5mg	1 A	
	Rp) ③	15分	パロノセトロン点滴静注バッグ	50 mL	
day1	Rp) ④	3時間	生理食塩液	500 mL	
	点滴		パクリタキセル注	mg	
day1	Rp) ⑤	1時間	5%ブドウ糖注	250 mL	
	点滴		カルボプラチン注	mg	
day2、3	Rp) ⑥	側注	生食注シリンジ	10 mL	
	内服	1日1回	デカドロン錠0.5mg	16 錠	

登録レジメンNo.: 2-2		DTX75単独療法(乳癌)				
適応疾患名		乳癌	予測使用症例数:		名/月	
【レジメンの内容】						
医薬品名 (一般名 / 略語)		用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
ドセタキセル点滴静注 ドセタキセル/DTX		75 mg/m ²	1時間、点滴静注	day1	21日 (3週間毎)	4コース
【登録処方内容】						
処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名 (投与量)			
day1	Rp) ①	30分	グラニセトロンバッグ	100	mL	
	点滴		デキサート注3.3mg	2	A	
	Rp) ②	1時間	生理食塩液	500	mL	
	点滴		ドセタキセル点滴静注		mg	
	Rp) ③	側注	生食注シリンジ	10	mL	

登録レジメンNo: 3-1		CBDCA+VP-16併用療法				
適応疾患名		小細胞・非小細胞肺癌	予測使用症例数:		名/月	
【レジメンの内容】						
医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数	
エトポシド注	100 mg/m ²	1時間、点滴静注	day1, 2, 3	21~28日 (3~4週間毎)	4~6 コース	
エトポシド/VP-16						
カルボプラチン注	AUC=5	1時間、点滴静注	day1			
カルボプラチン/CBDCA						
【登録処方内容】						
処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)		
day1	内服	化学療法開始開始 60分以上前	アプレピタントcap125mg	1	C	
	Rp) ①	15分	パロノセトロン点滴静注バッグ	50	mL	
	点滴		デキサート注3. 3mg	2	A	
	Rp) ②	1時間	生理食塩液	500	mL	
	点滴		エトポシド注		mg	
	Rp) ③	1時間	5%ブドウ糖注	250	mL	
	点滴		カルボプラチン注		mg	
	Rp) ④	側注	生食注シリンジ	20	mL	
	day2、3	内服	朝食後	アプレピタントcap80mg	1	C
		Rp) ①	30分	生理食塩液	100	mL
点滴			デキサート注3. 3mg	1	A	
Rp) ②		1時間	生理食塩液	500	mL	
点滴			エトポシド注サンド		mg	
Rp) ③		側注	生食注シリンジ	10	mL	

登録レジメンNo.: 5-1

CDDP+VP-16併用療法+[アプレピタント(イメンドcap)]

適応疾患名 小細胞肺癌	予測使用症例数:	名/月
--------------------	-----------------	------------

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
シスプラチン注 シスプラチン/CDDP	80 mg/m ²	2時間、点滴静注	day1	21~28日 (3~4週間毎) ※放射線治療 中は28日毎	4~6 コース
エトポシド注 エトポシド/VP-16					

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)
day1	Rp) ①	30分	生理食塩液	50 mL
	点滴			
	Rp) ②	1時間	生理食塩液	500 mL
	点滴		エトポシド注	mg
	内服	シスプラチン開始 90分以上前	アプレピタントcap125mg	1 C
	Rp) ③	2時間	ソリタT-3号輸液	500 mL
	Rp) ④		硫酸Mg補正液1mEq/ml	8 mL
	③の側管		マンニトールS注	300 mL
	Rp) ⑤	15分	パロノセロン点滴静注バッグ	50 mL
	点滴		デキサート注3.3mg	3 A
Rp) ⑥	2時間	生理食塩液	500 mL	
点滴		シスプラチン注	mg	
◆生食500mLより250mL廃棄し、必要量のシスプラチンを混入する				
Rp) ⑦	1時間	生理食塩液	500 mL	
点滴				
Rp) ⑧	2時間	ソリタT-3号輸液	500 mL	
Rp) ⑨		マンニトールS注	300 mL	
⑧の側管				
Rp) ⑩			ラシックス注20mg	1 A
静注				
day2、3	内服	朝食後	アプレピタントcap80mg	1 C
Rp) ①	30分	生理食塩液	100 mL	
点滴		デキサート注3.3mg	2 A	
Rp) ②	1時間	生理食塩液	500 mL	
点滴		エトポシド注	mg	
Rp) ③	2時間	ソリタT-3号輸液	500 mL	
Rp) ④		マンニトールS注	300 mL	
③の側管				
day4	内服	1日1回	デカドロン錠4mg	2 錠

登録レジメンNo.: 5-2		RT+CDDP+VP-16併用療法+[アプレピタント(イメンドcap)]			
適応疾患名		小細胞肺癌(限局型)	予測使用症例数:		名/月
【レジメンの内容】					
医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
シスプラチン注	80 mg/m ²	2時間、点滴静注	day1	21~28日 (3~4週間毎) ※放射線治療 中は28日毎	4コース
シスプラチン/CDDP					
エトポシド注	100 mg/m ²	1時間、点滴静注	day1, 2, 3		
エトポシド/VP-16					
【登録処方内容】					
処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)	
day1	Rp) ①	30分	生理食塩液	50 mL	
	点滴				
	Rp) ②	1時間	生理食塩液	500 mL	
	点滴		エトポシド注	mg	
	内服	シスプラチン開始 90分以上前	アプレピタントcap125mg	1 C	
	Rp) ③	2時間	ソリタT-3号輸液	500 mL	
	Rp) ④		硫酸Mg補正液1mEq/ml	8 mL	
	③の側管		マンニトールS注	300 mL	
	Rp) ⑤	15分	パロノセロン点滴静注バッグ	50 mL	
	点滴		デキサート注3.3mg	3 A	
Rp) ⑥	2時間	生理食塩液	500 mL		
点滴		シスプラチン注	mg		
◆生食500mLより250mL廃棄し、必要量のシスプラチンを混入する					
Rp) ⑦	1時間	生理食塩液	500 mL		
点滴					
Rp) ⑧	2時間	ソリタT-3号輸液	500 mL		
Rp) ⑨		マンニトールS注	300 mL		
⑧の側管					
Rp) ⑩			ラシックス注20mg	1 A	
静注					
day2、3	内服	朝食後	アプレピタントcap80mg	1 C	
Rp) ①	30分	生理食塩液	100 mL		
点滴		デキサート注3.3mg	2 A		
Rp) ②	1時間	生理食塩液	500 mL		
点滴		エトポシド注	mg		
Rp) ③	2時間	ソリタT-3号輸液	500 mL		
Rp) ④		マンニトールS注	300 mL		
③の側管					
day4	内服	1日1回	デカドロン錠4mg	2 錠	

登録レジメンNo.: 5-3

CDDP+VP-16併用療法[short hydration]

適応疾患名	小細胞肺癌	予測使用症例数:	名/月
-------	-------	----------	-----

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
シスプラチン注 シスプラチン/CDDP	80 mg/m ²	2時間、点滴静注	day1	21~28日 (3~4週間毎) ※放射線治療 中は28日毎	4~6 コース
エトポシド注 エトポシド/VP-16	100 mg/m ²	1時間、点滴静注	day1, 2, 3		

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)	
day1	内服	シスプラチン開始 90分以上前	アプレピタントcap125mg	1 C	
	Rp) ①	15分	パロノセトロン点滴静注バッグ	50 mL	
	点滴		デキサート注3.3mg	3 A	
	Rp) ②	1時間	生理食塩液	500 mL	
	点滴		エトポシド注	mg	
	Rp) ③	1時間	ソリタT-3号輸液	500 mL	
	Rp) ④		硫酸Mg補正液1mEq/ml	8 mL	
	③の側管		マンニトールS注	300 mL	
	Rp) ⑤	1時間	生理食塩液	500 mL	
	点滴		シスプラチン注	mg	
	◆生食500mLより250mL廃棄し、必要量のシスプラチンを混入する				
	Rp) ⑥	1時間	ソリタT-3号輸液	500 mL	
	Rp) ⑦		ラシックス注20mg	1 A	
静注					
* 針穿刺からシスプラチンの投与終了までに1L程度の経口補液を行う					
day2、3	内服	朝食後	アプレピタントcap80mg	1 C	
	Rp) ①	30分	生理食塩液	100 mL	
	点滴		デキサート注3.3mg	2 A	
	Rp) ②	1時間	生理食塩液	500 mL	
点滴		エトポシド注	mg		
Rp) ③	側注	生食注シリンジ	10 mL		
day4	内服	1日1回	デカドロン錠4mg	2 錠	

登録レジメンNo: 6-1

CDDP+CPT-11併用療法(NSCLC)+[アプレピタント(イメンDcap)]

適応疾患名

非小細胞肺癌

予測使用症例数:

名/月

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
シスプラチン注 シスプラチン/CDDP	80 mg/m ²	2時間、点滴静注	day1	28日 (4週間毎)	4コース
イリノテカン塩酸塩点滴静注液 イリノテカン/CPT-11	60 mg/m ²	1時間、点滴静注	day1、8、15		

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)	
day1	内服	点滴開始 直前	アプレピタントcap125mg	1 C	
	Rp) ①	15分	パロノセトロン点滴静注バッグ デキサート注3.3mg	50 mL 3 A	
	Rp) ②	1時間	生理食塩液 イリノテカン塩酸塩点滴静注液	500 mL mg	
	Rp) ③	2時間	ソリタT-3号輸液	500 mL	
	Rp) ④		硫酸Mg補正液1mEq/ml	8 mL	
	(3)の側管		マンニトールS注	300 mL	
	Rp) ⑤	2時間	生理食塩液 シスプラチン注	500 mL mg	
			◆生食500mLより250mL廃棄し、必要量のシスプラチンを混入する		
	Rp) ⑥	1時間	生理食塩液	500 mL	
	Rp) ⑦	2時間	ソリタT-3号輸液	500 mL	
Rp) ⑧	マンニトールS注		300 mL		
(7)の側管					
Rp) ⑨			ラシックス注20mg	1 A	
day2、3	内服	朝食後	アプレピタントcap80mg	1 C	
	Rp) ①	30分	生理食塩液 デキサート注3.3mg	100 mL 2 A	
	Rp) ② Rp) ③	2時間	ソリタT-3号輸液 マンニトールS注	500 mL 300 mL	
(2)の側管					
day4	内服	1日1回	デカドロン錠4mg	2 錠	
day8、15	Rp) ①	15分	パロノセトロン点滴静注バッグ デキサート注3.3mg	50 mL 3 A	
	Rp) ②	1時間	生理食塩液 イリノテカン塩酸塩点滴静注液	500 mL mg	
	Rp) ③	側注	生食注シリンジ	10 mL	
day9,10, 16,17	内服	1日1回	デカドロン錠4mg	2 錠	

登録レジメンNo: 6-2

CDDP+CPT-11併用療法(SCLC)+[アプレピタント(イメンドcap)]

適応疾患名

小細胞肺癌

予測使用症例数:

名/月

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
シスプラチン注	60 mg/m ²	2時間、点滴静注	day1	28日 (4週間毎)	4コース
シスプラチン/CDDP					
イリリカン塩酸塩点滴静注液 イリノテカン/CPT-11	60 mg/m ²	1時間、点滴静注	day1、8、15		

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)	
day1	内服	点滴開始 直前	アプレピタントcap125mg	1 C	
	Rp) ①	15分	パロノセトロン点滴静注バッグ デキサート注3. 3mg	50 mL 3 A	
	Rp) ②	1時間	生理食塩液 イリリカン塩酸塩点滴静注液	500 mL mg	
	Rp) ③	2時間	ソリタT-3号輸液	500 mL	
	Rp) ④		硫酸Mg補正液1mEq/ml	8 mL	
	(3)の側管		マンニトールS注	300 mL	
	Rp) ⑤	2時間	生理食塩液 シスプラチン注	500 mL mg	
	◆生食500mLより250mL廃棄し、必要量のシスプラチンを混入する				
	Rp) ⑥	1時間	生理食塩液	500 mL	
	Rp) ⑦	2時間	ソリタT-3号輸液	500 mL	
	Rp) ⑧		マンニトールS注	300 mL	
	(7)の側管				
	Rp) ⑨	点滴静注		ラシックス注20mg	1 A
day2、3	内服	朝食後	アプレピタントcap80mg	1 C	
	Rp) ①	30分	生理食塩液 デキサート注3. 3mg	100 mL 2 A	
	Rp) ② Rp) ③	2時間	ソリタT-3号輸液 マンニトールS注	500 mL 300 mL	
(2)の側管					
day4	内服	1日1回	デカドロン錠4mg	2 錠	
day8、15	Rp) ①	15分	パロノセトロン点滴静注バッグ デキサート注3. 3mg	50 mL 3 A	
	Rp) ②	1時間	生理食塩液 イリリカン塩酸塩点滴静注液	500 mL mg	
	Rp) ③	側注	生食注シリンジ	10 mL	
day9,10, 16,17	内服	1日1回	デカドロン錠4mg	2 錠	

登録レジメンNo.: 7-1		CDDP+NVB(VNR)併用療法+[アブレピタント(イメンドcap)]				
適応疾患名		非小細胞肺癌	予測使用症例数:		名/月	
【レジメンの内容】						
医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数	
シスプラチン注	80 mg/m ²	2時間、点滴静注	day1	21日 (3週間毎)	4コース	
シスプラチン/CDDP						
ロゼウス注	25 mg/m ²	6~10分 点滴静注	day1, 8			
ビノレルビン/VNR(VNR)						
【登録処方内容】						
処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)		
day1	Rp) ① 点滴	30分	生理食塩液	100 mL		
	Rp) ② 点滴	6~10分	生理食塩液 ロゼウス注	50 mL mg		
	Rp) ③ 点滴	1時間	生理食塩液	500 mL		
	内服	シスプラチン開始 90分以上前	アブレピタントcap125mg	1 C		
	Rp) ④ 点滴	2時間	ソリタT-3号輸液	500 mL		
	Rp) ⑤ (④の側管)		硫酸Mg補正液1mEq/ml マンニトールS注	8 mL 300 mL		
	Rp) ⑥ 点滴	15分	パロノセトロン点滴静注バッグ デキサート注3.3mg	50 mL 3 A		
	Rp) ⑥ 点滴	2時間	生理食塩液 シスプラチン注	500 mL mg		
			◆生食500mLより250mL廃棄し、必要量のシスプラチンを混入する			
	Rp) ⑧ 点滴	1時間	生理食塩液	500 mL		
	Rp) ⑨ Rp) ⑩ (⑩の側管)	2時間	ソリタT-3号輸液 マンニトールS注	500 mL 300 mL		
Rp) ⑪ 静注			ラシックス注20mg	1 A		
day2、3	内服	朝食後	アブレピタントcap80mg	1 C		
day4	Rp) ① 点滴	30分	生理食塩液 デキサート注3.3mg	100 mL 2 A		
	Rp) ② Rp) ③ (②の側管)	2時間	ソリタT-3号輸液 マンニトールS注	500 mL 300 mL		
	内服		1日1回	デカドロン錠4mg	2 錠	
day8	Rp) ① 点滴	30分	生理食塩液	50 mL		
	Rp) ② 点滴	6~10分	生理食塩液 ロゼウス注	50 mL mg		
	Rp) ③ 点滴	30分	ソルデム3輸液	200 mL		

登録レジメンNo.: 8-1		CDDP+DTX併用療法+[アプレピタント(イメンドcap)]			
適応疾患名		非小細胞肺癌	予測使用症例数:		名/月
【レジメンの内容】					
医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
シスプラチン注 シスプラチン/CDDP	80 mg/m ²	2時間、点滴静注	day1	21日 (3週間毎)	4コース
ドセタキセル点滴静注 ドセタキセル/DTX	60 mg/m ²	1時間、点滴静注	day1		
【登録処方内容】					
処方例 day1	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)	
	内服	点滴開始 直前	アプレピタントcap125mg	1	C
	Rp) ① 点滴	15分	パロノセトロン点滴静注バッグ デキサート注3.3mg	50 3	mL A
	Rp) ② 点滴	1時間	生理食塩液 ドセタキセル点滴静注	500 mg	mL
	Rp) ③ 点滴	2時間	ソリタT-3号輸液	500	mL
	Rp) ④		硫酸Mg補正液1mEq/ml	8	mL
	③の側管		マンニトールS注	300	mL
	Rp) ⑤ 点滴	2時間	生理食塩液 シスプラチン注	500 mg	mL
			◆生食500mLより250mL廃棄し、必要量のシスプラチンを混入する		
	Rp) ⑥ 点滴	1時間	生理食塩液	500	mL
	Rp) ⑦ 点滴	2時間	ソリタT-3号輸液	500	mL
	⑦の側管		マンニトールS注	300	mL
	Rp) ⑨ 静注		ラシックス注20mg	1	A
day2、3	内服	朝食後	アプレピタントcap80mg	1	C
	Rp) ① 点滴	30分	生理食塩液 デキサート注3.3mg	100 2	mL A
	Rp) ② 点滴	2時間	ソリタT-3号輸液	500	mL
	②の側管		マンニトールS注	300	mL
day4	内服	1日1回	デカドロン錠4mg	2	錠

登録レジメンNo.: 9-1		CDDP+PEM併用療法+[アブレピタント(イメンドcap)]			
適応疾患名		悪性胸膜中皮腫	予測使用症例数:		名/月
【レジメンの内容】					
医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
シスプラチン/CDDP	75 mg/m ²	2時間、点滴静注	day1	21日 (3週間毎)	4コース
アリムタ ペメトレキセド/PEM	500 mg/m ²	10分間、点滴静注	day1		
葉酸(0.5mg) パンビタン末	1日1回1g	経口(分1、朝食後)	治療開始7日以上前から最終投与後 22日目まで連日投与		
VB12(1000μg) メチコパール注	1回2A	筋注	治療開始7日以上前から最終投与後 22日目まで:9週毎に投与		
【登録処方内容】					
処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)	
day1	Rp) ①	1時間	生理食塩液	500 mL	
	点滴				
	内服	シスプラチン開始 90分以上前	アブレピタントcap125mg	1 C	
	Rp) ②	2時間	ソリタT-3号輸液	500 mL	
	点滴		硫酸Mg補正液1mEq/ml	8 mL	
	Rp) ③		マンニトールS注	300 mL	
	②の側管				
	Rp) ④	15分	パロノセトロン点滴静注バッグ	50 mL	
	点滴		デキサート注3.3mg	3 A	
	Rp) ⑤	10分	生理食塩液	100 mL	
点滴		アリムタ注	mg		
Rp) ⑥	30分	生理食塩液	100 mL		
点滴					
Rp) ⑦	2時間	生理食塩液	500 mL		
点滴		シスプラチン注	mg		
◆生食500mLより250mL廃棄し、必要量のシスプラチンを混入する					
Rp) ⑧	1時間	生理食塩液	500 mL		
点滴					
Rp) ⑨	2時間	ソリタT-3号輸液	500 mL		
Rp) ⑩		マンニトールS注	300 mL		
⑨の側管					
Rp) ⑪		ラシックス注20mg	1 A		
静注					
day2、3	内服	朝食後	アブレピタントcap80mg	1 C	
Rp) ①	30分	生理食塩液	100 mL		
点滴		デキサート注3.3mg	2 A		
Rp) ②	2時間	ソリタT-3号輸液	500 mL		
Rp) ③		マンニトールS注	300 mL		
②の側管					
day4	内服	1日1回	デカドロン錠4mg	2 錠	

登録レジメンNo.: **10-1** NVB(VNR)単独療法

適応疾患名 非小細胞肺癌 予測使用症例数: 名/月

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
ロゼウス注 ビノレルビン/VNB(VNR)	25 mg/m ²	10分 点滴静注	day1, 8	21日 (3週間毎)	

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)
day1, 8	Rp) ①	10分	生理食塩液	50 mL
	点滴			
	Rp) ②	10分	生理食塩液	50 mL
	点滴		ロゼウス注	mg
	Rp) ③	30分	ソルデム3輸液	200 mL
	点滴			

登録レジメンNo.: **11-1** (再発)AMR単独療法

適応疾患名 再発小細胞肺がん 予測使用症例数: 名/月

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名 / 略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
カルセド注 アムルピシン/AMR	40 mg/m ²	静注	day1, 2, 3	21 (3週間毎)	

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)
day1	Rp) ①	15分	パロノセトロン点滴静注バッグ	50 mL
	点滴		デキサート注3.3mg	3 A
	Rp) ②	5分	生理食塩液	50 mL
点滴	カルセド注		mg	
	Rp) ③	側注	生食注シリンジ	10 mL
day2、3	Rp) ①	30分	生理食塩液	100 mL
	点滴		デキサート注3.3mg	3 A
	Rp) ②	5分	生理食塩液	50 mL
点滴	カルセド注		mg	
	Rp) ③	側注	生食注シリンジ	10 mL

登録レジメンNo: **12-1** PTX weekly単独療法(肺癌)

適応疾患名 非小細胞肺癌 予測使用症例数: 名/月

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
パクリタキセル注 パクリタキセル/PTX	80 mg/m ²	1時間、点滴静注	day1, 8, 15	28日 (4週間毎)	4コース

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)
day1, 8, 15	Rp) ① 点滴	15分	生理食塩液	50 mL
			デキサート注3.3mg	2 A
			ファモチジン注20mg	1 A
			ポララミン注5mg	1 A
Rp) ② 点滴	1時間	生理食塩液	250 mL	
		パクリタキセル注	mg	
Rp) ③	側注	生食注シリンジ	10 mL	

登録レジメンNo: **12-2** PTX weekly単独療法(乳癌)

適応疾患名 乳癌 予測使用症例数: 名/月

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
パクリタキセル注 パクリタキセル/PTX	80 mg/m ²	1時間、点滴静注	day1, 8, 15	21日 (3週間毎)	4コース

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)
day1, 8, 15	Rp) ① 点滴	15分	生理食塩液	50 mL
			デキサート注3.3mg	2 A
			ファモチジン注20mg	1 A
			ポララミン注5mg	1 A
Rp) ② 点滴	1時間	生理食塩液	250 mL	
		パクリタキセル注	mg	
Rp) ③	側注	生食注シリンジ	10 mL	

登録レジメンNo.: 13-1		GEM単独療法				
適応疾患名		非小細胞肺癌	予測使用症例数:		名/月	
【レジメンの内容】						
医薬品名 (一般名/略語)		用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
ゲムシタビン注		1,000 mg/m ²	30分、点滴静注	day1, 8, 15	28日 (4週間毎)	
ゲムシタビン/GEM						
【登録処方内容】						
処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名		(投与量)	
day 1, 8, 15	Rp) ①	30分	生理食塩液		100 mL	
	点滴		デキサート注3.3mg		2 A	
	Rp) ②	30分	生理食塩液		100 mL	
	点滴		ゲムシタビン注		mg	
	Rp) ③	側注	生食注シリンジ		10 mL	

登録レジメンNo: **14-1** CPT-11単独療法

適応疾患名 非小細胞肺癌 予測使用症例数: 名/月

- : 専用処方箋を印刷(10名以上/月が目安)
- : 病棟で専用処方箋にプリンタ出力
- : 申請のみ(まれな症例で上記以外)

[注意] 処方箋印刷に約1ヶ月、病棟出力に約1週間の期間が必要です。それまでは手書きとなります。

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
イリリテカン塩酸塩点滴静注液 イリリテカン/CPT-11	60 mg/m ²	1時間、点滴静注	day1、8、15	28日 (4週間毎)	

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)
day1、8、15	Rp) ①	15分	パロノセトロン点滴静注バッグ	50 mL
	点滴		デキサート注3.3mg	3 A
	Rp) ②	1時間	生理食塩液	500 ml
点滴	イリリテカン塩酸塩点滴静注液		mg	
day2-3、9-10、16-17	Rp) ③	側注	生食注シリンジ	10 mL
	内服		1日1回	デカドロン錠0.5mg

登録レジメンNo: **14-2** CPT-11単独療法

適応疾患名 非小細胞肺癌 予測使用症例数: 名/月

- : 専用処方箋を印刷(10名以上/月が目安)
- : 病棟で専用処方箋にプリンタ出力
- : 申請のみ(まれな症例で上記以外)

[注意] 処方箋印刷に約1ヶ月、病棟出力に約1週間の期間が必要です。それまでは手書きとなります。

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
イリリテカン塩酸塩点滴静注液 イリリテカン/CPT-11	100 mg/m ²	1時間、点滴静注	day1、8、15	28日 (4週間毎)	

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)
day1、8、15	Rp) ① 点滴	15分	パロノセトロン点滴静注バッグ	50 mL
			デキサート注3.3mg	3 A
	Rp) ② 点滴	1時間	生理食塩液	500 ml
			イリリテカン塩酸塩点滴静注液	mg
	Rp) ③	側注	生食注シリンジ	10 mL
	day2-3、9-10、16-17	内服	1日1回	デカドロン錠0.5mg

登録レジメンNo.: 15-1		CBDCA+GEM併用療法			
適応疾患名	非小細胞肺癌	予測使用症例数:	名/月		
【レジメンの内容】					
医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
カルボプラチン注 カルボプラチン/CBDCA	AUC=5	60分、点滴静注	day1	21日 (3週間毎)	4~6 コース
ゲムシタビン注 ゲムシタビン/GEM	1,000 mg/m ²	30分、点滴静注	day1, 8		
【登録処方内容】					
処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)	
day1	Rp) ①	15分	パロノセトロン点滴静注バッグ	50	mL
	点滴		デキサート注3.3mg	3	A
	Rp) ②	30分	生理食塩液	100	mL
	点滴		ゲムシタビン注		mg
day2-3	Rp) ③	1時間	5%ブドウ糖注	250	mL
	点滴		カルボプラチン注		mg
day8	Rp) ④	側注	生食注シリンジ	10	mL
	内服	1日1回	デカドロン錠0.5mg	16	錠
	Rp) ①	30分	生理食塩液	100	mL
	点滴		デキサート注3.3mg	2	A
day8	Rp) ②	30分	生理食塩液	100	mL
	点滴		ゲムシタビン注		mg
	Rp) ③	側注	生食注シリンジ	10	mL

登録レジメンNo: **16-1** FEC75 (EPIR+CPA+5-FU)併用療法+[アプレピタント(イメンドcap)]

適応疾患名 乳癌 **予測使用症例数:** **名/月**

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コースの間隔	予定コース数
エピルビシン塩酸塩注 エピルビシン/EPIR	75 mg/m ²	10~15分 点滴静注	day1	21日 (3週間毎)	
エンドキサン注 シクロホスファミド/CPA	500 mg/m ²	30分、点滴静注	day1		
5-FU注 フルオロウラシル/5-FU	500 mg/m ²	15分、点滴静注	day1		
注意事項: アントラサイクリン系未治療例で、総投与量が900mg/m ² 以上でうつ血性心不全の危険性					

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)
day1	内服	点滴開始	アプレピタントcap125mg	1 C
		エンドキサンの1時間前		
	Rp) ①	15分	パロノセトロン点滴静注バッグ	50 mL
	点滴		デキサート注3.3mg	3 A
	Rp) ②	10~15分	生理食塩液	100 mL
	点滴		エピルビシン塩酸塩注	mg
	Rp) ③	30分	生理食塩液	250 mL
			エンドキサン注	mg
	Rp) ④	15分	生理食塩液	50 mL
	点滴		5-FU注1000mg	mg
Rp) ⑤	側注	生食注シリンジ	10 mL	
day2、3	内服	朝食後	アプレピタントcap80mg	1 C
day2~4	内服	1日回	デカドロン錠0.5mg	16 錠

登録レジメンNo.: **16-2** FEC100(EPIR+CPA+5-FU)併用療法+[アプレピタント(イメンドcap)]

適応疾患名 乳癌 **予測使用症例数** : **名/月**

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コースの間隔	予定コース数
エピルビシン塩酸塩注 エピルビシン/EPIR	100 mg/m ²	10~15分 点滴静注	day1	21日 (3週間毎)	
エンドキサン注 シクロホスファミド/CPA	500 mg/m ²	30分、点滴静注	day1		
5-FU注 フルオロウラシル/5-FU	500 mg/m ²	15分、点滴静注	day1		
注意事項: アントラサイクリン系未治療例で、総投与量が900mg/m ² 以上でうつ血性心不全の危険性					

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)
day1	内服	点滴開始	アプレピタントcap125mg	1 C
		エンドキサンの1時間前		
	Rp) ①	15分	パロノセトロン点滴静注バッグ	50 mL
	点滴		デキサート注3.3mg	3 A
	Rp) ②	10~15分	生理食塩液	100 mL
点滴		エピルビシン塩酸塩注	mg	
Rp) ③	30分	生理食塩液	250 mL	
		エンドキサン注	mg	
Rp) ④	15分	生理食塩液	50 mL	
点滴		5-FU注1000mg	mg	
Rp) ⑤	側注	生食注シリンジ	10 mL	
day2、3	内服	朝食後	アプレピタントcap80mg	1 C
day2~4	内服	1日2回	デカドロン錠0.5mg	16 錠

登録レジメンNo.: **18-1** トラスツズマブweekly 単独療法

適応疾患名 転移性乳癌 (HER2過剰発現) **予測使用症例数:** **名/月**

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名 / 略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
トラスツズマブ注 (トラスツズマブ)	初回のみ: 4mg/kg 2回目以降: 2mg/kg	90分点滴静注 (忍容性良好で2回目以降30分でも可)	day1	7日 (1週間毎)	

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)
day 1	Rp) ① 点滴	10分	生理食塩液	50 mL
	Rp) ② 点滴	90分	生理食塩液 トラスツズマブBS点滴静注用 (忍容性良好で2回目以降30分でも可)	250 mL mg
	Rp) ③	側注	生食注シリンジ	10 mL

登録レジメンNo.: **18-2** トラスツズマブ単独療法

適応疾患名 転移性乳癌 (HER2過剰発現) **予測使用症例数:** **名/月**

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名 / 略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
トラスツズマブ注 (トラスツズマブ)	初回: 8mg/kg 2回目以降: 6mg/kg	90分点滴静注 (忍容性良好で2回目以降30分でも可)	day1	21日 (3週間毎)	

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)
day 1	Rp) ① 点滴	10分	生理食塩液	50 mL
	Rp) ② 点滴	90分	生理食塩液 トラスツズマブBS点滴静注用 (忍容性良好で2回目以降30分でも可)	250 mL mg
	Rp) ③	側注	生食注シリンジ	10 mL

登録レジメンNo.: **19-1** PEM単独療法

適応疾患名 非小細胞肺癌 予測使用症例数: 名/月

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
ペムレキセド PEM	500 mg/m ²	10分間、点滴静注	day1	21日 (3週間毎)	
葉酸(0.5mg) パンビタン末	1日1回1g	経口(分1、朝食後)	治療開始7日以上前から最終投与後 22日目まで連日投与		
VB12(1000μg)	1回1000μg	筋注	治療開始7日以上前から最終投与後 22日目まで:9週毎に投与		

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)
day 1	Rp) ①	20分	生理食塩液	50 ml
	点滴		デキサート注3.3mg	2 A
	Rp) ②	10分	生理食塩液	100 ml
	点滴		ペムレキセド点滴静注	mg
	Rp) ③	側注	生食注シリンジ	10 mL

登録レジメンNo.: 20-1		ベバシズマブ+CBDCA+PTX併用療法(ACP療法)			
適応疾患名	非小細胞肺癌(扁平上皮癌を除く)	予測使用症例数:		名/月	
【レジメンの内容】					
医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
ベバシズマブ注 ベバシズマブ/BEV	15 mg/kg	90分、点滴静注 (忍容性良好で2回目60分→3回目30分でも可)	day1	21日 (3週間毎)	4コース
パクリタキセル注 パクリタキセル/PTX		200 mg/m ²	3時間、点滴静注		
カルボプラチン注 カルボプラチン/CBDCA	AUC=6	1時間、点滴静注	day1		
【登録処方内容】					
処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)	
day1	Rp) ①	15分	パロノセトロン点滴静注バッグ	50	mL
	点滴		デキサート注3.3mg	3	A
			ファモチジン注20mg	1	A
			ポララミン注5mg	1	A
	Rp) ②	3時間	生理食塩液	500	mL
点滴	パクリタキセル注			mg	
Rp) ③	1時間	5%ブドウ糖注	250	mL	
点滴		カルボプラチン注		mg	
Rp) ④	90分	生理食塩液	100	mL	
点滴		ベバシズマブBS点滴静注用 (忍容性良好で2回目60分→3回目30分でも可)		mg	
Rp) ⑤	側注	側注	生食注シリンジ	10	mL
day2~3	内服	1日2回	デカドロン錠0.5mg	16	錠

登録レジメンNo.: 21-1		ベバシズマブ単独療法(他剤との併用療法後の継続治療)				
適応疾患名		非小細胞肺癌(扁平上皮癌を除く)	予測使用症例数:	名/月		
【レジメンの内容】						
医薬品名 (一般名/略語)		用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コースの間隔	予定コース数
ベバシズマブ注 ベバシズマブ/BEV		15 mg/kg	90分、点滴静注 (忍容性良好で2回目60分→3回目30分でも可)	day1	21日 (3週間毎)	なし
【登録処方内容】						
処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)		
day1	Rp) ①	10分	生理食塩液	50 mL		
	点滴					
	Rp) ②	90分	生理食塩液	100 mL		
	点滴		ベバシズマブBS点滴静注用	mg		
			(忍容性良好で2回目60分→3回目30分でも可)			
	Rp) ③	側注		生食注シリンジ	10 mL	

登録レジメンNo: 23-1		DTX(TXT)+ペバシズマブ併用療法				
適応疾患名		非小細胞肺癌(扁平上皮癌を除く)		予測使用症例数:	名/月	
【レジメンの内容】						
医薬品名 (一般名/略語)		用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コースの間隔	予定コース数
ドセタキセル点滴静注 ドセタキセル/DTX(TXT)		60 mg/m ²	1時間、点滴静注	day1	21日 (3週間毎)	4コース
ペバシズマブ注 ペバシズマブ/BEV		15 mg/kg	90分、点滴静注 (忍容性良好で2回目60分→3回目30分でも可)	day1		
【登録処方内容】						
処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)		
day1	Rp) ①	30分	生理食塩液	100 mL		
	点滴		デキサート注3.3mg	2 A		
	Rp) ②	1時間	生理食塩液	500 mL		
	点滴		ドセタキセル点滴静注	mg		
	Rp) ③	90分	生理食塩液	100 mL		
	点滴		ペバシズマブBS点滴静注用	mg		
				(忍容性良好で2回目60分→3回目30分でも可)		
	Rp) ④	側注	生食注シリンジ	10 mL		

登録レジメンNo.: 24-1		PEM+ペバシズマブ併用療法			
適応疾患名	非小細胞肺癌(扁平上皮癌を除く)	予測使用症例数:	名/月		
【レジメンの内容】					
医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
ペトレキセド PEM	500 mg/m ²	10分間、点滴静注	day1	21日 (3週間毎)	
葉酸(0.5mg) パンビタン末	1日1回1g	経口(分1、朝食後)	治療開始7日以上前から最終投与後 22日目まで連日投与		
VB12(1000μg)	1回1000μg	筋注	治療開始7日以上前から最終投与後 22日目まで:9週毎に投与		
ペバシズマブ注 ペバシズマブ/BEV	15 mg/kg	90分、点滴静注 (忍容性良好で2回目60分→3回目30分でも可)	day1	21日 (3週間毎)	
【登録処方内容】					
処方例 day 1	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)	
	Rp) ①	20分	生理食塩液	50	ml
	点滴		デキサート注3.3mg	2	A
	Rp) ②	10分	生理食塩液	100	ml
	点滴		ペトレキセド点滴静注		mg
	Rp) ③	90分	生理食塩液	100	mL
	点滴		ペバシズマブBS点滴静注用		mg
			(忍容性良好で2回目60分→3回目30分でも可)		
	Rp) ④	側注	生食注シリンジ	10	mL

登録レジメンNo.: 25-1		CDDP+GEM併用療法+[アプレピタント(イメンドcap)]				
適応疾患名	非小細胞肺癌	予測使用症例数:		名/月		
【レジメンの内容】						
医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コースの間隔	予定コース数	
シスプラチン注	80 mg/m ²	2時間、点滴静注	day1	21日	4~6コース	
シスプラチン/CDDP						
ゲムシタピン注	1000 mg/m ²	30分、点滴静注	day1, 8			
ゲムシタピン/GEM						
【登録処方内容】						
処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)		
dav1	内服	点滴開始直前	アプレピタントcap125mg	1	C	
	Rp) ①	15分	パロノセトロン点滴静注バッグ	50	mL	
	点滴		デキサート注3.3mg	3	A	
	Rp) ②	30分	生理食塩液	100	ml	
	点滴		ゲムシタピン注		mg	
	Rp) ③	1時間	生理食塩液	500	ml	
	Rp) ④	2時間	ソリタT-3号輸液	500	mL	
	点滴		硫酸Mg補正液1mEq/ml	8	mL	
	④の側管					
	Rp) ⑤	2時間	生理食塩液	500	mL	
	点滴		シスプラチン注		mg	
	◆生食500mLより250mL廃棄し、必要量のシスプラチンを混入する					
	Rp) ⑥	1時間	生理食塩液	500	ml	
	点滴					
	Rp) ⑦	2時間	ソリタT-3号輸液	500	mL	
	Rp) ⑧		マンニトールS注	300	mL	
⑧の側管						
Rp) ⑨		ラシックス注20mg	1	A		
静注						
dav2、3	内服	朝食後	アプレピタントcap80mg	1	C	
	Rp) ①	30分	生理食塩液	100	mL	
	点滴		デキサート注3.3mg	2	A	
	Rp) ②	2時間	ソリタT-3号輸液	500	mL	
	Rp) ③		マンニトールS注	300	mL	
②の側管						
dav4	内服	1日1回	デカドロン錠0.5mg	16	錠	
dav8	Rp) ①	30分	生理食塩液	100	mL	
	点滴		デキサート注3.3mg	2	A	
	Rp) ②	30分	生理食塩液	100	mL	
点滴		ゲムシタピン注		mg		
Rp) ③	側注		生食注シリンジ	10	mL	

登録レジメンNo.: **26-1** weeklyパクリタキセル(PTX) +トラスツズマブ weekly併用療法(乳癌)

適応疾患名 乳癌 予測使用症例数: 名/月

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
パクリタキセル注	80 mg/m ²	1時間、点滴静注	day1, 8, 15	21日 (3週間毎)	4コース
パクリタキセル/PTX					
トラスツズマブ注	初回のみ: 4mg/kg	90分、点滴静注	day1, 8, 15		
トラスツズマブ/	2回目以降: 2mg/kg	(忍容性良好で2回目以降30分でも可)			

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)
day1, 8, 15	Rp) ①	15分	生理食塩液	50 mL
	点滴		デキサート注3.3mg	2 A
			ファモチジン注20mg	1 A
			ポララミン注5mg	1 A
	Rp) ②	1時間	生理食塩液	250 mL
点滴	パクリタキセル注		mg	
	Rp) ③	90分	生理食塩液	250 mL
点滴	トラスツズマブBS点滴静注用		mg	
			(忍容性良好で2回目以降30分でも可)	
	Rp) ④	側注	生食注シリンジ	10 mL

登録レジメンNo: **26-2** パクリタキセル(PTX)weekly+トラスツズマブ triweekly併用療法(乳癌)

適応疾患名 乳癌 予測使用症例数: 名/月

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
パクリタキセル注NK パクリタキセル/PTX	80 mg/m ²	1時間、点滴静注	day1, 8, 15	21日 (3週間毎)	
ハーセプチン (トラスツズマブ)	初回のみ: 8mg/kg 2回目以降: 6mg/kg	90分、点滴静注 (忍容性良好で2回目以降30分でも可)	day1		

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)
day1	Rp) ①	30分	生理食塩液	100 mL
	点滴		デキサート注3.3mg	2 A
			ポラミン注5mg	1 A
			ファモチジン注20mg	1 A
	Rp) ②	1時間	生理食塩液	250 mL
	点滴		パクリタキセル注	mg
day8、15	Rp) ③	90分	生理食塩液	250 mL
	点滴		トラスツズマブ注	mg
			(忍容性良好で2回目以降30分でも可)	
day8、15	Rp) ⑥	側注	生食注シリンジ	10 mL
	Rp) ①	30分	生理食塩液	100 mL
	点滴		デキサート注3.3mg	2 A
			ポラミン注5mg	1 A
			ファモチジン注20mg	1 A
	Rp) ②	1時間	生理食塩液	250 mL
点滴		パクリタキセル注	mg	
	Rp) ③	側注	生食注シリンジ	10 mL

登録レジメンNo: **28-1** **ペバシズマブ+CBDCA+GEM併用療法**

適応疾患名 非小細胞肺癌(扁平上皮癌を除く) **予測使用症例数:** **名/月**

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
カルボプラチン注 カルボプラチン/CBDCA	AUC=5	60分、点滴静注	day1	21日 (3週間毎)	4~6 コース
ゲムシタビン注 ゲムシタビン/GEM	1,000 mg/m ²	30分、点滴静注	day1, 8		
ペバシズマブ注 ペバシズマブ/BEV	15 mg/kg	90分、点滴静注 (忍容性良好で2回目60分→3回目30分でも可)	day1		なし

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)
day1	Rp) ①	15分	パロノセトロン点滴静注バッグ	50 mL
	点滴		デキサート注3. 3mg	3 A
	Rp) ②	30分	生理食塩液	100 mL
	点滴		ゲムシタビン注	mg
	Rp) ③	1時間	5%ブドウ糖注	250 mL
点滴	カルボプラチン注		mg	
Rp) ④	90分	生理食塩液	100 mL	
点滴		ペバシズマブBS点滴静注用 (忍容性良好で2回目60分→3回目30分でも可)	mg	
	Rp) ⑤	側注	生食注シリンジ	10 mL
day2, 3	内服	1日1回	デカドロン錠0.5mg	16 錠
day8	Rp) ①	30分	生理食塩液	100 mL
	点滴		デキサート注3. 3mg	2 A
	Rp) ②	30分	生理食塩液	100 mL
点滴	ゲムシタビン注		mg	
	Rp) ③	側注	生食注シリンジ	10 mL

登録レジメンNo.: 29-1		ベバシズマブ+AMR併用療法			
適応疾患名	非小細胞肺癌(扁平上皮癌を除く)	予測使用症例数:	名/月		
【レジメンの内容】					
医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
カルセド注 アムルビシン/AMR	45 mg/m ²	静注	day1, 2, 3	21~28日 (3~4週間毎)	4~6 コース
ベバシズマブ注 ベバシズマブ/BEV	15 mg/kg	90分、点滴静注 (忍容性良好で2回目60分→3回目30分でも可)	day1		
【登録処方内容】					
処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)	
day1	Rp) ①	15分	パロノセトロン点滴静注バッグ	50	mL
	点滴		デキサート注3. 3mg	3	A
	Rp) ②	5分	生理食塩液	50	mL
	点滴		カルセド注		mg
day2, 3	Rp) ③	90分	生理食塩液	100	mL
	点滴		ベバシズマブBS点滴静注用		mg
			(忍容性良好で2回目60分→3回目30分でも可)		
	Rp) ④	側注	生食注シリンジ	10	mL
day2, 3	Rp) ①	30分	生理食塩液	50	mL
	点滴		デキサート注3. 3mg	3	A
	Rp) ②	5分	生理食塩液	50	mL
	点滴		カルセド注		mg
	Rp) ③	側注	生食注シリンジ	10	mL

登録レジメンNo: 31-1		TC療法(乳癌)			
適応疾患名		乳癌(進行・再発、術前・術後)		予測使用症例数:	名/月
【レジメンの内容】					
医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
ドセタキセル点滴静注 ドセタキセル/DTX	75 mg/m ²	1時間、点滴静注	day1	21日 (3週間毎)	4コース
エンドキサン注 シクロホスファミド/CPA	600 mg/m ²	30分、点滴静注	day1		
進行・再発がんに対しては、引き続きPDまで継続の場合あり					
【登録処方内容】					
処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)	
day1	Rp) ①	15分	パロノセトロン点滴静注バッグ	50 mL	
	点滴		デキサート注3.3mg	3 A	
	Rp) ②	1時間	生理食塩液	500 mL	
	点滴		ドセタキセル点滴静注	mg	
	Rp) ③	15分	生理食塩液	50 mL	
day2~4	Rp) ④	30分	生理食塩液	250 mL	
			エンドキサン注	mg	
	Rp) ⑤	側注	生食注シリンジ	10 mL	
	内服	1日2回	デカドロン錠0.5mg	16 錠	

登録レジメンNo.: **32-1** ノギテカン(ハイカムチン)単独療法

適応疾患名	小細胞肺癌	予測使用症例数:	名/月
--------------	-------	-----------------	------------

【プロトコールの内容】

医薬品名 (一般名 / 略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
ハイカムチン ノギテカン塩酸塩/NGT	1 mg/m ²	30分、点滴静注	day1、2、3、4、5	21日	
腎障害(Ccr:20~39mL/分)では		初回投			
与量は0.5mg/m ² /日					

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)
Rp) ①	点滴	30分	生理食塩生理食塩液	100 mL
			デキサート注3.3mg	2 A
Rp) ②	点滴	30分	生理食塩液	100 ml
			ハイカムチン注	mg
Rp) ③		側注	生食注シリンジ	10 mL

登録レジメンNo.: 33-1

CBDCA+エスワンタイホウ(TS-1) 併用療法

適応疾患名

StageⅢB/Ⅳ非小細胞肺癌

予測使用症例数:

名/月

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
エスワンタイホウ配合OD錠 テガフル・ギメラシル・オテラシルカリウム	40mg/m ² /回、1日2回	内服 朝・夕食後	day1夕～ day15朝まで	21日 (3週間毎)	
カルボプラチン注 カルボプラチン/CBDCA	AUC=5	60分、点滴静注	day1		

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)
day1	Rp) ①	15分	パロノセトロン点滴静注バッグ	50 mL
	点滴		デキサート注3.3mg	3 A
	Rp) ②	1時間	5%ブドウ糖注	250 mL
点滴	カルボプラチン注		mg	
	Rp) ③	側注	生食注シリンジ	10 mL
day2, 3	内服	1日1回	デカドロン錠0.5mg	16 錠
day1～15	内服	朝・夕食後	エスワンタイホウ配合OD錠	80～120 mg/day (体表面積にあわせて)
		day1夕食後に開始、day15朝食後終了		

TS-1基準量

体表面積	初回基準量	減量の目安
1.25m ² 未満	80mg/day	50mg/day
1.25m ² ～1.5m ² 未満	100mg/day	80mg/day
1.5m ² 以上	120mg/day	100mg/day

80>Ccr≥60の場合、上記基準量。それ以外は一段階減量を考慮

TS-1はけしてday15以上にずれこまないように

CBDCA減量はAUC5→AUC4

登録レジメンNo.: 33-2		CBDCA+エスワンタイホウ(TS-1) 併用療法(TS-1隔日投与法)																							
適応疾患名		StageⅢB/Ⅳ非小細胞肺癌	予測使用症例数:		名/月																				
【レジメンの内容】																									
医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コースの間隔	予定コース数																				
エスワンタイホウ配合OD錠 テガフル・ギメラシル・オテラシルカリウム	40mg/m ² /回、1日2回	内服 朝・夕食後	1wに4日間隔日 day1夕～ day21夕まで	21日 (3週間毎)																					
カルボプラチン注 カルボプラチン/CBDCA	AUC=5	60分、点滴静注	day1																						
【登録処方内容】																									
処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)																					
day1	Rp) ①	15分	パロノセトロン点滴静注バッグ	50 mL																					
	点滴		デキサート注3.3mg	3 A																					
	Rp) ②	1時間	5%ブドウ糖注	250 mL																					
点滴	カルボプラチン注		mg																						
day2, 3	Rp) ③	側注	生食注シリンジ	10 mL																					
	内服		朝・夕食後	エスワンタイホウ配合OD錠	80~120 mg/day (体表面積にあわせて)																				
	内服	1日1回	デカドロン錠0.5mg	16 錠																					
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="4">TS-1基準量</th> </tr> <tr> <th>体表面積</th> <th>初回基準量</th> <th colspan="2">減量の目安</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. 25m²未満</td> <td>80mg/day</td> <td colspan="2">50mg/day</td> </tr> <tr> <td>1. 25m²~1.5m²未満</td> <td>100mg/day</td> <td colspan="2">80mg/day</td> </tr> <tr> <td>1.5m²以上</td> <td>120mg/day</td> <td colspan="2">100mg/day</td> </tr> </tbody> </table> <p>80>Ccr≥60の場合、上記基準量。それ以外は一段階減量を考慮 TS-1はけしてday22以上にずれこまないように CBDCA減量はAUC5→AUC4</p>						TS-1基準量				体表面積	初回基準量	減量の目安		1. 25m ² 未満	80mg/day	50mg/day		1. 25m ² ~1.5m ² 未満	100mg/day	80mg/day		1.5m ² 以上	120mg/day	100mg/day	
TS-1基準量																									
体表面積	初回基準量	減量の目安																							
1. 25m ² 未満	80mg/day	50mg/day																							
1. 25m ² ~1.5m ² 未満	100mg/day	80mg/day																							
1.5m ² 以上	120mg/day	100mg/day																							

登録レジメンNo: **34-1** DTX75+トラスツズマブ併用療法(乳癌)

適応疾患名 転移性乳癌(HER2過剰発現) 予測使用症例数: 名/月

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
ドセタキセル点滴静注 ドセタキセル/DTX	75 mg/m ²	1時間、点滴静注	day1	21日 (3週間毎)	コース
トラスツズマブ注 (トラスツズマブ)	初回: 8mg/kg 2回目以降: 6mg/kg	90分点滴静注 (忍容性良好で2回目以降30分でも可)	day1		

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)
day1	Rp) ①	30分	生理食塩液	100 mL
	点滴		デキサート注3.3mg	2 A
	Rp) ②	1時間	生理食塩液	500 mL
	点滴		ドセタキセル点滴静注	mg
Rp) ③	90分	生理食塩液	250 mL	
点滴		トラスツズマブBS点滴静注用 (忍容性良好で2回目以降30分でも可)	mg	
Rp) ④	側注		生食注シリンジ	10 mL

登録レジメンNo.: 37-1		ベバシズマブ+CBDCA+PEM併用療法			
適応疾患名	非小細胞肺癌(扁平上皮癌を除く)	予測使用症例数:		名/月	
【レジメンの内容】					
医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
ペトレキセド PEM	500 mg/m ²	10分間、点滴静注	day1	21日 (3週間毎)	4~6 コース
葉酸(0.5mg) パンピタン末	1日1回1g	経口(分1、朝食後)	治療開始7日以上前から最終投与後 22日目まで連日投与		
VB12(1000μg)	1回1000μg	筋注	治療開始7日以上前から最終投与後 22日目まで:9週毎に投与		
カルボプラチン注 カルボプラチン/CBDCA	AUC=6	1時間、点滴静注	day1	21日 (3週間毎)	4~6 コース
ベバシズマブ注 ベバシズマブ/BEV	15 mg/kg	90分、点滴静注 (忍容性良好で2回目60分→3回目30分でも可)	day1		
【登録処方内容】					
処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)	
day1	Rp) ①	15分	パロノセトロン点滴静注バッグ	50	mL
	点滴		デキサート注3.3mg	3	A
	Rp) ②	10分	生理食塩液	100	mL
	点滴		ペトレキセド点滴静注		mg
	Rp) ③	1時間	5%ブドウ糖注	250	mL
	点滴		カルボプラチン注		mg
	Rp) ④	90分	生理食塩液	100	mL
	点滴		ベバシズマブBS点滴静注用 (忍容性良好で2回目60分→3回目30分でも可)		mg
	Rp) ⑤	側注	生食注シリンジ	10	mL
	day2,3	内服	1日1回	デカドロン錠0.5mg	16

登録レジメンNo.: **38-1** ベバシズマブ+CBDCA+weeklyPTX併用療法

適応疾患名 非小細胞肺癌 **予測使用症例数:** **名/月**

【レジメンの内容】					
医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
ベバシズマブ注 ベバシズマブ/BEV	15 mg/kg	90分、点滴静注 (忍容性良好で2回目60分→3回目30分でも可)	day1	28日 (4週間毎)	4コース
パクリタキセル注 パクリタキセル/PTX		70 mg/m ²	1時間、点滴静注		
カルボプラチン注 カルボプラチン/CBDCA	AUC=5	1時間、点滴静注	day1		

【登録処方内容】				
処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)
day1	Rp) ①	30分	パロノセトロン点滴静注バッグ	50 mL
	点滴		デキサート注3.3mg	3 A
			ファモチジン注20mg	1 A
			ポララミン注5mg	1 A
day1	Rp) ②	1時間	生理食塩液	250 mL
	点滴		パクリタキセル注	mg
day1	Rp) ③	1時間	5%ブドウ糖注	250 mL
	点滴		カルボプラチン注	mg
day1	Rp) ④	90分	生理食塩液	100 mL
	点滴		ベバシズマブBS点滴静注用	mg
			(忍容性良好で2回目60分→3回目30分でも可)	
day1	Rp) ⑤	側注	生食注シリンジ	10 mL
day2,3	内服	1日1回	デカドロン錠0.5mg	16 錠
day8、15	Rp) ①	30分	生理食塩液	50 mL
	点滴		デキサート注3.3mg	2 A
			ファモチジン注20mg	1 A
			ポララミン注5mg	1 A
day8、15	Rp) ②	1時間	生理食塩液	250 mL
	点滴		パクリタキセル注	mg
day8、15	Rp) ③	側注	生食注シリンジ	10 mL

登録レジメンNo: **40-1** ペルツズマブ(パージェタ)+DTX75+トラスツズマブ併用療法(乳癌)

適応疾患名 手術不能又は再発乳がん(HER2陽性) | **予測使用症例数** : **名/月**

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
ドセタキセル点滴静注 ドセタキセル/DTX	75 mg/m ²	1時間、点滴静注	day1	21日 (3週間毎)	6コース
パージェタ注 (ペルツズマブ)	初回:840mg/body 2回目以降:420mg/body	1時間、点滴静注 (忍容性良好で2回目以降30分でも可)	day1		
トラスツズマブ注 (トラスツズマブ)	初回:8mg/kg 2回目以降:6mg/kg	90分点滴静注 (忍容性良好で2回目以降30分でも可)	day1		

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)
day1	Rp) ①	30分	生理食塩液	100 mL
	点滴		ポララミン注 5mg	1 A
			デキサート注3. 3mg	2 A
	Rp) ②	1時間	生理食塩液	250 mL
	点滴		ドセタキセル点滴静注	mg
	Rp) ③	約10分	生理食塩液	50 mL
Rp) ④	1時間	生理食塩液	250 mL	
点滴		ペルツズマブ(パージェタ)注	mg (忍容性良好で2回目以降30分でも可)	
Rp) ⑤	90分	生理食塩液	250 mL	
点滴		トラスツズマブBS点滴静注用	mg (忍容性良好で2回目以降30分でも可)	
Rp) ⑥	側注	生食注シリンジ	10 mL	

登録レジメンNo: 41-1		ペルツズマブ(パージェタ)+トラスツズマブ併用療法(乳癌)			
適応疾患名		手術不能又は再発乳がん(HER2陽性)		予測使用症例数:	名/月
【レジメンの内容】					
医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
パージェタ注 (ペルツズマブ)	420mg/body	30分 (前回、忍容性不良時1時間投与)	day1	21日間 (3週間毎)	
トラスツズマブ注 (トラスツズマブ)		30分 (前回、忍容性不良時90分投与)	day1		
【登録処方内容】					
処方例 day1	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)	
	Rp) ①	15分	生理食塩液	50	mL
	点滴		デキサート注3.3mg	2	A
			ポララミン注5mg	1	A
	Rp) ②	30分	生理食塩液	250	mL
	点滴		ペルツズマブ(パージェタ)注		mg
	Rp) ③	30分	生理食塩液	250	mL
	点滴		トラスツズマブBS点滴静注用		mg
	Rp) ④	側注	生食注シリンジ	10	mL

登録レジメンNo: **41-2** 初回 ペルツズマブ(パージェタ)+トラスツズマブ併用療法(乳癌)

適応疾患名 手術不能又は再発乳がん(HER2陽性) 予測使用症例数: 名/月

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
パージェタ注 (ペルツズマブ)	840mg/body 2回目以降: 420mg/body	60分点滴静注 (忍容性良好で2回目以降30分でも可)	day1	21日間 (3週間毎)	
トラスツズマブ注 (トラスツズマブ)	初回: 8mg/kg 2回目以降: 6mg/kg	90分点滴静注 (忍容性良好で2回目以降30分でも可)	day1		

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)
day1	Rp) ①	15分	生理食塩液	50 mL
	点滴		デキサート注 3.3mg	2 A
			ポララミン注 5mg	1 A
	Rp) ②	60分	生理食塩液	250 mL
点滴	ペルツズマブ(パージェタ)注		mg	
Rp) ③	90分	生理食塩液	250 mL	
点滴		トラスツズマブBS点滴静注用	mg	
Rp) ④	側注	生食注シリンジ	10 mL	

登録レジメンNo.: **42-1** CBDCA+weeklyアブラキサン(アルブミン含PTX)併用療法

適応疾患名 非小細胞肺癌 **予測使用症例数:** **名/月**

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
アブラキサン注 パクリタキセル/PTX	100 mg/m ²	30分間、点滴静注	day1、8、15	21日 (3週間毎)	4~6 コース
カルボプラチン注 カルボプラチン/CBDCA	AUC=6	60分間、点滴静注	day1		

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)
day1	Rp) ①	15分	パロノセトロン点滴静注バッグ	50 mL
	点滴		デキサート注3.3mg	3 A
	Rp) ②	5分	生理食塩液	50 mL
	点滴			
	Rp) ③	30分	生理食塩液	50 mL
	点滴		アブラキサン注	mg
		(投与時、インラインフィルターは使用禁止)		
day2,3	Rp) ④	5分	生理食塩液	50 mL
	点滴			
day8、15	Rp) ⑤	60分	5%ブドウ糖注	250 mL
	点滴		カルボプラチン注	mg
day8、15	Rp) ⑥	側注	生食注シリンジ	10 mL
	内服		1日1回	デカドロン錠0.5mg
day8、15	Rp) ①	15分	生理食塩液	50 mL
	点滴		デキサート注3.3mg	2 A
	Rp) ②	5分	生理食塩液	50 mL
	点滴			
	Rp) ③	30分	生理食塩液	50 mL
	点滴		アブラキサン注	mg
		(投与時、インラインフィルターは使用禁止)		
day8、15	Rp) ④	側注	生食注シリンジ	10 mL

登録レジメンNo.: 43-1

RT(放射線)+CDDP+VNR併用療法

適応疾患名	非小細胞肺癌	予測使用症例数:	名/月
--------------	--------	-----------------	------------

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
シスプラチン注	80 mg/m ²	2時間、点滴静注	day1	21日 (3週間毎)	4コース
シスプラチン/CDDP					
ロゼウス注	25 mg/m ² (RT併用)	6~10分 点滴静注	day1, 8		
ピノレルビン/NVB(VNR)					

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)	
day1	Rp) ① 点滴	30分	生理食塩液	100 mL	
	Rp) ② ①の側管	6~10分	生理食塩液 ロゼウス注	50 mL mg	
	Rp) ③ 点滴	1時間	生理食塩液	500 mL	
	内服	シスプラチン開始 90分以上前	アブレピタントcap125mg	1 C	
	Rp) ④	2時間	ソリタT-3号輸液 硫酸Mg補正液1mEq/ml マンニトールS注	500 mL 8 mL 300 mL	
	Rp) ⑤ ④の側管				
	Rp) ⑥ 点滴	15分	パロノセトロン点滴静注バッグ デキサート注3.3mg	50 mL 3 A	
	Rp) ⑦ 点滴	2時間	生理食塩液 シスプラチン注	500 mL mg	
			◆生食500mLより250mL廃棄し、必要量のシスプラチンを混入する		
	Rp) ⑧ 点滴	1時間	生理食塩液	500 mL	
	Rp) ⑨ Rp) ⑩ ⑩の側管	2時間	ソリタT-3号輸液 マンニトールS注	500 mL 300 mL	
Rp) ⑪ 静注		ラシックス注20mg	1 A		
day2、3	内服	朝食後	アブレピタントcap80mg	1 C	
Rp) ① 点滴	30分	生理食塩液 デキサート注3.3mg	100 mL 2 A		
Rp) ② Rp) ③ ②の側管	2時間	ソリタT-3号輸液 マンニトールS注	500 mL 300 mL		
day4	内服	1日1回	デカドロン錠0.5mg	16 錠	
day8	Rp) ① 点滴	30分	生理食塩液	50 mL	
Rp) ② ①の側管	6~10分	生理食塩液 ロゼウス注	50 mL mg		
Rp) ③ 点滴	30分	ソルデム3輸液	200 mL		

登録レジメンNo.: **44-1** RT(放射線)+weekly CBDCA+PTX併用療法

適応疾患名 非小細胞肺癌 予測使用症例数: 名/月

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
パクリタキセル注	40 mg/m ²	1時間、点滴静注	day1、8、15、 22、29、36	42日 (6週間)	1コース
パクリタキセル/PTX					
カルボプラチン注	AUC=2	1時間、点滴静注	day1、8、15、 22、29、36		
カルボプラチン/CBDCA					

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)
day1、8 15、22 29、36	Rp) ①	15分	パロノセトン点滴静注バッグ	50 mL
	点滴		デキサート注3.3mg	3 A
			ファモチジン注20mg	1 A
			ボラミン注5mg	1 A
	Rp) ②	1時間	生理食塩液	250 mL
	点滴		パクリタキセル注	mg
	Rp) ③	1時間	5%ブドウ糖注	250 mL
	点滴		カルボプラチン注	mg
	Rp) ④	側注	生食注シリンジ	10 mL
day2-3,9-10 16-17、23-24 30-31、37-38	内服	1日1回	デカドロン錠0.5mg	16 錠

登録レジメンNo.: 45-1		RT(放射線)+少量CBDCA併用療法			
適応疾患名	非小細胞肺癌	予測使用症例数:	名/月		
【レジメンの内容】					
医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コースの間隔	予定コース数
カルボプラチン注 カルボプラチン/CBDCA	30mg/m ²	30分、点滴静注	day1~20 (休日は除く)	4週間	
【登録処方内容】					
処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)	
day1~20	Rp) ① 点滴	10分	生理食塩液	50 mL	
	Rp) ② 点滴	30分	生理食塩液 カルボプラチン注	100 mL mg	
	Rp) ③	側注	生食注シリンジ	10 mL	

登録レジメンNo.: 46-1

ベバシズマブ+CDDP+PEM併用療法+[アプレピタント(イメンドcap)]

適応疾患名	非小細胞肺癌	予測使用症例数:	名/月		
【レジメンの内容】					
医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
シスプラチン注 シスプラチン/CDDP	75 mg/m ²	2時間、点滴静注	day1	21日 (3週間毎)	4~6 コース
ペムレキセド PEM	500 mg/m ²	10分間、点滴静注	day1		
ベバシズマブ注 ベバシズマブ/BEV	15 mg/kg	90分、点滴静注 (忍容性良好で2回目60分→3回目30分でも可)	day1		
葉酸(0.5mg) パンピタン末	1日1回1g	経口(分1、朝食後)	治療開始7日以上前から最終投与後 22日目まで連日投与		
VB12(1000μg)	1回1000μg	筋注	治療開始7日以上前から最終投与後 22日目まで:9週毎に投与		
【登録処方内容】					
処方例 day1	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)	
	Rp) ① 点滴	1時間	生理食塩液	500 mL	
	内服	シスプラチン開始 90分以上前	アプレピタントcap125mg	1 C	
	Rp) ② Rp) ③ ②の側管	2時間	ソリタT-3号輸液 マンニトールS注	500 mL 300 mL	
	Rp) ④ 点滴	15分	パロノセトロン点滴静注バッグ デキサート注3.3mg	50 mL 3 A	
	Rp) ⑤ 点滴	10分	生理食塩液 ペムレキセド点滴静注	100 mL mg	
	Rp) ⑥ 点滴	30分	生理食塩液	100 mL	
	Rp) ⑦ 点滴	2時間	シスプラチン注 ◆生食500mLより250mL廃棄し、必要量のシスプラチンを混入する	mg	
	Rp) ⑧ 点滴	90分	生理食塩液 ベバシズマブBS点滴静注用 (忍容性良好で2回目60分→3回目30分でも可)	100 mL mg	
	Rp) ⑨ 点滴	1時間	生理食塩液	500 mL	
	Rp) ⑩ Rp) ⑪ ⑩の側管	2時間	ソリタT-3号輸液 マンニトールS注	500 mL 300 mL	
	Rp) ⑫ 静注		ラシックス注20mg	1 A	
day2、3	内服	朝食後	アプレピタントcap80mg	1 C	
	Rp) ① 点滴	30分	生理食塩液 デキサート注3.3mg	100 mL 2 A	
	Rp) ② Rp) ③ ②の側管	2時間	ソリタT-3号輸液 マンニトールS注	500 mL 300 mL	

登録レジメンNo.: 47-1		ベバシズマブ+PTX併用療法(乳癌)				
適応疾患名		手術不能、転移再発乳癌		予測使用症例数: 名/月		
【レジメンの内容】						
医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数	
ベバシズマブ注 ベバシズマブ/BEV	10 mg/kg	90分、点滴静注 (忍容性良好で2回目60分→3回目30分でも可)	day1, 15	28日 (4週間毎)		
パクリタキセル注 パクリタキセル/PTX	90 mg/m ²	1時間、点滴静注	day1, 8, 15			
【登録処方内容】						
処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)		
day1、15	Rp) ① 点滴	30分	生理食塩液	100 mL		
			デキサート注3.3mg	2 A		
			ファモチジン注20mg	1 A		
			ポララミン注5mg	1 A		
	Rp) ② 点滴	1時間	生理食塩液	250 mL		
			パクリタキセル注	mg		
	Rp) ③ 点滴	90分	生理食塩液	100 mL		
			ベバシズマブBS点滴静注用 (忍容性良好で2回目60分→3回目30分でも可)	mg		
	Rp) ④	側注	生食注シリンジ	10 mL		
	day 8	Rp) ① 点滴	30分	生理食塩液	100 mL	
				デキサート注3.3mg	2 A	
				ファモチジン注20mg	1 A	
ポララミン注5mg				1 A		
Rp) ② 点滴		1時間	生理食塩液	250 mL		
			パクリタキセル注	mg		
Rp) ④		側注	生食注シリンジ	10 mL		

登録レジメンNo.: **48-1** エルロチニブ+ペバシズマブ併用療法

適応疾患名 非小細胞肺癌(扁平上皮癌を除く) 予測使用症例数: 名/月

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
ペバシズマブ注 ペバシズマブ/BEV	15 mg/kg	90分、点滴静注 (忍容性良好で2回目60分→3回目30分でも可)	day1	21日 (3週間毎)	なし
タルセバ錠 エルロチニブ	1日1回150mg	経口	day1~	連日	なし

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)
day1	Rp) ① 点滴	10分	生理食塩液	50 mL
	Rp) ② 点滴	90分	生理食塩液 ペバシズマブBS点滴静注用 (忍容性良好で2回目60分→3回目30分でも可)	100 mL mg
	Rp) ③	側注	生食注シリンジ	10 mL

登録レジメンNo.: 49-1		DTX60(TXT)単独療法(アルコール禁の患者に適応可能)				
適応疾患名		非小細胞肺癌・乳癌		予測使用症例数:	名/月	
【レジメンの内容】						
医薬品名 (一般名 / 略語)		用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
ドセタキセル注 ドセタキセル/DTX		60 mg/m ²	1時間、点滴静注	day1	21日 (3週間毎)	4コース
【登録処方内容】						
処方例 day1	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)		
	Rp) ① 点滴	30分	生理食塩液	100 mL		
			デキサート注3.3mg	2 A		
	Rp) ② 点滴	1時間	生理食塩液	500 mL		
			ドセタキセル注点滴静注	mg		
	Rp) ③	側注	生食注シリンジ	10 mL		

登録レジメンNo.: 50-1		RT(放射線)+CDDP+DTX併用療法+[アブレピタント(イメンドcap)]			
適応疾患名		非小細胞肺癌	予測使用症例数:	名/月	
【レジメンの内容】					
医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定コース 数
シスプラチン注 シスプラチン/CDDP	40 mg/m ²	2時間、点滴静注	day1,8,29,36	1コース(42日間)で投与終了	
ドセタキセル点滴静注 ドセタキセル/DTX	40 mg/m ²	1時間、点滴静注	day1,8,29,36		
【登録処方内容】					
処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)	
day 1 8 29 36	内服	点滴開始 直前	アブレピタントcap125mg	1 C	
	Rp) ①	15分	パロノセロン点滴静注バッグ	50 mL	
	点滴		デキサート注3.3mg	3 A	
	Rp) ②	1時間	生理食塩液	500 mL	
	点滴		ドセタキセル点滴静注	mg	
	Rp) ③	2時間	ソリタT-3号輸液	500 mL	
	点滴		硫酸Mg補正液1mEq/ml	8 mL	
	Rp) ④		マンニトールS注	300 mL	
	(3)の側管				
	Rp) ⑤	2時間	生理食塩液	500 mL	
	点滴		シスプラチン注	mg	
			◆生食500mLより250mL廃棄し、必要量のシスプラチンを混入する		
	Rp) ⑥	1時間	生理食塩液	500 mL	
	Rp) ⑦	2時間	ソリタT-3号輸液	500 mL	
	Rp) ⑧		マンニトールS注	300 mL	
	(7)の側管				
	Rp) ⑨		ラシックス注20mg	1 A	
	静注				
	内服	朝食後	アブレピタントcap80mg	1 C	
day 2,3 9,10 30,31 37,38	Rp) ①	30分	生理食塩液	100 mL	
	点滴		デキサート注3.3mg	2 A	
	Rp) ②	2時間	ソリタT-3号輸液	500 mL	
	Rp) ③		マンニトールS注	300 mL	
	(2)の側管				
day4,1 1,32,	内服	1日1回	デカドロン錠0.5mg	16 錠	

登録レジメンNo.: **51-1** CDDP+エスワンタイホウ配合OD錠(TS-1)併用療法

適応疾患名 非小細胞肺癌 予測使用症例数: 名/月

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定コース 数
シスプラチン注	60 mg/m ²	2時間、点滴静注	day 8	28~35日 (4~5週毎)	
シスプラチン/CDDP					
エスワンタイホウ配合OD錠 テガフル・ギメラシル・オテラシルカリウム	40mg/m ² /回、1日2回	内服 朝・夕食後	day 1~21		

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)	
day 8	内服	点滴開始 直前	アブレピタントcap125mg	1 C	
	Rp) ①	15分	パロノセトン点滴静注バッグ	50 mL	
	点滴		デキサート注3.3mg	3 A	
	Rp) ②	2時間	ソリタT-3号輸液	500 mL	
	点滴		硫酸Mg補正液1mEq/ml	8 mL	
	Rp) ③		マンニトールS注	300 mL	
		②の側管			
	Rp) ④	2時間	生理食塩液	500 mL	
	点滴		シスプラチン注	mg	
	◆生食500mLより250mL廃棄し、必要量のシスプラチンを混入する				
	Rp) ⑤	1時間	生理食塩液	500 mL	
		点滴			
Rp) ⑥	2時間	ソリタT-3号輸液	500 mL		
Rp) ⑦		マンニトールS注	300 mL		
	⑥の側管				
Rp) ⑧		ラシックス注20mg	1 A		
	静注				
day 9.10	内服	朝食後	アブレピタントcap80mg	1 C	
	Rp) ①	30分	生理食塩液	100 mL	
	点滴		デキサート注3.3mg	2 A	
	Rp) ②	2時間	ソリタT-3号輸液	500 mL	
	Rp) ③		マンニトールS注	300 mL	
	②の側管				
day 11	内服	1日1回	デカドロン錠0.5mg	16 錠	

登録レジメンNo.: 52-1		エリブリン(ハラヴェン)単独療法			
適応疾患名	手術不能又は再発乳がん	予測使用症例数:	名/月		
【レジメンの内容】					
医薬品名 (一般名 / 略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
ハラヴェン (エリブリン)	1.4 mg / m ²	全開で静脈より投与	day 1、8	21日 (3週間毎)	
【登録処方内容】					
処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)	
day 1、8	Rp) ①	15分	生理食塩液	50 mL	
	点滴		デキザート注3.3mg	2 A	
	Rp) ②	2~5分	生理食塩液	50 mL	
	点滴		エリブリン注	mg	
	Rp) ③	側注	生食注シリンジ	10 mL	

登録レジメンNo.: 53-1		(乳癌)GEM単独療法			
適応疾患名		手術不能又は再発乳癌		予測使用症例数:	名/月
【レジメンの内容】					
医薬品名 (一般名 / 略語)		用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コースの間隔 予定コース数
ゲムシタビン注		1,250 mg/m ²	30分、点滴静注	day1, 8	21日 (3週間毎)
ゲムシタビン/GEM					
【登録処方内容】					
処方例 day 1, 8	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)	
	Rp) ①	30分	生理食塩液	100 mL	
	点滴		デキサート注3.3mg	2 A	
	Rp) ②	30分	生理食塩液	100 mL	
	点滴		ゲムシタビン注	mg	
	Rp) ③	側注	生食注シリンジ	10 mL	

登録レジメンNo.: **54-1** (乳癌)VNR単独療法

適応疾患名 手術不能又は再発乳癌 予測使用症例数: 名/月

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名 / 略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
ロゼウス注 ビノレルビン/NVB(VNR)	25 mg/m ²	6~10分 点滴静注	day1, 8	21日 (3週間毎)	

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)
day1、8	Rp) ①	30分	生理食塩液	100 mL
	点滴		デキサート注3. 3mg	1 A
	Rp) ②	6~10分	生理食塩液	50 mL
	点滴		ロゼウス注	mg
	Rp) ③	30分	ソルデム3輸液	200 mL
	点滴			

登録レジメンNo.: **55-1** ペルツズマブ(パージェタ)+ピノレルピン(VNR)+トラスツズマブ併用療法(乳癌)

適応疾患名 手術不能又は再発乳がん(HER2陽性) **予測使用症例数:** **名/月**

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
ロゼウス注 ピノレルピン/VNR	25 mg/m ²	6~10分、点滴静注	day1, 8	21日 (3週間毎)	
パージェタ注 (ペルツズマブ)	初回: 840mg/body 2回目以降: 420mg/body	1時間、点滴静注 (忍容性良好で2回目以降30分でも可)	day1		
トラスツズマブ注	初回: 8mg/kg	90分点滴静注	day1		
トラスツズマブ	2回目以降: 6mg/kg	(忍容性良好で2回目以降30分でも可)			

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)
day 1	Rp) ① 点滴	30分	生理食塩液 ポララミン注 5mg デキサート注3. 3mg	100 mL 1 A 1 A
	Rp) ② 点滴	6~10分	生理食塩液 ロゼウス(ピノレルピン)注	50 mL mg
	Rp) ③ 点滴	約10分	生理食塩液	50 mL
	Rp) ④ 点滴	1時間	生理食塩液 ペルツズマブ(パージェタ)注 (忍容性良好で2回目以降30分でも可)	250 mL mg
	Rp) ⑤ 点滴	90分	生理食塩液 トラスツズマブBS点滴静注用 (忍容性良好で2回目以降30分でも可)	250 mL mg
	Rp) ⑥	側注	生食注シリンジ	10 mL
day 8	Rp) ① 点滴	30分	生理食塩液 デキサート注3. 3mg	100 mL 1 A
	Rp) ② 点滴	6~10分	生理食塩液 ロゼウス(ピノレルピン)注	50 mL mg
	Rp) ③ 点滴	30分	ソルデム3輸液	200 mL

登録レジメンNo.: **56-1** ニボルマブ(オプジーボ)単独療法

適応疾患名	切除法不能な 進行・再発の非小細胞肺癌	予測使用症例数 :	名/月
--------------	------------------------	------------------	------------

【レジメンの内容】

医 薬 品 名 (一般名 / 略語)	用 量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投 与 日	1コース の間隔	予 定 コース数
オプジーボ注 ニボルマブ/	240 mg/body	30分、点滴静注	day1	14日 (2週間毎)	

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医 薬 品 名	(投 与 量)
day1	Rp) ①	10分	生理食塩液	50 mL
	点滴			
	Rp) ②	30分	生理食塩液	100 mL
	点滴		オプジーボ注	240 mg
			(インラインフィルタは0.2または0.22 μ mを使用)	
	Rp) ③	側注	生食注シリンジ	10 mL

登録レジメンNo.: **56-2** ニボルマブ(オプジーボ)単独療法(4週間毎)

適応疾患名	切除法不能な 進行・再発の非小細胞肺癌	予測使用症例数 :	名/月
--------------	------------------------	------------------	------------

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名 / 略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
オプジーボ注 ニボルマブ/	480 mg/body	30分、点滴静注	day1	28日 (4週間毎)	

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)
day1	Rp) ①	10分	生理食塩液	50 mL
	点滴			
	Rp) ②	30分	生理食塩液	250 mL
	点滴		オプジーボ注	480 mg
			(インラインフィルタは0.2または0.22 μmを使用)	
	Rp) ③	側注	生食注シリンジ	10 mL

登録レジメンNo.: **57-1** ラムシルマブ(RAM) +DTX療法

適応疾患名	切除法不能な 進行・再発の非小細胞肺がん	予測使用症例数 :	名 / 月
--------------	-------------------------	------------------	--------------

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名 / 略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
サイラムザ注 (ラムシルマブ)/RAM	10mg/kg	60分 点滴静注	day1	21日間(3週間)	
ドセタキセル注 (ドセタキセル)/DTX	60mg/m ²	60分 点滴静注	day1	21日間(3週間)	

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)
day1	Rp) ①	30分	生理食塩液	100 mL
	点滴		ポララミン注5mg	1 A
			デキサート注3.3mg	2 A
	Rp) ②	1時間	生理食塩液	250 mL
	点滴		サイラムザ注	mg
			(インラインフィルタは0.2または0.22 μmを使用)	
	Rp) ③	1時間	生理食塩液	100 mL
	Rp) ④	1時間	生理食塩液	500 mL
	点滴		ドセタキセル	mg
	Rp) ⑤	側注	生食注シリンジ	10 mL
day2	皮下注		ヘグフィルグラスチムBS皮下注3.6mg	1 筒
			(抗がん剤投与24時間以上経過後投与)	

登録レジメンNo.: **57-2** ラムシルマブ(RAM) +DTX療法(外来)

適応疾患名	切除法不能な 進行・再発の非小細胞肺がん	予測使用症例数 :	名 / 月
--------------	-------------------------	------------------	--------------

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名 / 略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
サイラムザ注 (ラムシルマブ)/RAM	10mg/kg	60分 点滴静注	day1	21日間(3週間)	
ドセタキセル注 (ドセタキセル)/DTX	60mg/m ²	60分 点滴静注	day1	21日間(3週間)	

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)	
day1	Rp) ① 点滴	30分	生理食塩液	100	mL
			ポララミン注5mg	1	A
			デキサート注3.3mg	2	A
	Rp) ② 点滴	1時間	生理食塩液	250	mL
			サイラムザ注		mg
			(インラインフィルタは0.2または0.22 μmを使用)		
	Rp) ③ 点滴	1時間	生理食塩液	500	mL
			ドセタキセル		mg
	Rp) ④ 側管	側注	生食注シリンジ	10	mL
	day2	皮下注	ベゲフィルグラスチムBS皮下注3.6mg	1	筒
			(抗がん剤投与24時間以上経過後投与)		

登録レジメンNo: **58-1** ペムブロリズマブ(キイトルーダ)単独療法

適応疾患名	PDL1陽性の切除不能な 進行・再発の非小細胞肺癌	予測使用症例数 : 1	名/月
--------------	------------------------------	--------------------	------------

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名 / 略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
キイトルーダ注 /ペムブロリズマブ	200 mg/body	30分、点滴静注	day1	21日 (3週間毎)	

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)
day1	Rp) ①	10分	生理食塩液	50 mL
	点滴			
	Rp) ②	30分	生理食塩液	100 mL
	点滴		キイトルーダ注	200 mg
			(インラインフィルタは0.2または0.22 μmを使用)	
	Rp) ③	側注	生食注シリンジ	10 mL

登録レジメンNo: **58-2** ペムブロリズマブ(キイトルーダ)単独療法(6週間毎)

適応疾患名	PDL1陽性の切除不能な 進行・再発の非小細胞肺癌	予測使用症例数 : 1	名/月
--------------	------------------------------	--------------------	------------

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名 / 略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
キイトルーダ注 /ペムブロリズマブ	400 mg/body	30分、点滴静注	day1	42日 (6週間毎)	

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)
day1	Rp) ①	10分	生理食塩液	50 mL
	点滴			
	Rp) ②	30分	生理食塩液	100 mL
	点滴		キイトルーダ注	400 mg
			(インラインフィルタは0.2または0.22 μmを使用)	
	Rp) ③	側注	生食注シリンジ	10 mL

登録レジメンNo: 58-3

ペムブロリズマブ(キイトルーダ)単独療法(乳癌)

適応疾患名	・PD-L1陽性のホルモン受容体陰性かつ HER2陰性の手術不能又は再発乳癌 ・高リスクの早期トリプルネガティブ乳癌	予測使用症例数 :	名/月
-------	--	-----------	-----

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名 / 略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
キイトルーダ注 /ペムブロリズマブ	200 mg/body	30分、点滴静注	day1	21日 (3週間毎)	

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)
day1	Rp) ①	10分	生理食塩液	50 mL
	点滴			
	Rp) ②	30分	生理食塩液	100 mL
	点滴		キイトルーダ注	200 mg
			(インラインフィルタは0.2または0.22 μmを使用)	
	Rp) ③	側注	生食注シリンジ	10 mL

登録レジメンNo: **58-4** ペムブロリズマブ(キイトルーダ)単独療法(6週間毎)(乳癌)

適応疾患名	・PD-L1陽性のホルモン受容体陰性かつ HER2陰性の手術不能又は再発乳癌 ・高リスクの早期トリプルネガティブ乳癌	予測使用症例数 :	名 / 月
--------------	--	------------------	--------------

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名 / 略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
キイトルーダ注 /ペムブロリズマブ	400 mg/body	30分、点滴静注	day1	42日 (6週間毎)	

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)
day1	Rp) ①	10分	生理食塩液	50 mL
	点滴			
	Rp) ②	30分	生理食塩液	100 mL
	点滴		キイトルーダ注	400 mg
			(インラインフィルタは0.2または0.22 μmを使用)	
	Rp) ③	側注	生食注シリンジ	10 mL

登録レジメンNo.: 59-1		dose-dence EC → PTX(EC)療法			
適応疾患名		乳癌(術後化学療法)	予測使用症例数:	名/月	
【レジメンの内容】					
医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
エピルビシン塩酸塩注 エピルビシン/EPIR	90 mg/m ²	10~15分 点滴静注	day1	14日 (2週間毎)	4
エンドキサン注 シクロホスファミド/GPA	600 mg/m ²	30分、点滴静注	day1		
注意事項: ○アントラサイクリン系未治療例で、総投与量が900mg/m ² 以上でうっ血性心不全の危険性 ○G-CSF製剤予防投与(抗がん剤投与翌日) ○4コース施行後、PTXを引き続き施行する					
【登録処方内容】					
処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)	
day1	内服	点滴開始 エンドキサンの1時間前	アプレピタントカプセル	125 mg	
	Rp) ①	15分	パロノセトロン点滴静注用	50 mL	
	点滴		デキサート注3.3mg	3 A	
	Rp) ②	10~15分	生理食塩液	100 mL	
			エピルビシン塩酸塩注	mg	
	Rp) ③	30分	生理食塩液	250 mL	
			エンドキサン注	mg	
	Rp) ④	側注	生食注シリンジ	10 mL	
day2、3	内服	朝食後	アプレピタントカプセル	80 mg	
day2~4	内服	1日2回	デカドロン錠	8 mg	

登録レジメンNo.: **59-2** dose-dence EC → PTX(EC)療法

適応疾患名 乳癌(術後化学療法) **予測使用症例数:** **名/月**

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コースの間隔	予定コース数
パクリタキセル注 パクリタキセル/PTX	175 mg/m ²	180分 点滴静注	day1	14日 (2週間毎)	4

注意事項:
 ○EC4コース終了後引き続いて施行する
 ○G-CSF製剤予防投与(抗がん剤投与翌日)

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)
day1	Rp) ①	30分	パロノセトロン点滴静注バッグ	50 mL
	点滴		デキサート注3.3mg	6 A
			ファモチジン注20mg	1 A
			ポララミン注5mg	1 A
	Rp) ④	3時間	生理食塩液	500 mL
	点滴		パクリタキセル	mg
	Rp) ⑤	側注	生食注シリンジ	10 mL

登録レジメンNo.: **60-1** weeklyアブラキサン(アルブミン含PTX)単剤療法

適応疾患名 非小細胞肺癌 予測使用症例数: 名/月

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名 / 略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
アブラキサン注 パクリタキセル/PTX	100 mg/m ²	30分間、点滴静注	day1、8、15	21日 (3週間毎)	

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)	
day1、8、15	Rp) ①	15分	生理食塩液	50 mL	
	点滴		デキサート注3.3mg	2 A	
	Rp) ②	10分	生理食塩液	50 mL	
	Rp) ③		30分	生理食塩液	50 mL
	点滴	アブラキサン注		mg	
			(投与時、インラインフィルターは使用禁止)		
	Rp) ④	側注	生食注シリンジ	10 mL	

登録レジメンNo.: 61-1		CBDCA+CPT-11療法(SCLC)			
適応疾患名		小細胞肺癌	予測使用症例数:		名/月
【レジメンの内容】					
医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
イリリテカン塩酸塩点滴静注液 イリリテカン/CPT-11	50 mg/m ²	1時間、点滴静注	day1、8、15	28日 (4週間毎)	4~6 コース
カルボプラチン注 カルボプラチン/CBDCA	AUC=5	1時間、点滴静注	day1、		
【登録処方内容】					
処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)	
day1	Rp) ①	15分	パロノセトロン点滴静注バッグ	50	mL
	点滴		デキサート注3.3mg	3	A
	Rp) ②	1時間	生理食塩液	500	mL
	点滴		イリリテカン塩酸塩点滴静注液		mg
day2,3	Rp) ③	1時間	5%ブドウ糖注	250	mL
	点滴		カルボプラチン注		mg
day8,15	Rp) ④	側注	生食注シリンジ	10	mL
	内服	1日1回	デカドロン錠	8	mg
	Rp) ①	15分	パロノセトロン点滴静注バッグ	50	mL
	点滴		デキサート注3.3mg	3	A
day9-10、day16-17	Rp) ②	1時間	生理食塩液	500	mL
	点滴		イリリテカン塩酸塩点滴静注液		mg
day9-10、day16-17	Rp) ④	側注	生食注シリンジ	10	mL
	内服	1日1回	デカドロン錠	8	mg

登録レジメンNo.: **62-1** トラスツズマブ エムタンシン(カドサイラ)単独療法

適応疾患名 HER2陽性の手術不能又は再発乳癌 **予測使用症例数:** **名/月**

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名 / 略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
カドサイラ (トラスツズマブ エムタンシン)	3.6 mg/kg	90分点滴静注 (忍容性良好で2回目以降30分でも可)	day1	21日 (3週間毎)	

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)
day 1	Rp) ①	15分	生理食塩液	50 mL
	点滴		デキサート注3.3mg	2 A
	Rp) ②	90分	生理食塩液	250 mL
点滴	カドサイラ注 (インラインフィルタは0.2または0.22 μmを使用) (忍容性良好で2回目以降30分でも可)		mg	
	Rp) ③	側注	生食注シリンジ	10 mL

登録レジメンNo.: **63-1** TC+Tmab療法(乳癌)

適応疾患名 乳癌(術後化学療法) 予測使用症例数: 名/月

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
ドセタキセル点滴静注 ドセタキセル/DTX(TXT)	75 mg/m ²	1時間、点滴静注	day1	21日 (3週間毎)	4コース
エンドキサン注 シクロホスファミド/CPA	600 mg/m ²	30分、点滴静注	day1		
トラスツズマブ注	初回: 8mg/kg	90分点滴静注	day1		
トラスツズマブ/Tmab	2回目以降: 6mg/kg	(忍容性良好で2回目以降30分でも可)			

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)
day1	Rp) ①	15分	パロノセトロン点滴静注用	50 mL
	点滴		デキサート注3.3mg	3 A
	Rp) ②	1時間	生理食塩液	500 mL
	点滴		ドセタキセル点滴静注	mg
	Rp) ③	30分	生理食塩液	250 mL
	点滴		エンドキサン注	mg
	Rp) ④	90分	生理食塩液	250 mL
	点滴		トラスツズマブBS点滴静注用	mg
			(忍容性良好で2回目以降30分でも可)	
	Rp) ⑤	側注	生食注シリンジ	10 mL
day2~4	内服	1日1回	デカドロン錠	4 mg

登録レジメンNo.: 64-1		アブラキサン(アルブミン含PTX)単独療法				
適応疾患名		乳癌	予測使用症例数:		名/月	
【レジメンの内容】						
医薬品名 (一般名 / 略語)		用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コースの間隔	予定コース数
アブラキサン注 パクリタキセル/PTX		260 mg/m ²	30分間、点滴静注	day1	21日 (3週間毎)	
【登録処方内容】						
処方例 day1	Rp) ①	投与時間	15分	医薬品名	生理食塩液	(投与量)
	点滴					50 mL
	Rp) ②	投与時間	30分	医薬品名	生理食塩液	100 mL
	点滴			アブラキサン注		mg
					(投与時、インラインフィルターは使用禁止)	
	Rp) ③	投与時間	側注	医薬品名	生食注シリンジ	10 mL

登録レジメンNo.: **65-1** アテゾリズマブ(テセントリク)単独療法(3週毎)

適応疾患名	切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌 進展型小細胞肺癌(維持療法)	予測使用症例数:	1 名/月
--------------	-------------------------------------	-----------------	--------------

【レジメンの内容】

医 薬 品 名 (一般名 / 略語)	用 量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投 与 日	1コース の間隔	予 定 コース数
テセントリク注	1200mg/body	60分、点滴静注 (忍容性良好で2回目以降 30分でも可)	day1	21日 (3週間毎)	
アテゾリズマブ/					

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医 薬 品 名	(投 与 量)
day1	Rp) ①	10分	生理食塩液	50 mL
	点滴			
	Rp) ②	60分	生理食塩液	250 mL
	点滴		テセントリク注	1200 mg
			(インラインフィルタは0.2または0.22 μmを使用)	
	Rp) ③	側注	生食注シリンジ	10 mL

登録レジメンNo.: 67-1		エリブリン+T-mab療法			
適応疾患名		手術不能又は再発乳がん	予測使用症例数:		名/月
【レジメンの内容】					
医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コースの間隔	予定コース数
エリブリン	1.4 mg / m ²	全開で静脈より投与	day 1、8	21日 (3週間毎)	
トラスツズマブ注	初回: 8mg/kg	90分点滴静注	day1		
トラスツズマブ/Tmab	2回目以降: 6mg/kg	(忍容性良好で2回目以降30分でも可)			
【登録処方内容】					
処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名 (投与量)		
day 1	Rp) ①	15分	生理食塩液	50 mL	
	点滴		デキサート注3.3mg	2 A	
	Rp) ②	2~5分	生理食塩液	50 mL	
	点滴		エリブリン静注液	mg	
Rp) ③	90分	生理食塩液	250 mL		
点滴		トラスツズマブBS点滴静注用	mg		
			(忍容性良好で2回目以降30分でも可)		
	Rp) ④	側注	生食注シリンジ	10 mL	
day 8	Rp) ①	15分	生理食塩液	50 mL	
	点滴		デキサート注3.3mg	2 A	
	Rp) ②	2~5分	生理食塩液	50 mL	
	点滴		エリブリン静注液	mg	
	Rp) ④	側注	生食注シリンジ	10 mL	

登録レジメンNo.: 68-1		ペムプロリズマブ+CBDCA+PEM併用療法				
適応疾患名	非小細胞肺癌(扁平上皮癌を除く)	予測使用症例数:		名/月		
【レジメンの内容】						
医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数	
ペムプロリズマブ キイトルーダ	200 mg/body	30分間、点滴静注	day1	21日 (3週間毎)	4コース	
ペメトレキセド注 PEM	500 mg/m ²	10分間、点滴静注	day1			
カルボプラチン注 カルボプラチン/CBDCA	AUC=5	1時間、点滴静注	day1			
葉酸(0.5mg) パンビタン末	1日1回1g	経口(分1、朝食後)	治療開始7日以上前から最終投与後22日目まで連日投与			
VB12(1000μg)	1回1000μg	筋注	治療開始7日以上前から最終投与後22日目まで:9週毎に投与			
【登録処方内容】						
処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)		
day1	Rp) ①	15分	パロノセトロン点滴静注バッグ	50	mL	
	点滴		デキサート注3.3mg	3	A	
	Rp) ②	30分	生理食塩液	100	mL	
	点滴		キイトルーダ		mg	
			(インラインフィルタは0.2または0.22μmを使用)			
	Rp) ③	10分	生理食塩液	50	mL	
day2,3	Rp) ④	10分	生理食塩液	100	mL	
	点滴		ペメトレキセド注		mg	
	Rp) ⑤	1時間	5%ブドウ糖注	250	mL	
	点滴		カルボプラチン注		mg	
	Rp) ⑥	側注	生食注シリンジ	10	mL	
	内服	1日1回	デカドロン錠	4	mg	

適応疾患名 進展型小細胞肺癌 **予測使用症例数:** **名/月**

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コースの間隔	予定コース数
イミフィンジ注	1500mg/body (体重が30kg未満の時 20mg/kg)	60分、点滴静注	day1	21日 (3週間毎)	4コース
デュルバルマブ					
エトポシド注	100 mg/m ²	1時間、点滴静注	day1, 2, 3		
エトポシド/VP-16					
カルボプラチン注	AUC=6	1時間、点滴静注	day1		
カルボプラチン/CBDCA					

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)
day1	Rp) ①	10分	生理食塩液	50 mL
	点滴			
	Rp) ②	60分	生理食塩液	250 mL
	点滴		イミフィンジ注	mg
			(インラインフィルタは0.2または0.22 μmを使用)	
	Rp) ③	10分	生理食塩液	50 mL
	点滴			
day2、3	Rp) ④	15分	パロノセロン点滴静注バッグ	50 mL
	点滴		デキサート注3.3mg	3 A
	Rp) ⑤	1時間	生理食塩液	500 mL
	点滴		エトポシド注	mg
	Rp) ⑥	1時間	5%ブドウ糖注	250 mL
	点滴		カルボプラチン注	mg
	Rp) ⑦	側注	生食注シリンジ	10 mL
day2、3	Rp) ①	30分	生理食塩液	100 mL
	点滴		デキサート注3.3mg	2 A
	Rp) ②	1時間	生理食塩液	500 mL
点滴		エトポシド注サンド	mg	
Rp) ③	側注	生食注シリンジ	10 mL	

登録レジメンNo.: **70-3** デュルバルマブ(イミフィンジ)単独療法(維持療法)

適応疾患名	・ED-SCLCにおけるDUR+白金製剤 +VP-16併用療法後の維持療法 ・切除不能な局所進行のNSCLCにおける 根治的化学放射線療法後の維持療法	予測使用症例数 :	名/月
--------------	--	------------------	------------

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名 / 略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
イミフィンジ注	1500mg/body (体重が30kg未満の時 20mg/kg)	60分、点滴静注	day1	28日 (4週間毎)	
デュルバルマブ					

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)
day1	Rp) ①	10分	生理食塩液	50 mL
	点滴			
	Rp) ②	60分	生理食塩液	250 mL
	点滴		イミフィンジ注	mg
			(インラインフィルタは0.2または0.22 μmを使用)	
	Rp) ③	側注	生食注シリンジ	10 mL

登録レジメンNo.: **71-1** アテゾリズマブ+CBDCA+PTX+BEV併用療法

適応疾患名 非小細胞肺がん **予測使用症例数:** **名/月**

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定コース数
テセントリク注 アテゾリズマブ	1200 mg/body	60分、点滴静注 (忍容性良好で2回目以降 30分でも可)	day1	21日 (3週間毎)	4コース
パクリタキセル注 パクリタキセル/PTX	200 mg/m ²	3時間、点滴静注	day1		
カルボプラチン注 カルボプラチン/CBDCA	AUC=6	1時間、点滴静注	day1		
ベバシズマブ注 ベバシズマブ/BEV	15 mg/kg	90分、点滴静注 (忍容性良好で2回目60分→3回目30分でも可)	day1		

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)
day1	Rp) ①	15分	パロノセトロン点滴静注バッグ	50 mL
	点滴		デキサート注3.3mg	3 A
			ファモチジン注用20mg	1 A
			ポラミン注5mg	1 A
	Rp) ②	60分	生理食塩液	250 mL
	点滴		テセントリク注	1200 mg
			(インラインフィルタは0.2または0.22 μmを使用) (忍容性良好で2回目以降30分でも可)	
	Rp) ③	3時間	生理食塩液	500 mL
	点滴		パクリタキセル注	mg
	Rp) ④	1時間	5%ブドウ糖注	250 mL
	点滴		カルボプラチン注	mg
	Rp) ⑤	90分	生理食塩液	100 mL
	点滴		ベバシズマブ注	mg
			(忍容性良好で2回目60分→3回目30分でも可)	
	Rp) ⑥	側注	生食注シリンジ	10 mL
day2~3	内服	1日2回	デカドロン錠	4 mg

登録レジメンNo.: 71-2		アテゾリズマブ+BEV併用療法			
適応疾患名		非小細胞肺がん	予測使用症例数:		名/月
【レジメンの内容】					
医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定コース数
テセントリク注	1200 mg/body	60分、点滴静注 (忍容性良好で2回目以降 30分でも可)	day1	21日 (3週間毎)	
アテゾリズマブ		90分、点滴静注 (忍容性良好で2回目60分→3回目30分でも可)	day1		
ペバシズマブ注	15 mg/kg	90分、点滴静注	day1		
ペバシズマブ/BEV		(忍容性良好で2回目60分→3回目30分でも可)			
【登録処方内容】					
処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)	
day1	Rp) ①	10分	生理食塩液	50 mL	
	点滴				
	Rp) ②	60分	生理食塩液	250 mL	
	点滴		テセントリク注	1200 mg	
				(インラインフィルタは0.2または0.22 μmを使用)	
				(忍容性良好で2回目以降30分でも可)	
	Rp) ③	90分	生理食塩液	100 mL	
	点滴		ペバシズマブBS点滴静注	mg	
				(忍容性良好で2回目60分→3回目30分でも可)	
	Rp) ④	側注	生食注シリンジ	10 mL	

登録レジメンNo.: 72-1	ペムブロリズマブ+CBDCA+アブラキサン(アルブミン含PTX)併用療法		
適応疾患名	非小細胞肺癌(扁平上皮癌)	予測使用症例数:	名/月

【レジメンの内容】					
医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コースの間隔	予定コース数
ペムブロリズマブ キイトルーダ	200 mg/body	30分間、点滴静注	day1	21日 (3週間毎)	4コース
アブラキサン注 パクリタキセル/PTX	100 mg/m ²	30分間、点滴静注	day1,8,15		
カルボプラチン注 カルボプラチン/CBDCA	AUC=6	1時間、点滴静注	day1		

【登録処方内容】				
処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)
day1	Rp) ①	15分	パロノセトロン点滴静注バッグ	50 mL
	点滴		デキサート注3.3mg	3 A
	Rp) ②	10分	生理食塩液	50 mL
	点滴			
	Rp) ③	30分	生理食塩液	100 mL
	点滴		キイトルーダ	mg
			(インラインフィルタは0.2または0.22 μmを使用)	
	Rp) ④	10分	生理食塩液	50 mL
day2,3	Rp) ⑤	30分	生理食塩液	50 mL
	点滴		アブラキサン注	mg
			(投与時、インラインフィルターは使用禁止)	
	Rp) ⑥	5分	生理食塩液	50 mL
	点滴			
	Rp) ⑦	1時間	5%ブドウ糖注	250 mL
	点滴		カルボプラチン注	mg
	Rp) ⑧	側注	生食注シリンジ	10 mL
day8、15	内服	1日1回	デカドロン錠	4 mg
	Rp) ①	15分	生理食塩液	50 mL
	点滴		デキサート注3.3mg	2 A
	Rp) ②	5分	生理食塩液	50 mL
	点滴			
	Rp) ③	30分	生理食塩液	50 mL
	点滴		アブラキサン注	mg
			(投与時、インラインフィルターは使用禁止)	
Rp) ④	側注	生食注シリンジ	10 mL	

登録レジメンNo.: 72-2		ペムプロリズマブ+CBDCA+PTX併用療法			
適応疾患名	非小細胞肺癌(扁平上皮癌)	予測使用症例数:	名/月		
【レジメンの内容】					
医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コースの間隔	予定コース数
ペンプロリズマブ キイトルーダ	200 mg/body	30分間、点滴静注	day1	21日 (3週間毎)	4コース
パクリタキセル注 パクリタキセル/PTX	200 mg/m ²	3時間、点滴静注	day1		
カルボプラチン注 カルボプラチン/CBDCA	AUC=6	1時間、点滴静注	day1		
【登録処方内容】					
処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)	
day1	Rp) ①	15分	パロノセトロン点滴静注バッグ	50	mL
	点滴		デキサート注3.3mg	3	A
			ファモチジン注用20mg	1	A
			ホラミン注5mg	1	A
	Rp) ②	30分	生理食塩液	100	mL
	点滴		キイトルーダ		mg
			(インラインフィルタは0.2または0.22 μmを使用)		
Rp) ③	10分	生理食塩液	50	mL	
Rp) ④	3時間	生理食塩液	500	mL	
点滴		パクリタキセル注		mg	
Rp) ⑤	10分	生理食塩液	50	mL	
点滴					
Rp) ⑥	1時間	5%ブドウ糖注	250	mL	
点滴		カルボプラチン注		mg	
Rp) ⑦	側注	生食注シリンジ	10	mL	
day2,3	内服	1日1回	デカドロン錠	4	mg

登録レジメンNo.: 73-1		アテゾリズマブ+CBDCA+PEM併用療法			
適応疾患名		非小細胞肺がん	予測使用症例数:		名/月
【レジメンの内容】					
医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
テセントリク注	1200 mg/body	60分、点滴静注 (忍容性良好で2回目以降 30分でも可)	day1	21日 (3週間毎)	4コース
アテゾリズマブ					
ペムレキセド注 PEM	500 mg/m ²	10分間、点滴静注	day1		
カルボプラチン注	AUC=6	1時間、点滴静注	day1		
カルボプラチン/CBDCA					
葉酸(0.5mg)	1日1回1g	経口(分1、朝食後)	治療開始7日以上前から最終投与後 22日目まで連日投与		
パンピタン末					
VB12(1000μg)	1回1000μg	筋注	治療開始7日以上前から最終投与後 22日目まで:9週毎に投与		
【登録処方内容】					
処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名 (投与量)		
day1	Rp) ①	15分	パロノセトロン点滴静注バッグ	50	mL
	点滴		デキサート注3.3mg	3	A
	Rp) ②	60分	生理食塩液	250	mL
	点滴		テセントリク注	1200	mg
			(インラインフィルタは0.2または0.22μmを使用) (忍容性良好で2回目以降30分でも可)		
	Rp) ③	10分	生理食塩液	50	mL
Rp) ④	10分	生理食塩液	100	mL	
点滴		ペムレキセド注		mg	
Rp) ⑤	1時間	5%ブドウ糖注	250	mL	
点滴		カルボプラチン注		mg	
Rp) ⑥	側注	生食注シリンジ	10	mL	
day2,3	内服	1日1回	デカドロン錠	4	mg

登録レジメンNo.: 73-2 アテゾリズマブ+CDDP+PEM併用療法+[アプレビタント]

適応疾患名 非小細胞肺癌 予測使用症例数: 名/月

【レジメンの内容】					
医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
テセントリク注	1200 mg/body	60分、点滴静注 (忍容性良好で2回目以降 30分でも可)	day1	21日(3週 間毎)	4コース
アテゾリズマブ					
シスプラチン注	75 mg/m ²	2時間、点滴静注	day1		
シスプラチン/CDDP					
ペムレキセド注	500 mg/m ²	10分間、点滴静注	day1		
PEM					
葉酸(0.5mg)	1日1回1g	経口(分1、朝食後)	治療開始7日以上前から最終投与後 22日目まで連日投与		
パンピタン末					
VB12(1000μg)	1回1000μg	筋注	治療開始7日以上前から最終投与後 22日目まで:9週毎に投与		

【登録処方内容】					
処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名 (投与量)		
day1	Rp) ①	1時間	生理食塩液	500 mL	
	点滴				
	Rp) ②	2時間	ソリタT-3号輸液	500 mL	
	点滴		硫酸Mg補正液1mEq/ml	8 mL	
	Rp) ③		マンニトールS注	300 mL	
	②の側管				
	内服	シスプラチン開始 90分以上前	アプレビタントカプセル	125 mg	
	Rp) ④	15分	ハロノセトロン点滴静注バッグ	50 mL	
	点滴		デキササート注3.3mg	3 A	
	Rp) ⑤	60分	生理食塩液	250 mL	
	点滴		テセントリク注	1200 mg	
			(インラインフィルタは0.2または0.22μmを使用) (忍容性良好で2回目以降30分でも可)		
	Rp) ⑥	10分	生理食塩液	50 mL	
Rp) ⑦	10分	生理食塩液	100 mL		
点滴		ペムレキセド注	mg		
Rp) ⑧	30分	生理食塩液	100 mL		
点滴					
Rp) ⑨	2時間	シスプラチン注	mg		
点滴		◆生食500mLより250mL廃棄し、必要量のシスプラチンを混入する			
Rp) ⑩	1時間	生理食塩液	500 mL		
点滴					
Rp) ⑪	2時間	ソリタT-3号輸液	500 mL		
Rp) ⑫		マンニトールS注	300 mL		
⑪の側管					
Rp) ⑬		ラシックス注20mg	1 A		
静注					
day2、3	内服	朝食後	アプレビタントカプセル	80 mg	
Rp) ①	30分	生理食塩液	100 mL		
点滴		デキササート注3.3mg	2 A		
Rp) ②	2時間	ソリタT-3号輸液	500 mL		
Rp) ③		マンニトールS注	300 mL		
②の側管					
day4	内服	1日1回	デカドロン	8 mg	

登録レジメンNo.: 73-3		アテゾリズマブ+PEM併用療法(維持療法)			
適応疾患名	非小細胞肺癌	予測使用症例数:	名/月		
【レジメンの内容】					
医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
テセントリク注	1200 mg/body	60分、点滴静注 (忍容性良好で2回目以降 30分でも可)	day1	21日 (3週間毎)	4コース
アテゾリズマブ					
ペムレキセド注	500 mg/m ²	10分間、点滴静注	day1		
PEM					
葉酸(0.5mg)	1日1回1g	経口(分1、朝食後)	治療開始7日以上前から最終投与後 22日目まで連日投与		
パンピタン末					
VB12(1000μg)	1回1000μg	筋注	治療開始7日以上前から最終投与後 22日目まで:9週毎に投与		
【登録処方内容】					
処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)	
day1	Rp) ①	30分	生理食塩液	100 mL	
	点滴		デキサート注3.3mg	2 A	
	Rp) ②	60分	生理食塩液	250 mL	
	点滴		テセントリク注	1200 mg	
			(インラインフィルタは0.2または0.22μmを使用) (忍容性良好で2回目以降30分でも可)		
	Rp) ③	10分	生理食塩液	50 mL	
	Rp) ④	10分	生理食塩液	100 mL	
	点滴		ペムレキセド注	mg	
	Rp) ⑤	側注	生食注シリンジ	10 mL	

登録レジメンNo.: **75-1** トラスツズマブ デルクステカン (エンハーツ)単独療法

適応疾患名 HER2陽性の手術不能又は再発乳癌 **予測使用症例数** : **名/月**

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名 / 略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コースの間隔	予定コース数
エンハーツ (トラスツズマブ デルクステカン)	5.4mg/kg	90分点滴静注 (忍容性良好で2回目以降30分でも可)	day1	21日 (3週間毎)	

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)
day 1	Rp) ①	30分	パロノセトロン点滴静注バッグ	50 mL
	点滴		デキサート注3. 3mg	3 A
	Rp) ②	90分	5%ブドウ糖注	100 mL
	点滴		エンハーツ注	mg
		(インラインフィルタは0.2または0.22 μmを使用) (忍容性良好で2回目以降30分でも可)		
	Rp) ④	側注	5%ブドウ糖注	20 mL
day2~3	内服	1日2回	デカドロン錠	8 mg

登録レジメンNo.: 78-1

ニボルマブ(オプジーボ)+イピリムマブ(ヤーボイ)併用療法

適応疾患名 ・切除法不能な進行・再発の非小細胞肺癌 ・化学療法未治療の切除不能な悪性胸膜中皮腫	予測使用症例数 :	名/月
--	------------------	------------

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m²又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
オプジーボ注 ニボルマブ/	360 mg/body	30分、点滴静注	day1,22	42日 (6週間毎)	
ヤーボイ点滴静注液 イピリムマブ/	1mg/kg	30分、点滴静注	day1		

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名 (投与量)
day1	Rp) ① 点滴	10分	生理食塩液 50 mL
	Rp) ② 点滴	30分	生理食塩液 100 mL オプジーボ注 360 mg (インラインフィルタは0.2または0.22 μmを使用)
	Rp) ③ 点滴	10分	生理食塩液 50 mL
	Rp) ④ 点滴	30分	生理食塩液 50 mL ヤーボイ点滴静注液 mg (インラインフィルタは0.2または0.22 μmを使用)
	Rp) ⑤	側注	生食注シリンジ 10 mL
day22	Rp) ① 点滴	10分	生理食塩液 50 mL
	Rp) ② 点滴	30分	生理食塩液 100 mL オプジーボ注 360 mg (インラインフィルタは0.2または0.22 μmを使用)
	Rp) ③	側注	生食注シリンジ 10 mL

登録レジメンNo.: **78-2** ニボルマブ(オプジーボ/2週毎)+イピリムマブ(ヤーボイ)併用療法

適応疾患名	・切除法不能な進行・再発の非小細胞肺癌 ・化学療法未治療の切除不能な悪性胸膜中皮腫	予測使用症例数 :	名/月
--------------	--	------------------	------------

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名 / 略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コースの間隔	予定コース数
オプジーボ注 ニボルマブ/	240 mg/body	30分、点滴静注	day1,15,29	42日 (6週間毎)	
ヤーボイ点滴静注液 イピリムマブ/	1mg/kg	30分、点滴静注	day1		

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)
day1	Rp) ① 点滴	10分	生理食塩液	50 mL
	Rp) ② 点滴	30分	生理食塩液 オプジーボ注 (インラインフィルタは0.2または0.22 μmを使用)	100 mL 240 mg
	Rp) ③ 点滴	10分	生理食塩液	50 mL
	Rp) ④ 点滴	30分	生理食塩液 ヤーボイ点滴静注液 (インラインフィルタは0.2または0.22 μmを使用)	50 mL mg
	Rp) ⑤	側注	生食注シリンジ	10 mL
day15,29	Rp) ① 点滴	10分	生理食塩液	50 mL
	Rp) ② 点滴	30分	生理食塩液 オプジーボ注 (インラインフィルタは0.2または0.22 μmを使用)	100 mL 240 mg
	Rp) ③	側注	生食注シリンジ	10 mL

登録レジメンNo.: 79-1

ニボルマブ(オプジーボ)+イピリムマブ(ヤーポイ)+CBDCA+PEM併用療法

適応疾患名	切除法不能な進行・再発の 非小細胞肺がん(非扁平上皮 癌)	予測使用症例数:	名/月
-------	-------------------------------------	----------	-----

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
オプジーボ注 ニボルマブ/	360 mg/body	30分、点滴静注	day1,22	42日 (6週間毎)	1コース
ヤーポイ点滴静注液 イピリムマブ/	1mg/kg	30分、点滴静注	day1		
カルボプラチン注 カルボプラチン/CBDCA	AUC=5~6	1時間、点滴静注	day1,22		
ペトレキセド注 PEM	500 mg/m ²	10分間、点滴静注	day1,22		
葉酸(0.5mg) パンビタン末	1日1回1g	経口(分1、朝食後)	治療開始7日以上前から最終投与後 22日目まで連日投与		
VB12(1000 μg)	1回1000 μg	筋注	治療開始7日以上前から最終投与後 22日目まで:9週毎に投与		

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)
day1	Rp) ① 点滴	10分	生理食塩液	50 mL
	Rp) ② 点滴	30分	生理食塩液 オプジーボ注 (インラインフィルタは0.2または0.22 μmを使用)	100 mL 360 mg
	Rp) ③ 点滴	10分	生理食塩液	50 mL
	Rp) ④ 点滴	30分	生理食塩液 ヤーポイ点滴静注液 (インラインフィルタは0.2または0.22 μmを使用)	50 mL mg
	Rp) ⑤ 点滴	10分	生理食塩液	50 mL
	Rp) ⑥ 点滴	15分	パロノセロン点滴静注バッグ デキサート注3.3mg	50 mL 3 A
	Rp) ⑦ 点滴	10分	生理食塩液 ペトレキセド注	100 mL mg
	Rp) ⑧ 点滴	1時間	5%ブドウ糖注 カルボプラチン注	250 mL mg
	Rp) ⑨	側注	生食注シリンジ	10 mL
day22	Rp) ① 点滴	10分	生理食塩液	50 mL
	Rp) ② 点滴	30分	生理食塩液 オプジーボ注 (インラインフィルタは0.2または0.22 μmを使用)	100 mL 360 mg
	Rp) ③ 点滴	10分	生理食塩液	50 mL
	Rp) ④ 点滴	15分	パロノセロン点滴静注バッグ デキサート注3.3mg	50 mL 3 A
	Rp) ⑤ 点滴	10分	生理食塩液 ペトレキセド注	100 mL mg
	Rp) ⑥ 点滴	1時間	5%ブドウ糖注 カルボプラチン注	250 mL mg
	Rp) ⑦	側注	生食注シリンジ	10 mL
day2,3,23,24	内服	1日1回	デカドロン錠	4 mg

登録レジメンNo: 80-1		ニボルマブ(オブジーボ)+イピリムマブ(ヤーボイ)+CDDP+PEM併用療法			
適応疾患名	切除法不能な進行・再発の 非小細胞肺癌(非扁平上皮癌)	予測使用症例数:	名/月		
【レジメンの内容】					
医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
オブジーボ注 ニボルマブ	360 mg/body	30分、点滴静注	day1,22	42日 (6週間毎)	1コース
ヤーボイ点滴静注液 イピリムマブ	1mg/kg	30分、点滴静注	day1		
シスプラチン注 シスプラチン/CDDP	75 mg/m ²	2時間、点滴静注	day1,22		
ペムレキセド注 PEM	500 mg/m ²	10分間、点滴静注	day1,22		
葉酸(0.5mg) パンピタン末	1日1回1g	経口(分1、朝食後)	治療開始7日以上前から最終投与後 22日目まで連日投与		
VB12(1000μg)	1回1000μg	筋注	治療開始7日以上前から最終投与後 22日目まで:9週毎に投与		
【登録処方内容】					
処方例	Rp/ルート	投与時間	医薬品名 (投与量)		
day1	Rp) ①	10分	生理食塩液 50 mL		
	点滴				
	Rp) ②	30分	生理食塩液 100 mL		
	点滴		オブジーボ注 360 mg (インラインフィルタは0.2または0.22μmを使用)		
	Rp) ③	10分	生理食塩液 50 mL		
	点滴				
	Rp) ④	30分	生理食塩液 50 mL		
	点滴		ヤーボイ点滴静注液 mg (インラインフィルタは0.2または0.22μmを使用)		
	Rp) ⑤	1時間	生理食塩液 500 mL		
	点滴				
	内服	シスプラチン開始 90分以上前	アプレピタントカプセル 125 mg		
	Rp) ⑥	2時間	ソリタT-3号輸液 500 mL		
	点滴		硫酸Mg補正液1mEq/ml 8 mL		
	Rp) ⑦		マンニトールS注 300 mL		
⑥の側管					
Rp) ⑧	15分	パロメトロン点滴静注バッグ 50 mL			
点滴		デキサート注3.3mg 3 A			
Rp) ⑨	10分	生理食塩液 100 mL			
点滴		ペムレキセド注 mg			
Rp) ⑩	30分	生理食塩液 100 mL			
点滴					
Rp) ⑪	2時間	生理食塩液 500 mL			
点滴		シスプラチン注 mg ◆生食500mLより250mL廃棄し、必要量のシスプラチンを混入する			
Rp) ⑫	1時間	生理食塩液 500 mL			
点滴					
Rp) ⑬	2時間	ソリタT-3号輸液 500 mL			
Rp) ⑭		マンニトールS注 300 mL			
⑬の側管					
Rp) ⑮		ラシックス注20mg 1 A			
静注					
day22	Rp) ①	10分	生理食塩液 50 mL		
	点滴				
	Rp) ②	30分	生理食塩液 100 mL		
	点滴		オブジーボ注 360 mg (インラインフィルタは0.2または0.22μmを使用)		
	Rp) ③	1時間	生理食塩液 500 mL		
	点滴				
	内服	シスプラチン開始 90分以上前	アプレピタントカプセル 125 mg		
	Rp) ④	2時間	ソリタT-3号輸液 500 mL		
	点滴		硫酸Mg補正液1mEq/ml 8 mL		
	Rp) ⑤		マンニトールS注 300 mL		
	④の側管				
	Rp) ⑥	15分	パロメトロン点滴静注バッグ 50 mL		
	点滴		デキサート注3.3mg 3 A		
	Rp) ⑦	10分	生理食塩液 100 mL		
点滴		ペムレキセド注 mg			
Rp) ⑧	30分	生理食塩液 100 mL			
点滴					
Rp) ⑨	2時間	生理食塩液 500 mL			
点滴		シスプラチン注 mg ◆生食500mLより250mL廃棄し、必要量のシスプラチンを混入する			
Rp) ⑩	1時間	生理食塩液 500 mL			
点滴					
Rp) ⑪	2時間	ソリタT-3号輸液 500 mL			
Rp) ⑫		マンニトールS注 300 mL			
⑪の側管					
Rp) ⑬		ラシックス注20mg 1 A			
静注					
day2,3,23,24	内服	朝食後	アプレピタントカプセル 80 mg		
	Rp) ①	30分	生理食塩液 100 mL		
	点滴		デキサート注3.3mg 2 A		
Rp) ②	2時間	ソリタT-3号輸液 500 mL			
Rp) ③		マンニトールS注 300 mL			
②の側管					
day4,25	内服	1日1回	デカドロン錠 8 mg		

登録レジメンNo.: 81-1

ニボルマブ(オプジーボ)+イピリムマブ(ヤーボイ)
+CBDCA+PTX併用療法

適応疾患名	切除法不能な進行・再発の 非小細胞肺癌(扁平上皮癌)	予測使用症例数:	名/月
-------	-------------------------------	----------	-----

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
オプジーボ注 ニボルマブ/	360 mg/body	30分、点滴静注	day1,22	42日 (6週間毎)	1コース
ヤーボイ点滴静注液 イピリムマブ/	1mg/kg	30分、点滴静注	day1		
パクリタキセル注 パクリタキセル/PTX	200 mg/m ²	3時間、点滴静注	day1,22		
カルボプラチン注 カルボプラチン/CBDCA	AUC=6	1時間、点滴静注	day1,22		

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)	
day1	Rp) ①	15分	パロノセトロン点滴静注バッグ	50 mL	
	点滴		デキサート注3.3mg	3 A	
			ファモチジン注用20mg	1 A	
			ポラミン注5mg	1 A	
	Rp) ②	10分	生理食塩液	50 mL	
	点滴				
	Rp) ③	30分	生理食塩液	100 mL	
	点滴		オプジーボ注	360 mg	
			(インラインフィルタは0.2または0.22 μmを使用)		
	Rp) ④	10分	生理食塩液	50 mL	
	点滴				
	Rp) ⑤	30分	生理食塩液	50 mL	
	点滴		ヤーボイ点滴静注液	mg	
			(インラインフィルタは0.2または0.22 μmを使用)		
	Rp) ⑥	10分	生理食塩液	50 mL	
	点滴				
	Rp) ⑦	3時間	生理食塩液	500 mL	
	点滴		パクリタキセル注	mg	
Rp) ⑧	1時間	5%ブドウ糖注	250 mL		
点滴		カルボプラチン注	mg		
Rp) ⑨	側注	生食注シリンジ	10 mL		
day22	Rp) ①	15分	パロノセトロン点滴静注バッグ	50 mL	
	点滴		デキサート注3.3mg	3 A	
			ファモチジン注用20mg	1 A	
			ポラミン注5mg	1 A	
	Rp) ②	10分	生理食塩液	50 mL	
	点滴				
	Rp) ③	30分	生理食塩液	100 mL	
	点滴		オプジーボ注	360 mg	
			(インラインフィルタは0.2または0.22 μmを使用)		
	Rp) ④	10分	生理食塩液	50 mL	
	点滴				
	Rp) ⑤	3時間	生理食塩液	500 mL	
	点滴		パクリタキセル注	mg	
	Rp) ⑥	1時間	5%ブドウ糖注	250 mL	
	点滴		カルボプラチン注	mg	
	Rp) ⑦	側注	生食注シリンジ	10 mL	
	day2,3,23,24	内服	1日2回	デカドロン錠	4 mg

登録レジメンNo.: 82-1

ペムプロリズマブ+CBDCA+GEM併用療法

適応疾患名	PD-L1陽性のホルモン受容体陰性かつ HER2陰性の手術不能又は再発乳癌	予測使用症例数 :	名/月
-------	--	-----------	-----

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
キイトルーダ注 /ペムプロリズマブ	200 mg/body	30分、点滴静注	day1	21日 (3週間毎)	4コース
カルボプラチン注 カルボプラチン/CBDCA	AUC=2	60分、点滴静注	day1, 8		
ゲムシタビン注 ゲムシタビン/GEM	1,000 mg/m ²	30分、点滴静注	day1, 8		

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)
day1	Rp) ①	15分	パロノセトロン点滴静注バッグ	50 mL
	点滴		デキサート注3.3mg	3 A
	Rp) ②	10分	生理食塩液	50 mL
	点滴			
	Rp) ③	30分	生理食塩液	100 mL
	点滴		キイトルーダ注	200 mg
			(インラインフィルタは0.2または0.22 μmを使用)	
day2-3, 9-10	Rp) ④	10分	生理食塩液	50 mL
	点滴			
	Rp) ⑤	30分	生理食塩液	100 mL
	点滴		ゲムシタビン注	mg
	Rp) ⑥	1時間	5%ブドウ糖注	250 mL
	点滴		カルボプラチン注	mg
	Rp) ⑦	側注	生食注シリンジ	10 mL
day8	内服	1日1回	デカドロン錠	8 mg
	Rp) ①	15分	パロノセトロン点滴静注バッグ	50 mL
	点滴		デキサート注3.3mg	3 A
	Rp) ②	10分	生理食塩液	50 mL
	点滴			
Rp) ③	30分	生理食塩液	100 mL	
点滴		ゲムシタビン注	mg	
Rp) ④	1時間	5%ブドウ糖注	250 mL	
点滴		カルボプラチン注	mg	
Rp) ⑤	側注	生食注シリンジ	10 mL	

適応疾患名	PD-L1陽性のホルモン受容体陰性かつ HER2陰性の手術不能又は再発乳癌	予測使用症例数：	名／月
--------------	--	-----------------	------------

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名 / 略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
キイトルーダ注 ／ペムブロリズマブ	400 mg/body	30分間、点滴静注	day1、43	84日 (12週間)	
アブラキサン注 パクリタキセル／PTX	100 mg/m ²	30分間、点滴静注	day1、8、15、29、 36、43、57、64、71		

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)
day1,43	Rp) ①	15分	生食50ml	50 mL
	点滴		デキサート注3.3mg	2 A
	Rp) ②	10分	生理食塩液	50 mL
	点滴			
	Rp) ③	30分	生理食塩液	100 mL
	点滴		キイトルーダ注 (インラインフィルタは0.2または0.22 μmを使用)	400 mg
	Rp) ④	10分	生理食塩液	50 mL
	点滴			
day8, 15 29, 36 57, 64 71	Rp) ⑤	30分	生理食塩液	50 mL
	点滴		アブラキサン注 (投与時、インラインフィルタは使用禁止)	mg
	Rp) ⑥	側注	生食注シリンジ	10 mL
	Rp) ①	15分	生食50ml	50 mL
	点滴		デキサート注3.3mg	2 A
	Rp) ②	10分	生理食塩液	50 mL
	点滴			
	Rp) ③	30分	生理食塩液	50 mL
点滴		アブラキサン注 (投与時、インラインフィルタは使用禁止)	mg	
Rp) ④	側注	生食注シリンジ	10 mL	

登録レジメンNo.: 85-1		EC療法			
適応疾患名	乳癌(進行・再発、術前・術後)	予測使用症例数:	名/月		
【レジメンの内容】					
医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
エピルビシン塩酸塩注 エピルビシン/EPIR	60~90 mg/m ²	10~15分 点滴静注	day1	21日 (3週間毎)	術前・術後 時 4コース
エンドキサン注 シクロホスファミド/CPA	600 mg/m ²	30分、点滴静注	day1		
注意事項: アントラサイクリン系未治療例で、総投与量が900mg/m ² 以上でうつ血性心不全の危険性					
【登録処方内容】					
処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)	
day1	内服	点滴開始 エンドキサンの1時間前	アプレピタントカプセル	125 mg	
	Rp) ①	15分	パロノセトロン点滴静注バッグ	50 mL	
	点滴		デキサート注3. 3mg	3 A	
	Rp) ②	10~15分	生理食塩液	100 mL	
	点滴		エピルビシン塩酸塩注	mg	
	Rp) ③	30分	生理食塩液	250 mL	
	点滴		エンドキサン注	mg	
	Rp) ④	側注	生食注シリンジ	10 mL	
day2、3	内服	朝食後	アプレピタントカプセル	80 mg	
day2~4	内服	1日回	デカドロン錠	8 mg	

登録レジメンNo.: 86-1

ペムプロリズマブ+PTX+CBDCA併用療法(乳癌)

適応疾患名

高リスクの早期トリプルネガティブ乳癌

予測使用症例数:

名/月

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
ペンプロリズマブ キイトルーダ	200 mg/body	30分間、点滴静注	day1	21日 (3週間毎)	4コース
パクリタキセル注 パクリタキセル/PTX	80 mg/m ²	1時間、点滴静注	day1,8,15		
カルボプラチン注 カルボプラチン/CBDCA	AUC=1.5	30分間、点滴静注	day1,8,15		

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)	
day1	Rp) ①	15分	パロノセトロン点滴静注バッグ	50 mL	
	点滴		デキサート注3.3mg	2 A	
			ファモチジン注用20mg	1 A	
			ホラミン注5mg	1 A	
	Rp) ③	10分	生理食塩液	50 mL	
	Rp) ②	30分	生理食塩液	100 mL	
			キイトルーダ	mg	
			(インラインフィルタは0.2または0.22 μmを使用)		
	Rp) ③	10分	生理食塩液	50 mL	
	Rp) ④	1時間	生理食塩液	250 mL	
点滴			パクリタキセル注	mg	
Rp) ⑤	30分	5%ブドウ糖注	100 mL		
		点滴	カルボプラチン注	mg	
Rp) ⑥	側注	生食注シリンジ	10 mL		
day2,3,9	内服	1日1回	デカドロン錠	8 mg	
10,16,17	Rp) ①	15分	パロノセトロン点滴静注バッグ	50 mL	
点滴			デキサート注3.3mg	2 A	
			ファモチジン注用20mg	1 A	
			ホラミン注5mg	1 A	
Rp) ②		1時間	生理食塩液	250 mL	
点滴			パクリタキセル注	mg	
Rp) ③		30分	5%ブドウ糖注	100 mL	
点滴			カルボプラチン注	mg	
Rp) ④	側注	生食注シリンジ	10 mL		
day8,15					

登録レジメンNo.: 88-1

ニボルマブ(オプジーボ)+CBDCA+PTX併用療法

適応疾患名	非小細胞肺癌における術前補助療法	予測使用症例数:	名/月
-------	------------------	----------	-----

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
オプジーボ注 ニボルマブ/	360 mg/body	30分、点滴静注	day1	21日 (3週間毎)	3コース
パクリタキセル注 パクリタキセル/PTX	175~200 mg/m ²	3時間、点滴静注	day1		
カルボプラチン注 カルボプラチン/CBDCA	AUC=5~6	1時間、点滴静注	day1		

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)
day1		化学療法開始60分以上前に服用	アプレピタントカプセル	125 mg
	Rp) ①	15分	パロノセトロン点滴静注バッグ	50 mL
	点滴		デキサート注3.3mg	2 A
			ファモチジン注用20mg	1 A
			ホラミン注5mg	1 A
	Rp) ②	10分	生理食塩液	50 mL
	点滴			
	Rp) ③	30分	生理食塩液	100 mL
	点滴		オプジーボ注	360 mg
			(インラインフィルタは0.2または0.22μmを使用)	
	Rp) ④	10分	生理食塩液	50 mL
	点滴			
	Rp) ⑤	3時間	生理食塩液	500 mL
	点滴		パクリタキセル注	mg
Rp) ⑥	1時間	5%ブドウ糖注	250 mL	
点滴		カルボプラチン注	mg	
Rp) ⑦	側注	生食注シリンジ	10 mL	
day2,3	内服	1日1回	デカドロン錠	4 mg
	内服	1日1回	アプレピタントカプセル	80 mg

登録レジメンNo.: 89-1

デュルバルマブ+トレメリマブ+CBDCA+
weeklyアブラキサン(アルブミン含PTX)併用療法(初回)

適応疾患名

切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌

予測使用症例数:

名/月

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
イミフィンジ注	1500mg/body (体重が30kg未満の 時)	60分、点滴静注	day1	21日 (3週間毎)	4コース
デュルバルマブ	20mg/kg				
イジユド注	75mg/body	60分、点滴静注	day1		
トレメリマブ					
アブラキサン注	100 mg/m ²	30分間、点滴静注	day1、8、15		
パクリタキセル/PTX					
カルボプラチン注	AUC=6	60分間、点滴静注	day1		
カルボプラチン/CBDCA					

【登録処方内容】

処方例

	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)
day1		化学療法開始60分以上前に服用	アプレピタントカプセル	125 mg
day1	Rp) ① 点滴	10分	生理食塩液	50 mL
	Rp) ② 点滴	60分	生理食塩液 イジユド注 (インラインフィルタは0.2または0.22 μmを使用)	100 mL 75 mg
	Rp) ③ 点滴	60分	生理食塩液 (忍容性良好で2回目以降10分でも可)	100 mL
	Rp) ④ 点滴	60分	生理食塩液 イミフィンジ注 (インラインフィルタは0.2または0.22 μmを使用)	250 mL mg
	Rp) ⑤ 点滴	60分	生理食塩液 (忍容性良好で2回目以降10分でも可)	100 mL
	Rp) ⑥ 点滴	15分	パロノセトロン点滴静注バッグ デキサート注3.3mg	50 mL 2 A
	Rp) ⑦ 点滴	5分	生理食塩液	50 mL
	Rp) ⑧ 点滴	30分	生理食塩液 アブラキサン注 (投与時、インラインフィルターは使用禁止)	50 mL mg
	Rp) ⑨ 点滴	5分	生理食塩液	50 mL
	Rp) ⑩ 点滴	60分	5%ブドウ糖注 カルボプラチン注	250 mL mg
	Rp) ⑪	側注	生食注シリンジ	10 mL
day2,3	内服	1日1回	デカドロン錠	4 mg
	内服	1日1回	アプレピタントカプセル	80 mg

登録レジメンNo.: 89-1-2

デュルバルマブ+トレメリムマブ+CBDCA+weeklyアブラキサン
(アルブミン含PTX)併用療法(忍容性良好の2回目以降)

適応疾患名

切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌

予測使用症例数:

名/月

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
イミフィンジ注	1500mg/body (体重が30kg未満の 時)	60分、点滴静注	day1	21日 (3週間毎)	4コース
デュルバルマブ	20mg/kg				
イジユド注	75mg/body	60分、点滴静注	day1		
トレメリムマブ					
アブラキサン注	100 mg/m ²	30分間、点滴静注	day1、8、15		
パクリタキセル/PTX					
カルボプラチン注	AUC=6	60分間、点滴静注	day1		
カルボプラチン/CBDCA					

【登録処方内容】

処方例

RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)
day1	化学療法開始60分以上前に服用	アプレピタントカプセル	125 mg
day1	Rp) ① 点滴	10分 生理食塩液	50 mL
	Rp) ② 点滴	60分 生理食塩液 イジユド注 (インラインフィルタは0.2または0.22 μmを使用)	100 mL 75 mg
	Rp) ③ 点滴	10分 生理食塩液 (忍容性良好で2回目以降10分でも可)	50 mL
	Rp) ④ 点滴	60分 生理食塩液 イミフィンジ注 (インラインフィルタは0.2または0.22 μmを使用)	250 mL mg
	Rp) ⑤ 点滴	10分 生理食塩液 (忍容性良好で2回目以降10分でも可)	50 mL
	Rp) ⑥ 点滴	15分 パロノセトロン点滴静注バッグ デキサート注3.3mg	50 mL 2 A
	Rp) ⑦ 点滴	5分 生理食塩液	50 mL
	Rp) ⑧ 点滴	30分 生理食塩液 アブラキサン注 (投与時、インラインフィルターは使用禁止)	50 mL mg
	Rp) ⑨ 点滴	5分 生理食塩液	50 mL
	Rp) ⑩ 点滴	60分 5%ブドウ糖注 カルボプラチン注	250 mL mg
	Rp) ⑪	側注 生食注シリンジ	10 mL
day2,3	内服	1日1回 デカドロン錠	4 mg
	内服	1日1回 アプレピタントカプセル	80 mg

登録レジメンNo.: 90-1 デュルバルマブ+トレメリマブ+CBDCA+PEM併用療法(初回)						
適応疾患名		切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌		予測使用症例数: 名/月		
【レジメンの内容】						
医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コースの間隔	予定コース数	
イミフィンジ注	1500mg/body	60分、点滴静注	day1	21日 (3週間毎)	4コース	
デュルバルマブ	(体重が30kg未満の時 20mg/kg)					
イジユド注	75mg/body	60分、点滴静注				
トレメリマブ						
ペムレキセド注	500 mg/m ²	10分間、点滴静注				
PEM						
カルボプラチン注	AUC=6	1時間、点滴静注				
カルボプラチン/CBDCA						
葉酸(0.5mg)	1日1回1g	経口(分1、朝食後)	治療開始7日以上前から最終投与後22日目まで連日投与			
パンビタン末						
VB12(1000μg)	1回1000μg	筋注	治療開始7日以上前から最終投与後22日目まで: 9週毎に投与			
【登録処方内容】						
処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)		
day1		化学療法開始60分以上前に服用	アプレピタントカプセル	125 mg		
day1	Rp) ①	10分	生理食塩液	50 mL		
	点滴					
	Rp) ②	60分	生理食塩液	100 mL		
	点滴		イジユド注	75 mg		
			(インラインフィルタは0.2または0.22μmを使用)			
	Rp) ③	60分	生理食塩液	100 mL		
	点滴		(忍容性良好で2回目以降10分でも可)			
	Rp) ④	60分	生理食塩液	250 mL		
	点滴		イミフィンジ注	mg		
		(インラインフィルタは0.2または0.22μmを使用)				
Rp) ⑤	60分	生理食塩液	100 mL			
点滴		(忍容性良好で2回目以降10分でも可)				
Rp) ⑥	15分	パロノセトロン点滴静注バッグ	50 mL			
点滴		デキサート注3.3mg	2 A			
Rp) ⑦	10分	生理食塩液	100 mL			
点滴		ペムレキセド注	mg			
Rp) ⑧	60分	5%ブドウ糖注	250 mL			
点滴		カルボプラチン注	mg			
Rp) ⑨	側注	生食注シリンジ	10 mL			
day2,3	内服	1日1回	デカドロン錠	4 mg		
	内服	1日1回	アプレピタントカプセル	80 mg		

登録レジメンNo.: **90-1-2** デュルバルマブ+トレメリムマブ+CBDCA+PEM併用療法
(忍容性良好の2回目以降)

適応疾患名 切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌 | **予測使用症例数** : | **名/月**

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
イミフィンジ注	1500mg/body (体重が30kg未満の 時 20mg/kg)	60分、点滴静注	day1	21日 (3週間毎)	4コース
デュルバルマブ					
イジユド注	75mg/body	60分、点滴静注			
トレメリムマブ					
ペトレキセド注	500 mg/m ²	10分間、点滴静注			
PEM					
カルボプラチン注	AUC=6	1時間、点滴静注			
カルボプラチン/CBDCA					
葉酸(0.5mg) パンビタン末	1日1回1g	経口(分1、朝食後)	治療開始7日以上前から最終投与後 22日目まで連日投与		
VB12(1000 μg)	1回1000 μg	筋注	治療開始7日以上前から最終投与後 22日目まで: 9週毎に投与		

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)
day1		化学療法開始60分以上前に服用	アプレピタントカプセル	125 mg
day1	Rp) ①	10分	生理食塩液	50 mL
	点滴			
	Rp) ②	60分	生理食塩液	100 mL
	点滴		イジユド注	75 mg
			(インラインフィルタは0.2または0.22 μmを使用)	
	Rp) ③	10分	生理食塩液	50 mL
	点滴		(前回投与までの忍容性良好で10分まで短縮可)	
	Rp) ④	60分	生理食塩液	250 mL
	点滴		イミフィンジ注	mg
		(インラインフィルタは0.2または0.22 μmを使用)		
Rp) ⑤	10分	生理食塩液	50 mL	
点滴		(前回投与までの忍容性良好で10分まで短縮可)		
Rp) ⑥	15分	パロノセトロン点滴静注バッグ	50 mL	
点滴		デキサート注3.3mg	2 A	
Rp) ⑦	10分	生理食塩液	100 mL	
点滴		ペトレキセド注	mg	
Rp) ⑧	60分	5%ブドウ糖注	250 mL	
点滴		カルボプラチン注	mg	
Rp) ⑨	側注	生食注シリンジ	10 mL	
day2,3	内服	1日1回	デカドロン錠	4 mg
	内服	1日1回	アプレピタントカプセル	80 mg

登録レジメンNo.: **91-1** デュルバルマブ+トレメリムマブ併用療法(5,6コース目用)

適応疾患名 切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌 予測使用症例数: 名/月

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名 / 略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
イミフィンジ注	1500mg/body	60分、点滴静注	day1,29	28日 (4週間毎)	1コース
デュルバルマブ	(体重が30kg未満の時 20mg/kg)				
イジユド注	75mg/body	60分、点滴静注	day29		
トレメリムマブ					

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)
day1	Rp) ①	10分	生理食塩液	50 mL
	点滴			
	Rp) ②	60分	生理食塩液	250 mL
	点滴		イミフィンジ注	mg
			(インラインフィルタは0.2または0.22 μmを使用)	
	Rp) ③	側注	生食注シリンジ	10 mL
day29	Rp) ①	10分	生理食塩液	50 mL
	点滴			
	Rp) ②	60分	生理食塩液	100 mL
	点滴		イジユド注	75 mg
			(インラインフィルタは0.2または0.22 μmを使用)	
	Rp) ③	60分	生理食塩液	100 mL
	点滴		(前回投与までの忍容性良好で10分まで短縮可)	
	Rp) ④	60分	生理食塩液	250 mL
	点滴		イミフィンジ注	mg
		(インラインフィルタは0.2または0.22 μmを使用)		
	Rp) ⑤	側注	生食注シリンジ	10 mL

登録レジメンNo.: **92-1** デュルバルマブ+トレメリマブ+PEM併用療法(5,6コース目用)

適応疾患名 切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌 **予測使用症例数** **名/月**

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名 / 略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
イミフィンジ注 デュルバルマブ	1500mg/body (体重が30kg未満の時 20mg/kg)	60分、点滴静注	day1,29	56日	1コース
イジユド注 トレメリマブ	75mg/body	60分、点滴静注	day29		
ペムレキセド注 PEM	500 mg/m ²	10分間、点滴静注	day1,29		
葉酸(0.5mg) パンビタン末	1日1回1g	経口(分1、朝食後)	治療開始7日以上前から最終投与後22日目まで連日投与		
VB12(1000μg)	1回1000μg	筋注	治療開始7日以上前から最終投与後22日目まで:9週毎に投与		

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)
day1	Rp) ①	10分 点滴	生理食塩液	50 mL
			デキサート注3.3mg	2 A
	Rp) ②	10分	生理食塩液	50 mL
	Rp) ③	60分 点滴	生理食塩液	250 mL
			イミフィンジ注	mg (インラインフィルタは0.2または0.22μmを使用)
	Rp) ④	60分 点滴	生理食塩液 (前回投与までの忍容性良好で10分まで短縮可)	100 mL
Rp) ⑤	10分 点滴	生理食塩液 ペムレキセド注	100 mL mg	
Rp) ⑥	側注	生食注シリンジ	10 mL	
day29	Rp) ①	10分 点滴	生理食塩液	50 mL
			デキサート注3.3mg	2 A
	Rp) ②	10分	生理食塩液	50 mL
	Rp) ③	60分 点滴	生理食塩液	100 mL
			イジユド注	75 mg (インラインフィルタは0.2または0.22μmを使用)
	Rp) ④	60分 点滴	生理食塩液 (前回投与までの忍容性良好で10分まで短縮可)	100 mL
	Rp) ⑤	60分 点滴	生理食塩液	250 mL
			イミフィンジ注	mg (インラインフィルタは0.2または0.22μmを使用)
Rp) ⑥	60分 点滴	生理食塩液 (前回投与までの忍容性良好で10分まで短縮可)	100 mL	
Rp) ⑦	10分 点滴	生理食塩液 ペムレキセド注	100 mL mg	
Rp) ⑧	側注	生食注シリンジ	10 mL	

登録レジメンNo.: **93-1** デュルバルマブ+PEM併用療法(7コース目以降用)

適応疾患名 切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌 予測使用症例数: 名/月

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
イミフィンジ注	1500mg/body (体重が30kg未満の時 20mg/kg)	60分、点滴静注	day1	28日	
デュルバルマブ					
ペムレキセド注 PEM	500 mg/m ²	10分間、点滴静注	day1		
葉酸(0.5mg) パンビタン末	1日1回1g	経口(分1、朝食後)	治療開始7日以上前から最終投与 後 22日目まで連日投与		
VB12(1000 μg)	1回1000 μg	筋注	治療開始7日以上前から最終投与 後 22日目まで:9週毎に投与		

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)
day1	Rp) ①	10分	生理食塩液	50 mL
	点滴		デキサート注3.3mg	2 A
	Rp) ②	10分	生理食塩液	50 mL
	Rp) ⑤	60分	生理食塩液	250 mL
	点滴		イミフィンジ注 (インラインフィルタは0.2または0.22 μmを使用)	mg
	Rp) ⑥	60分	生理食塩液	100 mL
	点滴		(前回投与までの忍容性良好で10分まで短縮可)	
	Rp) ⑦	10分	生理食塩液	100 mL
点滴	ペムレキセド注		mg	
Rp) ⑧	側注	生食注シリンジ	10 mL	

登録レジメンNo.: **95-1** オシメルチン[®]+CBDCA+PEM併用療法(導入療法)

適応疾患名 IV期EGFR変異(+)非小細胞肺癌(扁平上皮癌を除く) **予測使用症例数** : **名/月**

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コースの間隔	予定コース数
ペムトレキセド点滴静注 PEM	500 mg/m ²	10分間、点滴静注	day1	21日 (3週間毎)	4コース
葉酸(0.5mg) パンピタン末	1日1回1g	経口(分1、朝食後)	治療開始7日以上前から最終投与後22日目まで連日投与		
VB12(1000μg)	1回1000μg	筋注	治療開始7日以上前から最終投与後22日目まで:9週毎に投与		
カルボプラチン注 CBDCA	AUC=5	1時間、点滴静注	day1	21日 (3週間毎)	4コース
タグリツソ錠 オシメルチン [®]	1日1回80mg	経口(分1)	day1~	21日 (3週間毎)	なし

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)	
day1	内服		アプレピタントカプセル125mg	1錠	(Rp2の1時間前)
	Rp) ①	15分	パロノセトロン点滴静注バッグ	50 mL	
	点滴		デキサート注3.3mg	2 A	
	Rp) ②	10分	生理食塩液	100 mL	
	点滴		ペムトレキセド点滴静注	mg	
	Rp) ③	1時間	5%ブドウ糖注	250 mL	
	点滴		カルボプラチン注	mg	
Rp) ④	側注		生食注シリンジ	10 mL	
day2,3	内服	1日1回	アプレピタントカプセル80mg	1錠	
	(内服)	(1日1回)	(デカドロン錠4mg)	(1錠)	:発疹の状況に応じて処方

登録レジメンNo.: **96-1** オシメルチニブ+PEM併用療法(維持療法)

適応疾患名 IV期EGFR変異(+) 非小細胞肺癌(扁平上皮癌を除く) **予測使用症例数** : **名/月**

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コースの間隔	予定コース数
ペムレキセド点滴静注 PEM	500 mg/m ²	10分間、点滴静注	day1	Z10 (3週間毎)	なし
葉酸(0.5mg) パンピタン末	1日1回1g	経口(分1、朝食後)	治療開始7日以上前から最終投与後22日目まで連日投与		
VB12(1000μg)	1回1000μg	筋注	治療開始7日以上前から最終投与後22日目まで:9週毎に投与		
タグリツソ錠 オシメルチニブ	1日1回80mg	経口(分1)	day1~	Z10 (3週間毎)	なし

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)
day1	Rp) ①	15分	生理食塩液	50 mL
	点滴		デキサート注3.3mg	2 A
	Rp) ②	10分	生理食塩液	100 mL
点滴	ペムレキセド点滴静注		mg	
day2,3	Rp) ③	側注	生食注シリンジ	10 mL
	(内服)		(1日1回)	(デカドロン錠4mg)

登録レジメンNo.: **97-1** 【体重80kg未満】アミバンタマブ+CBDCA+PEM併用療法(第1コース)

適応疾患名	・EGFR遺伝子エクソン20挿入変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌 ・EGFR遺伝子変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌	予測使用症例数	名/月
--------------	--	----------------	------------

【レジメンの内容】 0.22μのインラインフィルターを必ず使用し、ライブリバント投与の際には輸液ポンプを使用する

医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コースの間隔	予定コース数
ペムレキセド点滴静注 PEM	500 mg/m ²	10分間、点滴静注	day1	21日 (3週間毎)	1コース
葉酸(0.5mg) パンピタン末	1日1回1g	経口(分1、朝食後)	治療開始7日以上前から最終投与後22日目まで連日投与		
VB12(1000μg)	1回1000μg	筋注	治療開始7日以上前から最終投与後22日目まで:9週毎に投与		
カルボプラチン注 CBDCA	AUC=5	1時間、点滴静注	day1	21日 (3週間毎)	1コース
アミバンタマブ点滴静注 ライブリバント点滴静注	350~1400 mg/body	下記参照	day1,2,8,15	21日 (3週間毎)	1コース

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)	
day1	内服		アプレビタントカプセル125mg	1錠	(Rp2の1時間前)
			エピナスチン塩酸塩錠20mg	1錠	
			カロナール錠300mg	2錠	
	Rp) ①	15分	パロノセトロン点滴静注バッグ	50 mL	
	点滴		デキサート注3.3mg	6 A	
			ファモチジン注20mg	1 A	
	Rp) ②	10分	生理食塩液	100 mL	
	点滴		ペムレキセド点滴静注	mg	
	Rp) ③	1時間	5%ブドウ糖注	250 mL	
	点滴		カルボプラチン注	mg	
Rp) ④	5分	生理食塩液	50 mL		
Rp) ⑤	右記参照	ライブリバント点滴静注	350 mg	50mL/Hで開始	
		5%ブドウ糖注	243 mL	2時間後不変なら75mL/H	
Rp) ⑥	5分	生理食塩液	50 mL		
day2	内服	1日1回	アプレビタントカプセル80mg	1錠	朝食後
			エピナスチン塩酸塩錠20mg	1錠	
			カロナール錠300mg	2錠	
	Rp) ①	15分	デキサート注3.3mg	2 A	
			ファモチジン注20mg	1 A	
			生理食塩液	50 mL	
Rp) ②	右記参照	ライブリバント点滴静注	1050 mg	33mL/Hで開始	
		5%ブドウ糖注	229 mL	2時間後不変なら50mL/H	
Rp) ⑥	5分	生理食塩液	50 mL		
day3	内服	1日1回	アプレビタントカプセル80mg	1錠	朝食後
			デカドロン錠4mg	1錠	
day8	内服		エピナスチン塩酸塩錠20mg	1錠	朝食後
			カロナール錠300mg	2錠	
	Rp) ①	15分	デキサート注3.3mg	3 A	
			ファモチジン注20mg	1 A	
			生理食塩液	50 mL	
Rp) ②	右記参照	ライブリバント点滴静注	1400 mg	65mL/H	
		5%ブドウ糖注	222 mL		
Rp) ③	5分	生理食塩液	50 mL		
day15	内服		エピナスチン塩酸塩錠20mg	1錠	朝食後
			カロナール錠300mg	2錠	
	Rp) ①	15分	デキサート注3.3mg	3 A	
			ファモチジン注20mg	1 A	
			生理食塩液	50 mL	
Rp) ②	右記参照	ライブリバント点滴静注	1400 mg	85mL/H	
		5%ブドウ糖注	222 mL		
Rp) ③	5分	生理食塩液	50 mL		

登録レジメンNo.: **97-1-2【体重80kg未満】アミバンタマブ+CBDCA+PEM併用療法(第2コース)**

適応疾患名	・EGFR遺伝子エクソン20挿入変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌 ・EGFR遺伝子変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌	予測使用症例数	名/月
--------------	--	----------------	------------

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コースの間隔	予定コース数
ペムトレキセド点滴静注 PEM	500 mg/m ²	10分間、点滴静注	day1	21日 (3週間毎)	1コース
葉酸(0.5mg) パンビタン末	1日1回1g	経口(分1、朝食後)	治療開始7日以上前から最終投与後22日目まで連日投与		
VB12(1000 μg)	1回1000 μg	筋注	治療開始7日以上前から最終投与後22日目まで:9週毎に投与		
カルボプラチン注 CBDCA	AUC=5	1時間、点滴静注	day1	21日 (3週間毎)	1コース
アミバンタマブ点滴静注 ライブリバント点滴静注	1400 mg/body	下記参照	day1	21日 (3週間毎)	1コース

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)	
day1	内服		アプレピタントカプセル125mg	1錠	(Rp2の1時間前)
			エピナスチン塩酸塩錠20mg	1錠	
			カロナール錠300mg	2錠	
	Rp) ①	15分	パロノセトロン点滴静注バッグ	50 mL	
	点滴		デキサート注3.3mg	3 A	
			ファモチジン注20mg	1 A	
	Rp) ②	10分	生理食塩液	100 mL	
	点滴		ペムトレキセド点滴静注	mg	
	Rp) ③	1時間	5%ブドウ糖注	250 mL	
点滴		カルボプラチン注	mg		
Rp) ④	5分	生理食塩液	50 mL		
Rp) ⑤	右記参照	ライブリバント点滴静注	1400 mg	125mL/H	
		5%ブドウ糖注	222 mL		
Rp) ⑥	5分	生理食塩液	50 mL		
day2,3	内服	1日1回	アプレピタントカプセル80mg	1錠	朝食後
			デカドロン錠4mg	1錠	

登録レジメンNo.: **97-1-3【体重80kg未満】アミバンタマブ+CBDCA+PEM併用療法(第3、4コース)**

適応疾患名	・EGFR遺伝子エクソン20挿入変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌 ・EGFR遺伝子変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌	予測使用症例数	名/月
--------------	--	----------------	------------

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コースの間隔	予定コース数
ペムトレキセド点滴静注 PEM	500 mg/m ²	10分間、点滴静注	day1	21日 (3週間毎)	2コース
葉酸(0.5mg) パンビタン末	1日1回1g	経口(分1、朝食後)	治療開始7日以上前から最終投与後22日目まで連日投与		
VB12(1000 μg)	1回1000 μg	筋注	治療開始7日以上前から最終投与後22日目まで:9週毎に投与		
カルボプラチン注 CBDCA	AUC=5	1時間、点滴静注	day1	21日 (3週間毎)	2コース
アミバンタマブ点滴静注 ライブリバント点滴静注	1750 mg/body	下記参照	day1	21日 (3週間毎)	2コース

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)	
day1	内服		アプレピタントカプセル125mg	1錠	(Rp2の1時間前)
			エピナスチン塩酸塩錠20mg	1錠	
			カロナール錠300mg	2錠	
	Rp) ①	15分	パロノセトロン点滴静注バッグ	50 mL	
	点滴		デキサート注3.3mg	3 A	
			ファモチジン注20mg	1 A	
	Rp) ②	10分	生理食塩液	100 mL	
	点滴		ペムトレキセド点滴静注	mg	
	Rp) ③	1時間	5%ブドウ糖注	250 mL	
	点滴		カルボプラチン注	mg	
Rp) ④	5分	生理食塩液	50 mL		
Rp) ⑤	右記参照	ライブリバント点滴静注	1750 mg	125mL/H	
		5%ブドウ糖注	215 mL		
Rp) ⑥	5分	生理食塩液	50 mL		
day2,3	内服	1日1回	アプレピタントカプセル80mg	1錠	朝食後
			デカドロン錠4mg	1錠	

登録レジメンNo.: **97-1-4**【体重80kg未満】アミバンタマブ+CBDCA+PEM併用療法(第5コース以降)

適応疾患名	・EGFR遺伝子エクソン20挿入変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌 ・EGFR遺伝子変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌	予測使用症例数	名/月
--------------	--	----------------	------------

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コースの間隔	予定コース数
ペトレキセド点滴静注 PEM	500 mg/m ²	10分間、点滴静注	day1	21日 (3週間毎)	
葉酸(0.5mg) パンピタン末	1日1回1g	経口(分1、朝食後)	治療開始7日以上前から最終投与後22日目まで連日投与		
VB12(1000 μg)	1回1000 μg	筋注	治療開始7日以上前から最終投与後22日目まで:9週毎に投与		
アミバンタマブ点滴静注 ライブリバント点滴静注	1750 mg/body	下記参照	day1	21日 (3週間毎)	

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)		
day1	内服		エピナスチン塩酸塩錠20mg	1 錠	(Rp2の1時間前)	
			カロナール錠300mg	2 錠		
	Rp) ① 点滴	15分		パロノセトロン点滴静注バッグ	50 mL	
				デキサート注3.3mg	3 A	
				ファモチジン注20mg	1 A	
	Rp) ② 点滴	10分		生理食塩液	100 mL	
				ペトレキセド点滴静注	mg	
	Rp) ③	5分		生理食塩液	50 mL	
	Rp) ④	右記参照		ライブリバント点滴静注	1750 mg	125mL/H
				5%ブドウ糖注	215 mL	
Rp) ⑤	5分		生理食塩液	50 mL		

登録レジメンNo.: **98-1** 【体重80kg以上】アミバンタマブ+CBDCA+PEM併用療法(第1コース)

適応疾患名	・EGFR遺伝子エクソン20挿入変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌 ・EGFR遺伝子変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌	予測使用症例数	名/月
--------------	--	----------------	------------

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コースの間隔	予定コース数
ペムレキセド点滴静注 PEM	500 mg/m ²	10分間、点滴静注	day1	21日 (3週間毎)	1コース
葉酸(0.5mg) パンピタン末	1日1回1g	経口(分1、朝食後)	治療開始7日以上前から最終投与後22日目まで連日投与		
VB12(1000 μg)	1回1000 μg	筋注	治療開始7日以上前から最終投与後22日目まで:9週毎に投与		
カルボプラチン注 CBDCA	AUC=5	1時間、点滴静注	day1	21日 (3週間毎)	1コース
アミバンタマブ点滴静注 ライブリバント点滴静注	350~1750 mg/body	下記参照	day1,2,8,15	21日 (3週間毎)	1コース

【登録処方内容】 投与時間の関係によりDay8までは入院で実施すること

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)		
day1	内服		アプレピタントカプセル125mg	1錠	(Rp2の1時間前)	
			エピナスチン塩酸塩錠20mg	1錠		
			カロナール錠300mg	2錠		
	Rp) ①	点滴	15分	パロノセトロン点滴静注バッグ	50 mL	
				デキサート注3.3mg	6 A	
				ファモチジン注20mg	1 A	
	Rp) ②	点滴	10分	生理食塩液	100 mL	
				ペムレキセド点滴静注	mg	
	Rp) ③	点滴	1時間	5%ブドウ糖注	250 mL	
				カルボプラチン注	mg	
Rp) ④		5分	生理食塩液	50 mL		
Rp) ⑤		右記参照	ライブリバント点滴静注	350 mg	50mL/Hで開始	
			5%ブドウ糖注	243 mL	2時間後不変なら75mL/H	
Rp) ⑥		5分	生理食塩液	50 mL		
day2	内服	1日1回	アプレピタントカプセル80mg	1錠	朝食後	
			エピナスチン塩酸塩錠20mg	1錠		
			カロナール錠300mg	2錠		
	Rp) ①		15分	デキサート注3.3mg	2 A	
				ファモチジン注20mg	1 A	
				生理食塩液	50 mL	
Rp) ②		右記参照	ライブリバント点滴静注	1400 mg	25mL/Hで開始	
			5%ブドウ糖注	222 mL	2時間後不変なら50mL/H	
Rp) ⑥		5分	生理食塩液	50 mL		
day3	内服	1日1回	アプレピタントカプセル80mg	1錠	朝食後	
			デカドロン錠4mg	1錠		
day8	内服		エピナスチン塩酸塩錠20mg	1錠	朝食後	
			カロナール錠300mg	2錠		
	Rp) ①		15分	デキサート注3.3mg	3 A	
				ファモチジン注20mg	1 A	
				生理食塩液	50 mL	
Rp) ②		右記参照	ライブリバント点滴静注	1750 mg	65mL/H	
			5%ブドウ糖注	215 mL		
Rp) ③		5分	生理食塩液	50 mL		
day15	内服		エピナスチン塩酸塩錠20mg	1錠	朝食後	
			カロナール錠300mg	2錠		
	Rp) ①		15分	デキサート注3.3mg	3 A	
				ファモチジン注20mg	1 A	
				生理食塩液	50 mL	
Rp) ②		右記参照	ライブリバント点滴静注	1750 mg	85mL/H	
			5%ブドウ糖注	215 mL		
Rp) ③		5分	生理食塩液	50 mL		

登録レジメンNo.: **98-1-2【体重80kg以上】アミバンタマブ+CBDCA+PEM併用療法(第2コース)**

適応疾患名	・EGFR遺伝子エクソン20挿入変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌 ・EGFR遺伝子変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌	予測使用症例数	名/月
--------------	--	----------------	------------

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コースの間隔	予定コース数
ペムトレキセド点滴静注 PEM	500 mg/m ²	10分間、点滴静注	day1	21日 (3週間毎)	1コース
葉酸(0.5mg) パンビタン末	1日1回1g	経口(分1、朝食後)	治療開始7日以上前から最終投与後22日目まで連日投与		
VB12(1000μg)	1回1000μg	筋注	治療開始7日以上前から最終投与後22日目まで:9週毎に投与		
カルボプラチン注 CBDCA	AUC=5	1時間、点滴静注	day1	21日 (3週間毎)	1コース
アミバンタマブ点滴静注 ライブリバント点滴静注	1750 mg/body	下記参照	day1	21日 (3週間毎)	1コース

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)	
day1	内服		アプレピタントカプセル125mg	1錠	(Rp2の1時間前)
			エピナスチン塩酸塩錠20mg	1錠	
			カロナール錠300mg	2錠	
	Rp) ①	15分	パロノセトロン点滴静注バッグ	50 mL	
	点滴		デキサート注3.3mg	3 A	
			ファモチジン注20mg	1 A	
	Rp) ②	10分	生理食塩液	100 mL	
	点滴		ペムトレキセド点滴静注	mg	
	Rp) ③	1時間	5%ブドウ糖注	250 mL	
点滴		カルボプラチン注	mg		
Rp) ④	5分	生理食塩液	50 mL		
Rp) ⑤	右記参照	ライブリバント点滴静注	1750 mg	125mL/H	
		5%ブドウ糖注	215 mL		
Rp) ⑥	5分	生理食塩液	50 mL		
day2,3	内服	1日1回	アプレピタントカプセル80mg	1錠	朝食後
			デカドロン錠4mg	1錠	

登録レジメンNo.: **98-1-3【体重80kg以上】アミバンタマブ+CBDCA+PEM併用療法(第3、4コース)**

適応疾患名	・EGFR遺伝子エクソン20挿入変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌 ・EGFR遺伝子変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌	予測使用症例数	名/月
--------------	--	----------------	------------

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コースの間隔	予定コース数
ペムトレキセド点滴静注 PEM	500 mg/m ²	10分間、点滴静注	day1	21日 (3週間毎)	2コース
葉酸(0.5mg) パンビタン末	1日1回1g	経口(分1、朝食後)	治療開始7日以上前から最終投与後22日目まで連日投与		
VB12(1000 μg)	1回1000 μg	筋注	治療開始7日以上前から最終投与後22日目まで:9週毎に投与		
カルボプラチン注 CBDCA	AUC=5	1時間、点滴静注	day1	21日 (3週間毎)	2コース
アミバンタマブ点滴静注 ライブリバント点滴静注	2100 mg/body	下記参照	day1	21日 (3週間毎)	2コース

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)		
day1	内服		アプレピタントカプセル125mg	1錠	(Rp2の1時間前)	
			エピナスチン塩酸塩錠20mg	1錠		
			カロナール錠300mg	2錠		
	Rp) ① 点滴	15分		パロノセトロン点滴静注バッグ	50 mL	
				デキサート注3.3mg	3 A	
				ファモチジン注20mg	1 A	
	Rp) ② 点滴	10分		生理食塩液	100 mL	
				ペムトレキセド点滴静注	mg	
	Rp) ③ 点滴	1時間		5%ブドウ糖注	250 mL	
				カルボプラチン注	mg	
	Rp) ④	5分		生理食塩液	50 mL	
	Rp) ⑤	右記参照		ライブリバント点滴静注	2100 mg	125mL/H
			5%ブドウ糖注	208 mL		
Rp) ⑥	5分		生理食塩液	50 mL		
day2,3	内服	1日1回		アプレピタントカプセル80mg	1錠	朝食後
				デカドロン錠4mg	1錠	

登録レジメンNo.: **98-1-4【体重80kg以上】アミバンタマブ+CBDCA+PEM併用療法(第5コース以降)**

適応疾患名	・EGFR遺伝子エクソン20挿入変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌 ・EGFR遺伝子変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌	予測使用症例数	名/月
--------------	--	----------------	------------

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コースの間隔	予定コース数
ペトレキセド点滴静注 PEM	500 mg/m ²	10分間、点滴静注	day1	21日 (3週間毎)	
葉酸(0.5mg) パンピタン末	1日1回1g	経口(分1、朝食後)	治療開始7日以上前から最終投与後22日目まで連日投与		
VB12(1000 μg)	1回1000 μg	筋注	治療開始7日以上前から最終投与後22日目まで:9週毎に投与		
アミバンタマブ点滴静注 ライブリバント点滴静注	2100 mg/body	下記参照	day1	21日 (3週間毎)	

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)		
day1	内服		エピナスチン塩酸塩錠20mg	1 錠	(Rp2の1時間前)	
			カロナール錠300mg	2 錠		
	Rp) ① 点滴	15分		パロノセトロン点滴静注バッグ	50 mL	
				デキサート注3.3mg	3 A	
				ファモチジン注20mg	1 A	
	Rp) ② 点滴	10分		生理食塩液	100 mL	
				ペトレキセド点滴静注	mg	
	Rp) ③	5分		生理食塩液	50 mL	
	Rp) ④	右記参照		ライブリバント点滴静注	2100 mg	125mL/H
				5%ブドウ糖注	208 mL	
Rp) ⑤	5分		生理食塩液	50 mL		

登録レジメンNo.: **99-1** 【体重85kgまで】サシズマブ ゴビテカン(トロデルビ)療法

適応疾患名	化学療法歴のあるホルモン受容体陰性かつHER2陰性の手術不能又は再発乳癌	予測使用症例数	名/月
--------------	--------------------------------------	----------------	------------

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コースの間隔	予定コース数
サシズマブ ゴビテカン点滴静注 トロデルビ点滴静注	10 mg/kg	下記参照	day1,8	21日 (3週間毎)	

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)	
day1	内服		カロナール錠300mg	2 錠	(Rp2の1時間前)
	Rp) ①	15分	パロノセトロン点滴静注バッグ	50 mL	
	点滴		デキサート注3.3mg	3 A	
			ポラミン注5mg	1 A	
			ファモチジン注20mg	1 A	
	Rp) ②	右記参照	生理食塩液	250 mL	3時間
	点滴		トロデルビ点滴静注	mg	
		(初回投与の忍容性が良好であれば、2回目以降は1時間に短縮可)			
Rp) ③		生理食塩液	50 mL	100mL/H	
day8	内服		カロナール錠300mg	2 錠	(Rp2の1時間前)
	Rp) ①	15分	パロノセトロン点滴静注バッグ	50 mL	
	点滴		デキサート注3.3mg	3 A	
			ポラミン注5mg	1 A	
			ファモチジン注20mg	1 A	
	Rp) ②	右記参照	生理食塩液	250 mL	3時間
	点滴		トロデルビ点滴静注	mg	
		(初回投与の忍容性が良好であれば、2回目以降は1時間に短縮可)			
Rp) ③	30分	生理食塩液	50 mL		

登録レジメンNo.: 100-1		ダトポタマブ デルクステカン (ダトロウエイ)療法			
適応疾患名	化学療法歴のあるホルモン受容体陽性かつHER2陰性の手術不能又は再発乳癌	予測使用症例数:		名/月	
【レジメンの内容】	角膜炎防止のため、防腐剤の含まない人工涙液(一般用医薬品)を1日6回程度使用すること。				
医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コースの間隔	予定コース数
ダトポタマブデルクステカン点滴静注	6mg/kg	90分点滴静注	day1	21日 (3週間毎)	
ダトロウエイ点滴静注		(忍容性良好で2回目以降30分でも可)			
【登録処方内容】					
処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)	
day1	内服		カロナール錠300mg	2 錠	(Rp3の1時間前)
	Rp) ①	15分	パロノセトロン点滴静注バッグ	50 mL	
	点滴		デキサート注3.3mg	3 A	
			ポラミン注5mg	1 A	
	Rp) ②	15分	5%ブドウ糖注	100 mL	
	Rp) ③	右記参照	5%ブドウ糖注	100 mL	90分
	点滴		ダトロウエイ注	mg	
			(インラインフィルタは0.2または0.22μmを使用)		
			(忍容性良好で2回目以降30分でも可)		
			(ダトロウエイの入った輸液バッグは投与終了まで遮光する)		
Rp) ④	30分	5%ブドウ糖注	100 mL	(Infusion reaction確認)	
day2~3	内服	1日1回	デカドロン錠	8 mg	朝食後

登録レジメンNo.: 101-1

ダルラタマブ (イムデトラ)療法 第1コース

適応疾患名	がん化学療法後に増悪した小細胞肺癌	予測使用症例数 :	名/月

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名 / 略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
ダルラタマブ点滴静注	1mg/body ² 又は 10mg/body	60分点滴静注	day1,8,15	28日	1コース
イムデトラ点滴静注					

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)	
day1 (入院)	内服		アセトアミノフェン錠300mg	4 錠	分4 毎食後眠前
	Rp) ① 点滴	15分	生理食塩液	50 mL	
			デキサート注3.3mg (Rp3の1時間前)	3 A	
	Rp) ② 点滴	45分	生理食塩液	100 mL	
	Rp) ③ 点滴	60分	生理食塩液 イムデトラ点滴静注	250 mL 1 mg	
	Rp) ④ 点滴	120分	生理食塩液	500 mL	
day2 (入院)	Rp) ⑤ 点滴	120分	生理食塩液	500 mL	分4 毎食後眠前
	内服		アセトアミノフェン錠300mg	4 錠	
	Rp) ① 点滴	15分	生理食塩液	50 mL	
			デキサート注3.3mg (Rp3の1時間前)	3 A	
	Rp) ② 点滴	45分	生理食塩液	100 mL	
	Rp) ③ 点滴	60分	生理食塩液 イムデトラ点滴静注	250 mL 10 mg	
day8 (入院)	Rp) ④ 点滴	120分	生理食塩液	500 mL	分4 毎食後眠前
	Rp) ⑤ 点滴	120分	生理食塩液	500 mL	
	Rp) ① 点滴	15分	生理食塩液	50 mL	
	Rp) ② 点滴	60分	生理食塩液 イムデトラ点滴静注	250 mL 10 mg	
	Rp) ③ 点滴	120分	生理食塩液	500 mL	
	Rp) ④ 点滴	120分	生理食塩液	500 mL	

登録レジメンNo.: 101-2 ダルラタマブ (イムデトラ)療法 第2コース以降

適応疾患名	がん化学療法後に増悪した小細胞肺癌	予測使用症例数 :	名 / 月

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名 / 略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
ダルラタマブ点滴静注	10mg/body	60分点滴静注	day1	14日	
イムデトラ点滴静注					

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)
day1	Rp) ①	15分	生理食塩液	50 mL
	点滴			
	Rp) ②	60分	生理食塩液	250 mL
	点滴		イムデトラ点滴静注	10 mg
	Rp) ③	15分	生理食塩液	50 mL
	点滴			

登録レジメンNo.: **102-1** 【体重80kg未満】アミバンタマブ+ラゼルチニブ併用療法(第1コース)

適応疾患名	EGFR遺伝子変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌	予測使用症例数		名/月
--------------	-------------------------------	----------------	--	------------

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コースの間隔	予定コース数
ラゼルチニブメシル酸水和物錠 ラスクルース錠	240mg	経口(分1、朝食後)	連日		
アミバンタマブ点滴静注 ライブリバント点滴静注	350~1050 mg/body	下記参照	day1,2,8,1 5,22	28日 (4週間毎)	1コース
アピキサバン錠 エリキュース錠	5.0mg	経口(分2、朝夕食後)	連日		レジメン開始 後4ヶ月間

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)		
day1~28 day1 (入院)	内服	1日2回	エリキュース錠2.5mg	2錠	朝夕食後(レジメン開始後4ヶ月間)	
	内服	1日1回	エピナスチン塩酸塩錠20mg	1錠	(Rp2の1時間前)	
			アセトアミノフェン錠300mg	2錠		
			生理食塩液	50 mL		
	点滴	15分	デキサート注3.3mg	6A		
			ファモチジン注20mg	1A		
	Rp) ②	右記参照	ライブリバント点滴静注	350 mg	50mL/Hで開始	
			5%ブドウ糖注	243 mL	2時間後不変なら75mL/H	
	Rp) ③	5分	生理食塩液	50 mL		
	day2 (入院)	内服	1日1回	エピナスチン塩酸塩錠20mg	1錠	(Rp2の1時間前)
内服		1日1回	アセトアミノフェン錠300mg	2錠		
			生理食塩液	50 mL		
点滴		15分	デキサート注3.3mg	3A		
			ファモチジン注20mg	1A		
Rp) ②		右記参照	ライブリバント点滴静注	700 mg	50mL/Hで開始	
			5%ブドウ糖注	236 mL	2時間後不変なら75mL/H	
Rp) ③		5分	生理食塩液	50 mL		
day8 (入院)		内服	1日1回	エピナスチン塩酸塩錠20mg	1錠	(Rp2の1時間前)
		内服	1日1回	アセトアミノフェン錠300mg	2錠	
	生理食塩液			50 mL		
	点滴	15分	デキサート注3.3mg	3A		
			ファモチジン注20mg	1A		
	Rp) ②	右記参照	ライブリバント点滴静注	1050 mg	85mL/H	
			5%ブドウ糖注	229 mL		
	Rp) ③	5分	生理食塩液	50 mL		
	day15,22	内服		エピナスチン塩酸塩錠20mg	1錠	(Rp2の1時間前)
		内服		アセトアミノフェン錠300mg	2錠	
生理食塩液				50 mL		
点滴		15分	デキサート注3.3mg	3A		
			ファモチジン注20mg	1A		
Rp) ②		右記参照	ライブリバント点滴静注	1050 mg	125mL/H	
			5%ブドウ糖注	229 mL		
Rp) ③		5分	生理食塩液	50 mL		

登録レジメンNo.: **102-2** 【体重80kg未満】アミバンタマブ+ラゼルチニブ併用療法(第2コース以降)

適応疾患名	EGFR遺伝子変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌	予測使用症例数	名/月
--------------	-------------------------------	----------------	------------

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コースの間隔	予定コース数
ラゼルチニブメシル酸水和物錠 ラスクルース錠	240mg	経口(分1、朝食後)	連日	28日 (4週間毎)	
アミバンタマブ点滴静注 ライブリバント点滴静注	1050 mg/body	下記参照	day1,15		
アピキサバン錠 エリキュース錠	5.0mg	経口(分2、朝夕食後)	連日		レジメン開始 後4ヶ月間

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)	
day1~28	内服	1日2回	エリキュース錠2.5mg	2錠	朝夕食後(レジメン開始後4ヶ月間)
			エピナスチン塩酸塩錠20mg	1錠	
day1,15	内服		アセトアミノフェン錠300mg	2錠	(Rp1の1時間前)
	Rp) ①	右記参照	ライブリバント点滴静注	1050 mg	125mL/H
			5%ブドウ糖注	229 mL	
	Rp) ②	5分	生理食塩液	50 mL	

登録レジメンNo.: **103-1** 【体重80kg以上】アミバンタマブ+ラゼルチニブ併用療法(第1コース)

適応疾患名	EGFR遺伝子変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌	予測使用症例数	名/月
--------------	-------------------------------	----------------	------------

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コースの間隔	予定コース数
ラゼルチニブメシル酸水和物錠 ラスクルーズ錠	240mg	経口(分1、朝食後)	連日	28日 (4週間毎)	1コース
アミバンタマブ点滴静注 ライブリバント点滴静注	350~1400 mg/body	下記参照	day1,2,8,1 5,22		
アピキサバン錠 エリキュース錠	5.0mg	経口(分2、朝夕食後)	連日		レジメン開始 後4ヶ月間

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)			
day1~28	内服	1日2回	エリキュース錠2.5mg	2錠	朝夕食後(レジメン開始後4ヶ月間) (Rp2の1時間前)		
			day1	エピナスチン塩酸塩錠20mg		1錠	
			アセトアミノフェン錠300mg	2錠			
	Rp) ①	15分	生理食塩液	50 mL			
	点滴		デキサート注3.3mg	6 A			
			ファモチジン注20mg	1 A			
	Rp) ②	右記参照	ライブリバント点滴静注	350 mg		50mL/Hで開始	
			5%ブドウ糖注	243 mL		2時間後不変なら75mL/H	
	Rp) ③	5分	生理食塩液	50 mL			
	day2	内服	1日1回	エピナスチン塩酸塩錠20mg		1錠	(Rp2の1時間前)
				アセトアミノフェン錠300mg	2錠		
Rp) ①		15分	生理食塩液	50 mL			
			デキサート注3.3mg	3 A			
			ファモチジン注20mg	1 A			
Rp) ②		右記参照	ライブリバント点滴静注	1050 mg	35mL/Hで開始		
			5%ブドウ糖注	229 mL	2時間後不変なら50mL/H		
Rp) ③		5分	生理食塩液	50 mL			
day8		内服	1日1回	エピナスチン塩酸塩錠20mg	1錠	(Rp2の1時間前)	
					アセトアミノフェン錠300mg		
	Rp) ①	15分	デキサート注3.3mg	3 A			
			ファモチジン注20mg	1 A			
			生理食塩液	50 mL			
	Rp) ②	右記参照	ライブリバント点滴静注	1400 mg	65mL/H		
			5%ブドウ糖注	222 mL			
	Rp) ③	5分	生理食塩液	50 mL			
	day15	内服		エピナスチン塩酸塩錠20mg	1錠		(Rp2の1時間前)
					アセトアミノフェン錠300mg		
Rp) ①		15分	デキサート注3.3mg	3 A			
			ファモチジン注20mg	1 A			
			生理食塩液	50 mL			
Rp) ②		右記参照	ライブリバント点滴静注	1400 mg	85mL/H		
			5%ブドウ糖注	222 mL			
Rp) ③		5分	生理食塩液	50 mL			
day22		内服		エピナスチン塩酸塩錠20mg	1錠	(Rp2の1時間前)	
					アセトアミノフェン錠300mg		
	Rp) ①	15分	デキサート注3.3mg	3 A			
			ファモチジン注20mg	1 A			
			生理食塩液	50 mL			
	Rp) ②	右記参照	ライブリバント点滴静注	1400 mg	125mL/H		
			5%ブドウ糖注	222 mL			
	Rp) ③	5分	生理食塩液	50 mL			

登録レジメンNo.: **103-2** 【体重80kg以上】アミバンタマブ+ラゼルチニブ併用療法(第2コース以降)

適応疾患名	EGFR遺伝子変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌	予測使用症例数	名/月
--------------	-------------------------------	----------------	------------

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コースの間隔	予定コース数
ラゼルチニブメシル酸水和物錠 ラスクルース錠	240mg	経口(分1、朝食後)	連日	28日 (4週間毎)	
アミバンタマブ点滴静注 ライブリバント点滴静注	1400 mg/body	下記参照	day1,15		
アピキサラン錠 エリキュース錠	5.0mg	経口(分2、朝夕食後)	連日		レジメン開始 後4ヶ月間

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)	
day1~28	内服	1日2回	エリキュース錠2.5mg	2錠	朝夕食後(レジメン開始後4ヶ月間)
			エピナスチン塩酸塩錠20mg	1錠	
day1,15	内服	右記参照	アセトアミノフェン錠300mg	2錠	125mL/H
			ライブリバント点滴静注	1400 mg	
			5%ブドウ糖注	222 mL	
	Rp) ②	5分	生理食塩液	50 mL	

登録レジメンNo.: 104-1

トラスツスマブ デルクステカン(エンハーツ)療法(肺がん)

適応疾患名	がん化学療法後に増悪したHER2 (ERBB2) 遺伝子変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌	予測使用症例数 :	名/月
-------	--	-----------	-----

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名 / 略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
トラスツスマブ デルクステカン注	5.4mg/kg	90分点滴静注	day1	21日 (3週間毎)	
T-DXd(エンハーツ点滴静注用)		(忍容性良好で2回目以降30分でも可)			

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)
day 1	Rp) ①	30分	パロノセトロン点滴静注バッグ	50 mL
	点滴		デキサート注3.3mg	3 A
	Rp) ②	30分	5%ブドウ糖注	100 mL
	Rp) ③	90分	5%ブドウ糖注	100 mL
	点滴		エンハーツ注	mg
			(インラインフィルタは0.2または0.22 μmを使用)	
			(忍容性良好で2回目以降30分でも可)	
	Rp) ④	側注	5%ブドウ糖注	20 mL
day2~3	内服	1日2回	デカドロン錠	8 mg

登録レジメンNo.: 105-1 アテゾリズマブ(テセントリク)単独療法(4週毎)

適応疾患名	切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌 進展型小細胞肺癌(維持療法)	予測使用症例数:	名/月
--------------	-------------------------------------	-----------------	------------

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
テセントリク注	1680mg/body	60分、点滴静注 (忍容性良好で2回目以降 30分でも可)	day1	28日 (4週間毎)	
アテゾリズマブ					

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)
day1	Rp) ①	10分	生理食塩液	50 mL
	点滴			
	Rp) ②	60分	生理食塩液	250 mL
	点滴		テセントリク注	1680 mg
			(インラインフィルタは0.2または0.22 μmを使用)	
	Rp) ③	側注	生食注シリンジ	10 mL

登録レジメンNo: **106-1** **セミプリマブ単独(維持)療法**

適応疾患名	OPD-L1 ≥ 50%の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌 ○切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌における維持療法(セミプリマブ+CBDCA+PTX併用療法4コース後)	予測使用症例数 :	1 名/月
--------------	---	------------------	-------

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名 / 略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コースの間隔	予定コース数
セミプリマブ注 リブタヨ点滴静注	350 mg/body	30分、点滴静注	day1	21日 (3週間毎)	/

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)
day1	Rp) ①	10分	生理食塩液	50 mL
	点滴			
	Rp) ②	30分	生理食塩液	100 mL
	点滴		リブタヨ注	350 mg
			(インラインフィルタは0.2または0.22 μmを使用)	
	Rp) ③	側注	生食注シリンジ	10 mL

登録レジメンNo.: **107-1** セミプリマブ+CBDCA+PEM併用療法

適応疾患名 切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌(扁平上皮癌を除く) **予測使用症例数:** **名/月**

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コースの間隔	予定コース数
セミプリマブ注 リプタヨ点滴静注	350 mg/body	30分間、点滴静注	day1	21日 (3週間毎)	4コース
ペトレキセド注 PEM	500 mg/m ²	10分間、点滴静注	day1		
カルボプラチン注 カルボプラチン/CBDCA	AUC=5	1時間、点滴静注	day1		
葉酸(0.5mg) パンビタン末	1日1回1g	経口(分1、朝食後)	治療開始7日以上前から最終投与後22日目まで連日投与		
VB12(1000 μg)	1回1000 μg	筋注	治療開始7日以上前から最終投与後22日目まで:9週毎に投与		

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)		
day1	内服		アプレピタントカプセル125mg	1錠	(Rp5の1時間前)	
	Rp) ①	15分	パロノセトロン点滴静注バッグ	50 mL		
	点滴		デキサート注3.3mg	2 A		
	Rp) ②	10分	生理食塩液	50 mL		
	Rp) ③	30分	生理食塩液	100 mL		
	点滴		リプタヨ注	350 mg		
			(インラインフィルタは0.2または0.22 μmを使用)			
	Rp) ④	10分	生理食塩液	50 mL		
	Rp) ⑤	10分	生理食塩液	100 mL		
	点滴		ペトレキセド注	mg		
	Rp) ⑥	1時間	5%ブドウ糖注	250 mL		
	点滴		カルボプラチン注	mg		
	Rp) ⑦	側注	生食注シリンジ	10 mL		
day2,3	内服	1日1回	アプレピタントカプセル80mg	1錠		
	(内服)	(1日1回)	(デカドロン錠4mg)	(1錠)	:発疹の状況に応じて処方	

登録レジメンNo.: **108-1** セミプリマブ+CBDCA+PTX併用療法

適応疾患名 切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌 | **予測使用症例数** : **名/月**

【レジメンの内容】

医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数
セミプリマブ注	350 mg/body	30分間、点滴静注	day1	21日 (3週間毎)	4コース
リブタヨ点滴静注					
パクリタキセル注	200 mg/m ²	3時間、点滴静注	day1		
パクリタキセル/PTX					
カルボプラチン注	AUC=6	1時間、点滴静注	day1		
カルボプラチン/CBDCA					

【登録処方内容】

処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)	
day1	内服		アプレピタントカプセル125m	1錠	(Rp5の1時間前)
	Rp) ①	15分	パロノセトロン点滴静注バッグ	50 mL	
	点滴		デキサート注3.3mg	6 A	
			ファモチジン注用20mg	1 A	
			ホラミン注5mg	1 A	
	Rp) ②	10分	生理食塩液	50 mL	
	Rp) ③	30分	生理食塩液	100 mL	
	点滴		リブタヨ注	350 mg	
			(インラインフィルタは0.2または0.22 μmを使用)		
	Rp) ④	10分	生理食塩液	50 mL	
	Rp) ⑤	3時間	生理食塩液	500 mL	
	点滴		パクリタキセル注	mg	
			(インラインフィルタは0.2または0.22 μmを使用)		
	Rp) ⑥	10分	生理食塩液	50 mL	
	点滴				
	Rp) ⑦	1時間	5%ブドウ糖注	250 mL	
点滴		カルボプラチン注	mg		
Rp) ⑧	側注	生食注シリンジ	10 mL		
day2,3	内服	1日1回	アプレピタントカプセル80mg	1錠	

登録レジメンNo.: 109-1		セミプリマブ+PEM維持療法				
適応疾患名	切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌 における維持療法(セミプリマブ+ CBDCA+PEM併用療法4コース後)	予測使用症例数:	名/月			
【レジメンの内容】						
医薬品名 (一般名/略語)	用量 (mg/m ² 又はAUC)	投与時間とルート	投与日	1コース の間隔	予定 コース数	
セミプリマブ注	350 mg/body	30分間、点滴静注	day1	21日 (3週間毎)	/	
リブタヨ点滴静注						
ペトレキセド注	500 mg/m ²	10分間、点滴静注	day1			
PEM						
葉酸(0.5mg)	1日1回1g	経口(分1、朝食後)	治療開始7日以上前から最終投与後 22日目まで連日投与			
パンビタン末						
VB12(1000μg)	1回1000μg	筋注	治療開始7日以上前から最終投与後 22日目まで:9週毎に投与			
【登録処方内容】						
処方例	RpNo./ルート	投与時間	医薬品名	(投与量)		
day1	Rp) ①	15分	生理食塩液	100 mL		
	点滴		デキサート注3.3mg	2 A		
	Rp) ②	10分	生理食塩液	50 mL		
	Rp) ③		30分	生理食塩液	100 mL	
	点滴	リブタヨ注		350 mg		
			(インラインフィルタは0.2または0.22μmを使用)			
	Rp) ④	10分	生理食塩液	50 mL		
	Rp) ⑤		10分	生理食塩液	100 mL	
	点滴	ペトレキセド注		mg		
	day2,3	(内服)	(1日2回)	(デカドロン錠4mg)	(2錠):発疹の状況に応じて処方	